

## 平成 29 年度利用者懇談会 摘録

平成 30 年 3 月 24 日

開催日時：平成 30 年 3 月 24 日（土）18 時～

開催場所：2 階フリースペース

出席者： 9 名

アリーノ 2 名（館長、副館長）

進行役： 副館長・式次第に沿って以下の通り進行しました。

### <議題 1>

#### ・29 年度事業報告の説明

アリーノ館長より、資料に基づき説明

（質問）特になく、了承された。

### <議題 2>

#### ・30 年度事業計画説明

アリーノ館長より、資料に基づき説明

（質問）特になく了承された。

### <アリーノに対するご意見等>

#### 質疑応答

質問）駐車場の現状について説明して欲しい（台数を増やせないか）

回答）駐車場は現在障がい者専用スペース（1 台）を含め 10 台分しかなく、予約は障がい者のみ受付けている。できるだけ公共交通機関を利用しての来館と団体利用の場合の場合であっても、各団体 1 台のみということをお願いしており、満車時は近隣有料駐車場をご案内しています。現在駐車スペースを増やせる環境下になく、何卒ご理解をお願いいたします。

19 時をもって終了。

## 平成 30 年度利用者懇談会 摘録

平成 31 年 3 月 23 日

開催日時：平成 31 年 3 月 23 日（土） 18 時～

開催場所：2 階フリースペース

出席者： 8 名

アリー側 2 名（館長、副館長）

進行： アリーノ副館長が式次第に沿って以下の通り進行した。

### <議題 1>

#### ・ 30 年度事業報告

アリーノ館長から、資料に基づき説明

（質問）質問がなく了承された。

### <議題 2>

#### ・ 31 年度（令和元年度）事業計画説明

アリーノ館長より、資料に基づき説明

質問がなく了承された。

### <議題 3>

#### ・ アリーノ 10 周年記念事業について

アリーノ館長より、資料に基づき概略を説明

質問）式典のような形式ばったものだけではなく、お祭りの要素を是非織り込んで欲しい。

回答）10 周年式典は 2 日間を予定しており、1 日目は川崎市長・来賓をお迎えしての式典的要素が強いものとなる予定であるが、2 日目は入り口前に模擬店を出したり、館内では子供たちのパフォーマンス、体験コーナー等を多数計画しており、10 周年記念事業が次の 10 年に繋がるよう今後も地域活性化に努めてまいります。

### <アリーノに対するご意見等>

特になし

19 時をもって終了。

# 事業一覧

|       |            | 事業                           |                               |                      |                               |          |
|-------|------------|------------------------------|-------------------------------|----------------------|-------------------------------|----------|
|       |            | 平成29年度                       | 平成30年度                        | 令和元年度                | 令和2年度                         | コロナ影響    |
|       | 特別企画       |                              |                               | 開設10周年記念事業           |                               |          |
|       | フェスタ<br>関連 | 第6回夏休み子どもフェスタ<br>第9回アリーノフェスタ | 第7回夏休み子どもフェスタ<br>第10回アリーノフェスタ | 第8回夏休み子どもフェスタ        | 第9回夏休み子どもフェスタ<br>第12回アリーノフェスタ | 中止<br>中止 |
| イベント  | 展示         | 母の日似顔展                       | 母の日似顔展                        | 母の日似顔展               | 母の日似顔展                        | 中止       |
|       |            | 父の日似顔展                       | 父の日似顔展                        | 父の日似顔展               | 父の日似顔展                        | 中止       |
|       |            | 七夕ぬり絵展                       | 七夕ぬり絵展                        | 七夕ぬり絵展               | 七夕ぬり絵展                        | 中止       |
|       |            | 書初め展                         | クリスマスぬり絵展                     | クリスマスぬり絵展            | クリスマスぬり絵展                     | 実施       |
|       |            |                              | 書初め展                          | 書初め展                 | 書初め展                          | 実施       |
|       | 音楽関係       | アリーノ音楽コンサートシリーズ第17回          | アリーノ音楽コンサートシリーズ第23回           | アリーノ音楽コンサートシリーズ第27回  | 平成元年台風19号被災者支援チャリティーコンサート     | 中止       |
|       |            | アリーノ音楽コンサートシリーズ第18回          | アリーノ音楽コンサートシリーズ第24回           | アリーノ音楽コンサートシリーズ第28回  | アリーノ音楽コンサートシリーズ第31回           | 実施       |
|       |            | アリーノ音楽コンサートシリーズ第19回          | アリーノ音楽コンサートシリーズ第25回           | アリーノ音楽コンサートシリーズ第29回  | アリーノ音楽コンサートシリーズ第32回           | 中止       |
|       |            | アリーノ音楽コンサートシリーズ第20回          | アリーノ音楽コンサートシリーズ第26回           | アリーノ音楽コンサートシリーズ第30回  | アリーノ音楽コンサートシリーズ第33回           | 中止       |
|       |            | アリーノ音楽コンサートシリーズ第21回          | アリーノ音楽コンサートシリーズ第27回           |                      | アリーノ音楽コンサートシリーズ第34回           | 中止       |
|       |            | アリーノ音楽コンサートシリーズ第22回          | 東日本大震災復興支援チャリティーコンサート         |                      |                               |          |
|       |            | 東日本大震災チャリティーコンサート            |                               |                      |                               |          |
| 講座・教養 | 健康関係       | 太極拳教室                        | 太極拳教室                         | 太極拳教室                | 太極拳教室                         | 実施       |
|       |            | 卓球教室                         | 卓球教室                          | 卓球教室                 | 水曜卓球教室                        | 実施       |
|       |            | 空手型教室                        | 日曜卓球教室                        | 日曜卓球教室               | 日曜卓球教室                        | 実施       |
|       |            | ZUMBAビックス                    | 空手型教室                         | ZUMBAビックス            | ZUMBAビックス                     | 実施       |
|       |            | 男のヨガ教室                       | ZUMBAビックス                     |                      | 神奈川大学 駅伝部と走ろう！                | 中止       |
|       | 子ども関係      | おはなし会                        | おはなし会                         | おはなし会                | おはなし会                         | 中止       |
|       |            | もこもこルーム（出前保育園）               | もこもこルーム                       | もこもこルーム              | もこもこルーム                       | 中止       |
|       |            | 3B親子体操                       | 3B親子体操                        | 3B親子体操               | 3B親子体操                        | 中止       |
|       |            | 離乳食講座                        | 離乳食講座                         | 離乳食講座                | 離乳食講座                         | 実施       |
|       |            | 幼児食講座                        | 幼児食講座                         | 幼児食講座                | 幼児食講座                         | 中止       |
|       |            | 子ども映画会                       | 子ども映画会（こどもの日）                 | 子ども映画会（こどもの日）        | 子ども映画会（こどもの日）                 | 中止       |
|       |            | 人権映画会「クラッチヒッターみなみ」           | 読書感想文作成教室                     | こどもフラワーアレンジメント       | こどもフラワーアレンジメント                | 中止       |
|       |            | 新春アリーノカルタ大会                  | 粘土工作教室                        | 子育て相談会               | 折り紙ヒコーキ教室                     | 中止       |
|       |            |                              | 新春アリーノカルタ大会                   | 折り紙ヒコーキ教室            | こども手芸教室                       | 中止       |
|       |            |                              | 子ども科学教室                       | こども手芸教室              | 新春アリーノカルタ大会                   | 中止       |
|       |            |                              | 親子手芸教室                        | 新春アリーノ・カルタ大会         |                               |          |
|       | 教養・趣味関係    | 英会話教室                        | 英会話教室                         | 英会話教室                | 英会話教室                         | 実施       |
|       |            | パソコン入門編                      | パソコン入門編                       | パソコン基礎コース            | パソコン基礎教室                      | 中止       |
|       |            | パソコン何でも相談会                   | パソコンなんでも相談会                   | パソコン応用・活用コース         | スマホ活用教室                       | 実施       |
|       |            | シニアパソコンクラブ                   | シニアパソコンクラブ                    | パソコンなんでも相談会          | パソコンなんでも相談会                   | 中止       |
|       |            | パソコンで年賀状作成                   | ハーバリウム教室（入門編）                 | シニアパソコンクラブ           | シニアパソコンクラブ                    | 実施       |
|       |            | 浴衣着付け教室                      | ハーバリウム教室（中級編）                 | フラワーアレンジメント（クリスマス飾り） | 四季折々の「私の花時間」教室                | 中止       |
|       |            | 歴史講座                         | クリスマス飾り教室                     | フラワーアレンジメント（正月飾り）    | フラワーアレンジメント（クリスマス飾り教室）        | 実施       |
|       |            | クリスマス飾り作り教室                  | 正月飾り教室                        | グランドピアノを弾いてみませんか     | フラワーアレンジメント（正月飾り）教室           | 実施       |
|       |            | 正月飾り作り教室                     | 終活セミナー                        | ライフプランセミナー           | グランドピアノを弾いてみませんか              | 実施       |
|       |            | 整理収納講座                       | 歴史講座                          | 円満解決！遺産分割講座          | ママさん写真教室                      | 中止       |
|       |            | シニアメイク講座                     |                               | 世界遺産講座               | 相続問題セミナー（応用編）                 | 中止       |
|       |            |                              |                               |                      | 世界遺産講座                        | 実施       |
|       |            |                              |                               |                      | 歴史講座                          | 中止       |
|       |            |                              |                               |                      |                               |          |
|       |            |                              |                               |                      |                               |          |

|      |              |                   |                   |                      |                   |    |
|------|--------------|-------------------|-------------------|----------------------|-------------------|----|
| 料理関係 | 料理関係         | アリーノ料理教室          | アリーノ料理教室          | 親子で肉まん・あんまん作り        | アリーノ料理教室          | 中止 |
|      |              | 味噌作り教室            | アリーノお菓子作り教室       | アリーノ料理教室             | 味噌作り教室            | 実施 |
|      |              | アリーノお菓子作り教室       | アリーノパン作り教室（中級編）   | アリーノお菓子作り教室          | アリーノお菓子作り教室       | 実施 |
|      |              | アリーノパン作り教室（中級編）   | パンDEランチ           | アリーノ・ランチパン教室         | アリーノ・かんたんパン教室     | 実施 |
|      |              | 夏休み子どもパン作り教室      | 夏休み子どもパン作り教室      | アリーノ食パン教室            | アリーノ・ハードパン教室      | 実施 |
|      |              | 夏休み親子料理教室         | 夏休み親子料理教室         | アリーノ・おやつパン教室         | アリーノ・ふんわりしっとりパン教室 | 実施 |
|      |              | クリスマス親子料理教室       | クリスマス親子料理教室       | クリスマス・パン教室           | アリーノ・タイ料理教室       | 中止 |
|      |              | 男の料理教室            | 男の料理教室            | アリーノ・タイ料理教室          | クリスマス・パン教室        | 中止 |
|      |              | アレルギー対策料理教室       | 健康料理教室            | 男子ごはん部               | 男子ごはん部            | 中止 |
|      |              | 健康料理教室            | 夏休み親子料理そが先生編      | 健康料理教室               | 健康料理教室            | 中止 |
|      |              | ウィンナー飾り切り教室       | シュート-レンパン作り       | 親子料理教室               | 親子料理教室            | 中止 |
|      |              |                   | 味噌作り              | 夏休みこどもパン教室           | 夏休みこどもパン教室        | 中止 |
|      |              |                   | 恵方巻き教室            | 夏休み親子料理そが先生編         | 夏休み親子料理教室         | 中止 |
|      |              |                   | 親子お菓子作り教室         |                      |                   |    |
| 市民活動 | 市民活動<br>育成事業 | 子ども食堂             | 子ども食堂             | こども食堂                | こども食堂             | 中止 |
|      |              | 懐かしいレコードを良い音で楽しむ会 | 子ども食堂ボランティアの育成    | こども食堂ボランティアの育成       | こども食堂ボランティアの育成    | 実施 |
|      |              | 盆踊り練習会            | 大人食堂(ボランティア育成事業)  | 懐かしいレコードを良い音で楽しむ会    | 懐かしいレコードを良い音で楽しむ会 | 実施 |
|      |              | アリーノ土曜学校          | 懐かしいレコードを良い音で楽しむ会 | 盆踊り練習会               | 盆踊り練習会            | 中止 |
|      |              | アリーノおしゃべりサロン      | 介護・相続の心構え         | アリーノ土曜学校             | アリーノ土曜学校          | 実施 |
|      |              | 市民活動ふれあいフェア       | 盆踊り練習会            | アリーノおしゃべりサロン         | アリーノおしゃべりサロン      | 実施 |
|      |              |                   | アリーノ土曜学校          | ユニバーサル事業(ソウルエキシビジョン) | ユニバーサル事業          | 中止 |
|      |              |                   | アリーノおしゃべりサロン      | 朗読サロン                | 朗読サロン             | 実施 |
|      |              |                   | ちょっと大きなおはなし会      | 夏休み怖いおはなし会           | 夏休み怖いおはなし会        | 中止 |
|      |              |                   | 市民活動ふれあいフェア       | ふるさとウォーキング           | ふるさとウォーキング        | 中止 |
|      |              |                   | 松本幸治個展支援          |                      |                   |    |
|      | 市民活動<br>支援事業 | 朗読サロン             | 朗読サロン             | 第7回市民活動ふれあいフェア       | 第八回市民活動ふれあいフェア    | 中止 |
|      |              | 夏休み怖いおはなし会        | 夏休み怖いおはなし会        | 夏休み親子料理教室            | 夏休み親子料理教室         | 中止 |
|      |              | 夏休み歌と遊びのおはなし会     | 夏休み歌と遊びのおはなし会     | クリスマス親子料理教室          | クリスマス親子料理教室       | 中止 |
|      |              | アリーノお茶の間会         | アリーノお茶の間会         | 夏休み歌と遊びのおはなし会        | 寄せ植え教室            | 中止 |
|      |              | シニアリトミック体操        | シニアリトミック体操        | 木本美紀 講演 「蒼い空へ」       | 夏休み歌と遊びのおはなし会     | 中止 |
|      |              | 人形劇               | ソウルエキシビジョン        | アリーノお茶の間会            | アリーノお茶の間会         | 実施 |
|      |              | 有馬・馬絹ウォーキング       |                   | シニアリトミック体操           | シニアリトミック体操        | 実施 |
|      |              | ソウルエキシビジョン        |                   |                      |                   |    |
|      |              | 寄せ植え教室            |                   |                      |                   |    |
| 備考   | 実施63事業       | 実施70事業            | 実施67事業            | 計画70事業 実施27事業 中止43事業 |                   |    |

## 収支実績表

(単位:円)

|               | 第3期指定管理決算額 |            |            |            |
|---------------|------------|------------|------------|------------|
|               | 平成29年度     | 平成30年度     | 令和元年度      | 令和2年度      |
| 1 人件費         | 25,975,348 | 26,291,978 | 26,909,819 | 25,909,109 |
| 2 諸謝金         | 3,241,615  | 3,747,934  | 3,090,063  | 1,649,641  |
| 3 委託費         | 6,770,987  | 6,699,795  | 6,793,378  | 6,666,089  |
| 4 図書購入費       | 1,024,473  | 1,018,917  | 1,057,105  | 1,027,432  |
| 5 印刷・ホームページ関係 | 699,201    | 118,800    | 135,250    | 158,400    |
| 6 光熱費         | 3,383,533  | 3,658,124  | 3,031,041  | 2,384,700  |
| 7 消耗品費        | 810,251    | 889,918    | 849,929    | 1,062,988  |
| 8 修繕費         | 383,616    | 400,464    | 383,180    | 378,920    |
| 9 通信運搬費       | 418,983    | 444,606    | 530,342    | 478,941    |
| 10 賃借料        | 911,939    | 996,322    | 1,786,377  | 3,162,836  |
| 11 保険料        | 338,929    | 356,558    | 308,477    | 262,042    |
| 12 什器備品費      | 0          | 95,742     | 0          | 0          |
| 13 本社経費       | 5,278,711  | 4,823,135  | 5,561,327  | 4,794,888  |
| 14 公租公課       | 1,997,934  | 1,961,700  | 2,296,437  | 2,230,592  |
| 15 その他        | 871,077    | 1,180,295  | 1,006,851  | 446,847    |
| 経費合計 ①        | 52,106,597 | 52,684,288 | 53,739,576 | 50,613,425 |
| 1 指定管理料       | 41,596,000 | 41,596,000 | 43,672,090 | 44,044,740 |
| 2 利用料金収入      | 5,273,020  | 5,436,730  | 5,181,465  | 4,056,552  |
| 3 その他収入       | 4,228,140  | 4,641,500  | 3,887,520  | 1,778,400  |
| 4 雑収入         | 864,344    | 840,638    | 873,711    | 646,427    |
| 5 自主事業売上充当    | 145,093    | 169,420    | 81,000     | 14,000     |
| 6 補償金         | 0          | 0          | 43,790     | 73,306     |
| 収入合計 ②        | 52,106,597 | 52,684,288 | 53,739,576 | 50,613,425 |

令和2年度 指定管理者事業報告（実施状況・実施結果）及び自己評価表

| 分類             | 項目              | 事業計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 事業報告                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|----------------|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1<br>総合的な運営状況  | (1) 基本方針        | <p>&lt;管理運営の基本方針&gt;</p> <p>(1) 運営経験と実績に基づいたネットワーク、情報、知識等を活用し、基本に忠実に、変化をおそれず、常にチャレンジ精神をもって地域課題に取組むとともに、地域活性化に寄与する。</p> <p>(2) 市民参画による地域主体のまちづくりを目指すために、ネットワークの拡大を更に強固なものとする。</p> <p>(3) 安全、安心、快適を基本にホスピタリティ溢れる施設運営を通して、生涯学習支援事業を推進する。</p> <p>(4) 常に利用者さまの声を傾け、運営の改善を図っていく。</p> <p>(5) 公平公正な運営をおこなう。</p>      | <p>①令和2年度は新型コロナウイルスの蔓延による非常事態宣言の発出に伴い、臨時休館、開館時間の短縮、人数制限等を余儀なくされたものの、基本方針に忠実に事業運営を行った。</p> <p>②2020年度に計画していた大型イベント(アリーノフェスタ・夏休み子どもフェスタ)・音楽コンサートを始めとする自主事業(主催・協力事業)については利用者の安全と安心の確保を第一義に開催の是非を判断し運営を行った。</p> <p>③地域の学校行事(入学式・卒業式等)、地域イベント等(町内会運動会、お祭り)も新型コロナウイルスの影響により、そのほとんどが中止となったが、電話連絡などによりコミュニケーションを取り続けた。</p> <p>④川崎市の感染拡大防止政策並びにアクティオ本社の感染防止基準に則り、3密の回避を始めとする感染防止策を推進した。</p> <p>⑤1階にご意見箱を設置し、利用者様の声に常に耳を傾け、フィードバックと改善できるところは速やかに対応した。</p> <p>⑥公平公正な施設運営を行い、ヘビーユーザーも初めてご利用される方にも同等の接客に努め、1階グループ学習室は多数の方がご利用できるよう1日4時間制とし、満席の場合は、2階フリースペースをご案内した。</p> | <p>コロナウイルス感染拡大防止に伴う、臨時休館、開館時間の短縮や貸館、地域図書室、市民生活支援コーナーの利用人数制限等が重なったものの、川崎市の感染拡大防止のガイドライン、アクティオ本社のガイドラインを遵守し、運営基本方針に沿って年間を通じて安全安心・公平公正な運営ができた。</p> <p>・コロナ禍の中、利用者の安全安心の確保のため、SNS(ZOOM)を利用した主催事業を開始する等、新しい生活様式に根づいた施設運営に取り組んだ。(シニアパソコン講座、おはなし会)</p>                                                                                             |
|                | (2) 事業成果        | <p>アリーノの基本テーマである「集う、学ぶ、楽しむ」をベースに設置目的の達成に向けアリーノの4つの役割、機能を果たし、地域社会に貢献する。</p> <p>(1) 生涯学習の役割</p> <p>(2) 読書支援の役割</p> <p>(3) 市民活動支援の役割</p> <p>(4) 地域コミュニティ交流の役割</p>                                                                                                                                               | <p>①生涯学習事業の拠点として、多世代にわたる市民活動育成を図った。</p> <p>②読書支援については導入2年目を迎えた新図書システムの浸透を図り、所蔵本の検索、新着情報を積極的に行い、地域図書室として特性ある地域密着型の運営に努めた。</p> <p>&lt;今年度実施した地域図書室の主な実施内容&gt;</p> <p>読書週間キャンペーン(春、秋)、古本市(年2回開催)、本の福袋</p> <p>③市民活動支援については、利用団体への協力(お茶の間サロン、シニアアミック等)また市民活動支援コーナー(利用者連絡会(月次開催)の事務局として地域活性化への協力を行った。(登録団体の印刷代行、登録団体用のおしり改定に関する助言を含む)</p>                                                                                                                                                                                                                       | <p>コロナ禍ではあったが、徹底した感染防止策に努め、「集う、学ぶ、楽しむ」を基本コンセプトに、設置目的の達成に向けたアリーノの役割は十分に果たせた。特に課題であった読書支援については、児童室に絵本コーナーを新たに設けるなどの工夫を凝らし、また新着本や話題性の高い本などのコーナーを定期的に設けるなどの、露出強化を図ったことにより、利用者増に繋がった。2020年度の利用者アンケートの結果でも図書利用者のシェアが8%増えたことはその工夫の成果であり、新図書システムの浸透がそれを後押ししている。</p>                                                                                 |
|                | (3) 利用促進        | <p>利用者数増に向けアリーノの設置目的、役割、利用対象者を理解し効果的な施策を実施する。</p> <p>アリーノの活動内容PR</p> <p>(1) アリーノの認知度向上(地域への深耕)</p> <p>(2) アリーノのマルチ機能の充実(サークル活動、市民活動、図書機能)</p> <p>継続利用者の増加と新規利用者の獲得に向けた活動の実施</p> <p>(1) 利用者をリピーター化。</p> <p>(2) 利用者を情報発信者にする。(ネットワーク化)</p> <p>(3) 情報発信力の強化(広報活動の強化)</p> <p>(4) 利用者ニーズにマッチした新規企画事業の企画提案と実施。</p> | <p>①告知力の高いタウンニュース等の媒体を使用した広報活動の実施。</p> <p>②貸室受付時や図書受付時における職員スタッフ全員の丁寧な説明と、気軽に利用できる雰囲気作りを行った。</p> <p>③館内掲示、HPを効果的に使い、アリーノのコロナウイルス感染防止策を訴え、安心して利用していただけるよう促した。</p> <p>④臨時休館を利用し自ら接遇訓練研修を行い、おもてなしの心をもって、「また来たいね、来てよかったね」という親近感を抱いていただけるよう努めた。</p> <p>⑤児童室の利用促進策として、絵本コーナーを地域図書室から児童室へ移動させ、ゆったりと親子で読み聞かせができるようスペースの有効活用を図った。</p> <p>⑥ZOOMでおはなし会を実験的に導入し、コロナ禍においても安心して自宅でおはなし会を楽しんでいただけるような工夫を施した。</p>                                                                                                                                                         | <p>・コロナ禍ではあったものの、各媒体との連携を常に取り続け、実施が滞ったものは、積極的な広報活動を行い、来館者にはアリーノの安全性を常に訴えかけるなどスタッフ全員で地道な利用促進活動を行った。</p> <p>・主催事業のマンネリ化の防止、利用者増を目的として、スマホ入門講座(スマホ基礎コース 9月)、アプリ活用コース 10月)やZOOMでおはなし会など新規取り組みを行い、高齢者や子育て世代の利用者増に繋がった。</p> <p>・ふれあいネットの予約方法の変更にあたり、センター作成のチラシの掲示や配架を行い、チラシを使用した窓口で口頭での丁寧な説明、ならびにアリーノニュースの1面を使用した変更点のわかりやすく説明等、利用者より高評価を得ている。</p> |
| 2<br>管理業務の実施状況 | (4) 利用者満足度      | <p>利用者の声に常に耳を傾け、意見・要望の収集と館からの情報発信を通して双方向のコミュニケーションを充実させ、快適な空間を創り出し、地域住民の皆様にご満足いただける施設運営を行う。</p> <p>2月に利用者アンケートを実施し、利用者満足度を調査し、4月のアリーノニュースにて結果を公表する。</p>                                                                                                                                                      | <p>&lt;利用者満足度調査の主な結果について&gt;</p> <p>①総合満足度 「自分も利用したいし、他人にも推奨したい」+「自分は是非利用したい」と答えた方が全体の80%を占め、「機会があれば利用したい」と答えた方は12%、利用したくないと答えた方は0%であった。</p> <p>②職員・スタッフの接客態度については昨年度同様、満足+やや満足で77%と高い水準を維持できていると思慮する。</p> <p>③館内の清掃満足度は80%</p> <p>④コロナウイルス感染防止対策について 満足+やや満足で79%を占める。</p> <p>※アンケートコメント欄へのご意見、ご要望としては、昨年度同、様駐車場台数が少ない。蔵書の量を増やして欲しい等、物理的な要望が多くみられた。</p>                                                                                                                                                                                                   | <p>コロナ禍のなか大変厳しい運営を強いられたものの、左記アンケート結果が示す通り、各項目において利用者様の満足度は例年通り、高い水準を維持できたと思慮する。また今年度はコロナウイルス感染防止策についての調査を行ったが、利用者の8割の方から満足をいただいたことは、日頃からの徹底した感染防止対策が認知されたといえる。また今年度はコロナウイルスの感染拡大防止に対する利用者の声にスピード感をもって対応し、信頼を勝ち得た。(図書室、グループ学習室への加湿器、空気清浄機の設置、消毒紙用のゴミ箱の設置等)</p>                                                                               |
|                | (1) 維持管理等の再委託   | <p>建物維持管理業務については仕様書に沿って、年間計画を作成し、総合管理会社(パシフィックエンジニアリング㈱)に委託する。また施設管理者として管理監督を適切に行う。夜間帯(21:30~翌朝7:00)は専門業者(SECOM)に委託する。</p>                                                                                                                                                                                   | <p>①建物維持管理に関しては左記年間計画に沿って確実に実行された。(臨時休館中も実施)</p> <p>②今年度は所管課のご協力により大規模修繕(排煙窓の修復)を行った。</p> <p>③夜間時間帯については年間を通じトラブルは発生しなかった。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | <p>・休館日の定期清掃・点検時は、必ず職員が立ち会い状況に応じて適時対応した。不具合、故障等の修理が必要な場合は、速やかな修繕、部品交換を行った。</p> <p>・安心・安全・快適を基本に委託先との連携を常に図り、故障・トラブルの予防と法令に基づく検査を行った。</p> <p>・清掃業者とコロナ感染対策のミーティングをもち、日常清掃時の消毒対応に対する連携を図ったことは利用者の感染防止の強化につながっている。</p>                                                                                                                         |
|                | (2) 個人情報保護や情報公開 | <p>・個人情報保護に関する法律及び川崎市個人情報保護条例など関係法規の適用規定を遵守する。</p> <p>・個人情報保護に関する認定制度の「プライバシーマーク」を取得継続 (PCマーク認定年月日:平成22年8月7日 認定番号:第10861681(02)号)</p> <p>・利用者全ての個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、守秘義務を遵守する。</p> <p>・情報開示請求に対しては、適切な開示手続きを経て、内容を精査して速やかに対応する。</p>                                                                          | <p>①「個人情報保護方針」を館内とホームページにわかりやすく表示した。</p> <p>②アクティオの個人情報教育マニュアルに沿って研修活動を行った。(個人情報知識確認テストを実施し、全員合格基準を満たしていることを確認済み)</p> <p>③個人情報保護対策としてアクティオ本社の監査基準に沿って個人情報管理台帳の整備、自己開示チェックリストを提出し、アリーノが合格基準を満たしていることを確認済。</p> <p>④講座・教室等で入手した個人情報は、講座終了後速やかに破棄する等の適切な処理を施した。</p> <p>⑤マイナンバー制度への対応として該当者(職員・スタッフ・主催事業講師等)には、専門業者に管理を委託し対応した。</p> <p>⑥FAXとメールの誤送信防止の為、事務所内にケラレミス防止の掲示を行い、常に注意喚起を図った。</p>                                                                                                                                                                     | <p>・今年度も過去より定期的に行ってきた個人情報に関する研修を実施し、職員等スタッフの業務知識が更に深まった。</p> <p>・左記対応の結果、年間を通じて個人情報漏洩し、それにまつわるクレームなど等の事象は今年度を含め過去1件も発生していないことは利用者の安心感の広がりスタッフの自信に確実に繋がっている。</p>                                                                                                                                                                             |
|                | (3) 人員配置        | <p>統括責任者(館長)1名 副責任者(副館長)1名 常勤職員2名</p> <p>パートスタッフ11名 総員15名のシフト制にて勤務する。</p> <p>1) 安心、安全を基本とする人員配置</p> <p>2) サービスに影響ない範囲の効率的配置</p> <p>3) アクティオ㈱本社の専門分野担当との連携(経理、人事総務、企画、建物管理等)</p>                                                                                                                              | <p>①常勤職員(週5勤2休)は常時2名以上が勤務し、遅番、早番の2交代制シフトにより適切な人員配置を行い、監督責任を遂行した。</p> <p>②副館長(男性)の12月までの長期育休に伴いベテランスタッフ1名に管理業務を付加するなど対応を図り、人件費の抑制と他のサービスの質の低下を未然に防止した。</p> <p>③アルバイトスタッフは、図書受付、貸室受付、総合窓口業務をこなせるマルチ人材の育成を図り、人員の効率化と人件費の抑制を行った。(早番、遅番の2交代制)</p> <p>④本社スタッフ(営業担当、経理担当、設備管理担当)との連携による管理・監査体制を構築した。また所管課との月別報告会には本社営業担当が常に出席し、情報の共有化や課題の共有化を図った。</p>                                                                                                                                                                                                            | <p>・国の政策でもある育休の取得を推進していることは、シフト面において苦しい局面もあるが、監督者としての職員と、現場のパートスタッフが相互に協力し合うことにより、質の高い人員配置を行うことができた。</p> <p>・またスタッフ業務のマルチ化を定着させたことにより、効率のいい人員体制を継続することができた。</p> <p>・図書室スタッフの交代に伴い、図書司書資格者(スタッフ1名)を採用し、多様な利用者ニーズに対応できる体制を整えたことは今後の利用者の拡大に繋がっている。</p>                                                                                         |

|             |   |                   |                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-------------|---|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3<br>事業実施状況 | 況 | (4) 人材育成          | 業務マニュアルでの基本動作の確認は勿論のこと、OJTを中心にOFF-JTを交える人材育成を図り、各種研修会、会議への積極的な参加を促す。<br>(1) 休館日等の活用による自主的な研修の実施<br>(特にパートスタッフの戦力強化を意識した研修会とする)<br>(2) 外部研修への参加機会を設け、職員・スタッフの視野を広げる<br>(3) アクティオ本社との研修への連携強化                                                                    | ①年度方針を発表し、職員・スタッフにアリーノの目指す行動指針や役割を示した。<br>②朝礼時に本日の注意点の共有を行い、接客面では「5大接客標語」の唱和を継続し、基本を忘れず行動するよう促した。<br>③臨時休館中を活用し、本社より講師を招き接客研修を実施した。<br>④消防計画に基づき、災害(火災、地震、水害)発生時の初動訓練研修を年2回行った。また緊急時に直に動けるようマニュアルに基づいた教育を行った。<br>⑤アクティオ本社経理担当者へ研修を2回行った。<br>⑥川崎市ふれあいネット研修会へ経験の浅いスタッフを参加させ、知識と対応能力の向上に務めた。<br>⑦コロナ禍での事業運営にそなえアクティオ本社主催のYOU TUBE研修へ職員1名を参加。                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 臨時休館日を効果的に利用し、各種研修を実施したことにより、職員・スタッフ全員のスキルアップと設立目的の達成に向け、地域貢献ができる人材として確実に成長している。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|             |   | (5) 危機管理          | アクティオ株の危機管理マニュアルに沿った、危機管理体制の構築。危機管理は防災防犯及び事故防止について、以下の3つを柱とする。<br>(火災・災害発生時における行政との緻密な連携と情報共有化)<br>(1) 日常における危険の予知・予防を行う「日常安全対策」<br>(2) 災害、事故の発生時における緊急対応を行う「現場対応」<br>(3) 発生時の「復旧対策」<br>(4) 所管課との情報共有                                                          | ①2回「消防訓練」を実施し、通報・避難訓練、及び館内放送、避難通路、消火器設置位置確認を行い、最後に実際に消化器使用した訓練も行った。<br>②緊急連絡網の整備を適宜実施した。<br>③防犯グッズ(さすまた、防犯スプレー、カラーボール)を設置を確認済み。<br>④川崎市コロナウイルス感染防止マニュアル等に則り、年間を通じ感染防止を行った。<br>⑤コロナウイルス感染防止に関する情報交換や意見交換を所管課と適宜行った。<br>⑥所管課の協力により集食室排煙窓の修復工事を行った。<br>⑦災害時における従業員向け災害備蓄品の入れ替え作業を行った。(3day'sカプセル)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 所管課との連携により、今年度は過去に経験してこなかった感染症に対する危機管理意識も芽生え、その具体的な対応策が職員・スタッフ全員で共有・実行できたことは全体のスキルアップに繋がった。<br>・消防訓練連では座学だけではなく、宮前消防署より消化器(水消火器)をお借りし、西口広場を利用し実際に消火訓練を行ったことは、消化の初動体制の構築に大いに寄与した。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|             |   | (1) 施設利用提供業務      | <開館時間><br>条例に則して、原則9時から21時を開館時間とする。<br><総合案内・受付業務>: 9時～21時<br><貸館利用時間>: 9時～21時(8時50分受付開始)<br><図書室利用時間>: 9時～21時<br>(図書貸出時間: 9時～20時)<br><br><休館日><br>毎月第3月曜日(祝日の場合は翌日)<br>年末年始の休館日(12月29日～1月3日)<br>その他設備の点検、整備のための日<br><蔵書点検日><br>図書室は蔵書点検のため2日間休室する。(3月15日、16日) | 以下非常事態宣言発令中の期間を除き、計画通りの施設の開館運営が行われた。<br>①一回非常事態宣言発令に伴う臨時休館 (4月11日～5月31日)<br>②第二回緊急事態宣言に伴う時短営業 (1月 8日～3月21日)<br>9時～21時→9時～20時<br><br><施設利用に関する特記事項><br>・年末年始については、12月28日の最終時間(21:00)まで利用可能とした。<br>・グループ学習室が満席の場合は、学習の場として2階フリースペースを臨時開放し利用者のニーズに対応した。<br>・朝の施設への入場時間を8時50分とし、利用者様の待機時間の暮さ寒さ対策を継続し、高評価を得ている。<br>・貸館の鍵の受け渡しは全時間常開始時刻の5分前とした。<br><br>(市の政策課題等への施設提供協力)<br>①健康福祉局 自立支援室「学習支援・こどもの居場所づくり」への協力<br>(平成29年度より継続実施中)<br>②まちづくり局市街地整備部主催の「宮前区のミライづくりプロジェクト」への協力(オープンハウス)<br>③まちづくり推進部ラプ宮前への協力(パブリックビューイング)<br>④地域振興課 第18回まちづくりウォーキングへ説明会<br>⑤野川中学 地域研究会への協力(施設見学会)<br>⑥有馬町会 自主防災訓練への協力<br>⑦神奈川土建組合「住宅デー」への協力(アリーノ入り口前) | ・2階フリースペースの臨時開放は市民活動支援コーナー運営委員会との連携により、登録団体が使用していない時間帯のスペースの有効活用にも繋がっており、一人一席使用とコロナ対策も徹底したことにより学生をはじめ利用者より大変好評を得ている。<br>・朝の施設への入場時間を開館10分前を継続したことは、利用者の暮さ寒さ対策だけではなく、コロナ禍の中待ち人数が多く入り口付近で密集している場合は、10分前にこたわらず、臨機応変にフリースペースに早めに誘導する等、スペースの有効活用と、3密回避にもつながった。<br>・学習支援への協力は今年度で4回目となるが、開催当日は外から、学習の様子がわからないようパティションを置き、自宅から利用者への連絡は全て講師経由で行う等、生徒のプライバシーにも十分な配慮を行ったことにより、信頼関係が更に深まった。<br>・宮前区のミライづくりプロジェクトでは単なる場所の提供のみならず、下見でのレイアウトに関するアドバイスや利用者の目につきやすい場所へのチラシ掲示、配架などを行い、当日の入場者の増につながった。<br>・ラプ宮前は「まちづくり協議会」との事前のコーディネートにより、当日のチラシの配布や会場設置のお手伝いを行い、当日の3密回避のための参加者への誘導等、参加者増とまちづくり評議会との信頼関係を更に深めることができた。<br>・神奈川土建組合の「住宅デー」はコロナ禍での開催となるため、事前にチラシ掲載内容の相談に応じたことにより、安全安心な運営につながった。 |
|             |   | (2) 生涯学習支援事業      | 楽しい! 学ぶ! 楽しむ! を生涯学習の基本コンセプトに事業を進める。<br>(1) テーマ別に事業を展開し、市民の興味や関心に応える。<br>知識、教養、文化、運動、健康等対象者別に対応する。<br>(2) 市民活動の強化<br>市民活動育成事業に取組み、サークル、団体の立上げを支援する。<br>(3) 読書支援                                                                                                 | ①テーマ別主催・協力事業の実施<br>コロナ禍ではあったが、健康関係・子育て・教育支援事業、教養趣味関係事業、料理関係事業等多岐にわたる主催事業として年間を通じ20事業実施した。(内新規事業1)<br>②市民活動育成・支援事業<br>年間7事業実施した。<br>③図書室の充実<br>・限られたスペース、予算の中でも常に鮮度を保つために毎週土曜日に新着本を展開した。<br>・児童室のレイアウト変更を行い、絵本コーナーを充実させ、親子世代の利用促進を図った。<br>・春、秋の読書週間イベント(スタンプラリー)の開催、新春本の福袋の展開等、読書活動を支援する活動を行った。<br>・図書室利用促進策として「鬼滅の刃」特設コーナーを設け、ノベルイズ本の展開を図ることにより、子育て世代～大人までの利用率の向上につながった。                                                                                                                                                                                                                                                    | ・実施講座の終了後のアンケート結果はほとんどが満足、今後も継続を望む声が多寄せられており、開催した講座に対する品質は維持できた。 ※別添資料④参照<br>・左記に挙げた読書支援策が浸透しはじめ、課題として地域図書室の利用者数は左記の各種図書室の施策も奏功し、臨時休館日明けより貸出冊数徐々に回復し始め、秋～冬場にかけて前年を上回る月が10月12月1月2月が4カ月間あった事は評価できる。<br>※別添資料③参照                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|             |   | (3) 指導者・ボランティアの育成 | 地域の人が、地域のために、地域のこと考え、活動する人材を育成する。(個人、団体)<br>(1) 活動を発展させたい人を支援する<br>・新たな活動のヒントや目標を得て発展していけるように支援する<br>(2) 活動を始めた人を支援する<br>・実践できる場の提供とサポート                                                                                                                       | ①指導者の育成は、市民活動育成・支援事業を通じて継続的に実践した。<br>②市民活動支援・育成事業<br>コロナ禍ではあったものの以下事業は継続して実施し、核となる団体や人材の育成に努めた。<br>・おしゃべりサロン(月2回高齢者を中心とした地域住民のコミュニティの場)<br>・アリーノお茶の会(月1回 歌とリンパビクス体操の組み合わせ)<br>・シニアリミック体操(月1回 音楽に合わせて軽体操)<br>・コードを聴く会-月2回懐かしいレコード持ち寄りオーディオで聴く(月2回)<br>③こども食堂を自費している間、ボランティアミーティングを2回開催し、こども食堂の勉強会(存在価値の確認と再開時期、再開後の運営方針等の意見交換)を行った。<br>④未就学児や、幼児を対象とした「おはなしかい」については、宮前図書館と再開時期に関する連携を図り、ボランティア3団体のご意見交換会を踏まえ、結果今年度は年間を通じ設定を自粛、中止とした。                                                                                                                                                                                         | ・コロナ禍ではあったものの、ボランティアの皆さんと常にコミュニケーションを取り続けることを忘れず、それを束ねるリーダー格の人達との連携を深めることによって、継続的な子供たち、高齢者等への居場所づくり、健康作り等に貢献できた。<br>・こども食堂ミーティング2回実施、おはなし会ボランティア団体と3回にわたりミーティングの場を創り、情報交換と再開時期並びに再開時の運営方法などの意見交換ができたことはボランティアさんの健康確認と今後の運営に大変有効な場となった。<br>・左記市民活動支援・育成事業はリーダーの皆さんが率先して運営に携わり、高齢者の健康維持に大いに寄与していた。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 3           |   | (4) 活動団体等との連携事業   | 連携することで地域のネットワークを拡大し、地域貢献を目指す。<br>(1) アリーノ利用団体との連携による事業の実施(団体・個人)<br>(2) 市民活動支援コーナー登録団体との連携事業の実施<br>(3) 川崎市・宮前区・有馬野川地区の活動団体との連携を基本とする。<br>(4) 地域との連携活動                                                                                                         | 例年であれば、アリーノ利用団体や市民活動支援コーナー登録団体との連携によりフェスタ等の大型イベントとを実施してきたが、今年度はコロナウイルス感染防止の観点より設定を中止にしたため、思うような連携は図れなかった。<br><例年実施していた地域連携事業の実施結果><br>(設定中止事業)<br>①アリーノフェスタ、夏休み子どもエスタ等<br>②市民活動ふれあいフェアー (市民活動支援コーナー連絡会との連携事業)<br>③職業体験<br>(今年実施した事業)<br>①学校との連携 (子ども110番、ベルマーク集めへの協力)<br>②エコキャップ運動(NPO法人エコキャップ推進協会)<br>③カエルプロジェクト(かえるプロジェクト宮前連絡会)残存油の回収への協力を実施し、社会貢献と環境保護への一助を担った。                                                                                                                                                                                                                                                          | ・今年度はコロナ感染拡大防止の観点より、大型イベントでの連携は図りづかったものの、市民活動支援コーナー登録団体やアリーノ利用サークルさんとの電話連絡やメールでのコミュニケーションを常にとり続けたことにより、コロナ収束後の活動に支障をきたさない様に対応を行った。<br>・コロナ禍ではあったが、小学校PTAとの協力事業(こども110番やベルマークの収集)は全て予定通り進行でき、来館時に近況報告等しあうなど、コミュニケーションが図れた。同様にエコキャップ推進協議会とええるプロジェクト宮前連絡会との連携により環境保護運動の一役を担えた。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|             |   | (5) 市民活動促進業務      | 市民活動を充実させることにより地域社会に貢献する。<br>(1) 市民活動団体の活動促進<br>・協力活動による促進<br>・情報提供による促進<br>(2) 市民活動育成事業の促進<br>・市民活動実践する場の提供                                                                                                                                                   | ①協力事業を通じての市民活動促進<br>今年に関してはコロナウイルス感染拡大防止による臨時休館や活動自体の自粛モードの中、思うよう市民活動促進業務ができなかったものの、対応可能な範囲で運営を行った。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | コロナ禍ではあったが、アリーノ利用団体、新規利用団体に積極的な声掛けを行うことにより、市民活動支援コーナーへの新規登録が3団体増やすことができたのは、次年度以降の運営につながる確かな手こたえを感じている。<br>(2021年3月末時点の登録団体数95団体)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |

|         |                   |                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|---------|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業実施状況  | (6) 市民活動支援体制      | 活動の場の提供と活動の側面支援を通じて、市民活動の充実に貢献する。<br>(1)市民活動支援コーナーの適正利用に向けて事務局として支援する。<br>(2)市民活動の拡大<br>(3)ユニバーサル事業の推進                                                                                                                      | ①2度にわたる緊急事態宣言の発出期間中は市民活動支援コーナーの月次連絡会が開催中止となり、事務局として市民活動の活性化に繋がる動きがとれず状況となった。<br>②ユニバーサル事業の一環として行われる予定だった障害者の作品展示会がコロナウイルス感染防止の観点より今年度は中止とせざるを得なくなった。<br>③生活保護自立支援室が主催する学習支援事業に週2日間夜間時間帯のグループ室1.2、作業室を提供した。(17:00～21:00)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | ・今年度は「市民活動支援コーナーの利用のしおり」の改定が行われ、フリースペース利用の活性化に向け、事務局として積極的に関わり、利用者増に尽力した。<br>・市民活動支援コーナーの登録団体への印刷代行サービスはコロナ禍であっても継続的に実施しており、各団体の総会資料の作成等に協力できた。<br>・学習支援への協力については(1)「施設利用提供業務」に触れたとおりである。                                                                                                                                                                                           |
|         | (7) 自主事業に関する事項    | (1) 主催・協力事業 イベント事業の実施(年間計画数70事業)<br>(2) 音楽コンサートの実施(年間計画数5回)<br>(3)印刷代行 自動販売機設置による雑収入の取得                                                                                                                                     | ①主催協力事業に関しては、年間70事業を計画したが、近隣住民の声、市民活動支援コーナー登録団体の声を踏まえ、コロナウイルス感染拡大防止の観点より、安全・安心を第一義とし、不特定多数の参加となる大型イベント(フェスタ等は規模3,000人)を始め、設定を中止、延期、自粛せざるを得ない事業が多数発生した。(臨時休館中に計画していたものを含め)<br>②アリーノ音楽コンサートについてはチャリティーコンサートを含め年間5回を予定していたが、コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休館、演者側からの出演の自粛などの影響により、年間を通じ1回の実施となった。<br>(実施したコンサート)5月に予定していたJAZZ & POPSコンサートは演者の協力と、感染防止対策、人数制限による規模縮小等を行うことにより12月に延期して実施することができた。<br>③市民活動団体への「印刷代行のサービス」、利用者様への自動販売機設置によるコッションはコロナによる活動の自粛、利用者減により計画を下回った。<br>④こども食堂(高齢者参加型)今年度は感染防止拡大の観点より設定を自粛してのスタートとなり、住民の声、ボランティアの皆さんの声を聴きながら、再開の時期をうかがっていたが、年間を通じて共同作業による料理提供、館内での飲食に対する不安を払拭することができず、皆さんの安全、安心を第一義に年間を通じ自粛を継続することとなった。 | 別添資料④参照<br>・主催事業に関しては徹底した感染拡大防止策を講じ、常に担当講師との連携を取ながら、安心安全を第一に、実施可能なものは全て実施し、地域住民の多様なニーズに応えることができた。<br>・利用促進として新規事業としてスマホ講座やZOOMを使ったおはなし会を展開し、マンネリ防止につなげることができた。<br>・印刷代行については、(6)市民活動支援体制を参照願います。<br>※こども食堂の再開時期は4/27に行ったボランティアミーティングの結果を受け、感染状況、ボランティアさんのウチン様様状況などを考慮したうえで、夏場8月～9月を目処に再開する方向で調整中である。                                                                                |
| 3       | (8) 広報活動          | (1) アリーノの存在をマスメディアでPRする。<br>大型イベント、コンサート出演者のPRを通じて実施<br><br>(2) 利用促進のための広報活動<br>・地域との連携を図りながら広報活動を強化する。<br>・図書室、貸室、市民活動等のマルチ機能を通じてPRする。<br><br>(3) 生涯学習振興を図るための広報活動<br>・講座、教室の開催のPR促進<br>・図書利用促進のPR活動を強化する。                 | コロナ禍の中、活動自体が自粛、中止になったことから思うような広報活動が行えなかったものの、広報活動の維持に努めた。<br>①地元広報誌 SNSの効果的な活用(タウンニュース)<br>②アリーノニュースを使用した広報活動の実施 ※今年度はアリーノニュース発刊100号記念号にて地元の方々と利用団体様のアリーノの思い出や期待を語っていただきました。<br>③CATVを使用した活動内容の紹介(イツコムによる市民活動支援事業「シニアリトミック体験」への取材協力<br>④ホームページ・アリーノブログを利用した活動内容の紹介<br>⑤町内回覧板を利用したイベントの告知<br>⑥館内掲示(ポスターやチラシ)を利用した広報活動の実施<br>⑦区役所まちづくり推進部との連携(ぐるっと宮前へのアリーノ紹介)<br>⑧川崎生涯学習センターとの協力(主催事業の告知への連携強化)<br>⑨地域図書室の情報発信力強化としてInstagramを新規開設。                                                                                                                                                                                            | ・アリーノ独自で行っているHP等への広報活動は勿論のこと、町内会のキーマンとの連携をはかり、アリーノ情報を町内回覧板に常に同梱していただき、またタウンニュース(地元新聞)に主催事業の募集広告などを無料で掲載していただけるよう働きかけるなどコストを抑制しつつ最大の効果が得られるよう工夫を行った。<br>・またイツコム(地元ケーブルテレビ)の担当者との連携を強化し、市民活動支援事業への取材協力を求め続け、実現に至った。<br>・また左記に報告した地域図書室のInstagramの新規展開も地元ママさん層への情報発信・訴求効果として今後の利用者増に向け期待大である。<br>・2020利用者アンケートの結果でアリーノHPを月に1回は見るという人が前年度比13%伸びたことは、日頃のアリーノニュースの館内露出の強化、ロコミ等が奏功した結果である。 |
| 収支計画・実績 | (1) 収入計画          | 指定管理料は一定であり、その他の収入を拡大することが重要であり、そのための施策を強化する。<br><br>(1) 利用率を向上させ、利用料収入の拡大を図る。<br><br>(2) 主催事業を強化し収入を確保を図る。<br><br>(3) 自主事業からの売上充当を確保する。<br><br>(4) サービスの充実を通じてのその他雑収入の拡大を図る。                                               | ①利用料収入については、コロナウイルスの影響による臨時休館、時間短縮営業、利用者人数の制限などにより、貸館の稼働率が低下し、計画通りの収入をあげることが出来なかった。<br>②自主事業である音楽コンサートがコロナウイルスの影響により年5回計画4回の設定を中止にせざるを得ず、予定した収入を得ることができなかった。自動販売機収入、印刷サービス収入も来館者数減に伴い減少となった。<br>③夏場から秋口にかけて使用コマ数が前年度並みまで回復したが、冬場の緊急事態宣言の再発出以降、年度末にかけブレーキがかかった。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 別添資料①②⑤参照<br>※コロナウイルス感染拡大防止への丁寧な説明(取り組み)と、アリーノが安全安心である声掛けの継続の結果、利用料収入が夏場の7月8月は2カ月間にわたり前年度を上回り、通年でも78%を達成できたことは、2カ月近い臨時休館日が発生する中で、評価に値する。<br>・夜間利用枠の稼働率UPIに向け、実験的に行っていた「アリーノのグランドピアノを弾きませんか」が夜間帯にも関わらず、想定以上の人気となり、安定的な収入源に成長した。<br>・安定した卓球団体の需要に目を向け、ポスター制作へのアドバイスや効果的な配架への協力を行ったことが、利用料収入増に繋がっている。                                                                                  |
|         | (2) 効率性           | (1) 安全、サービスの向上を常に確保した上での、人員の効率化を図る。<br><br>(2) 無駄な経費と必要経費の見極めし、スピーディーに対応する。<br><br>(3) 環境面からも省エネをPRし、利用者にも協力を呼びかける。                                                                                                         | ①マンパワーの効率化<br>指定管理業務の最低賃金の上昇するなか、ベテラン職員の退職に伴う教育期間、副館長(男性)の長期育時休業等により、一時的なマンパワー不足が発生したが、ベテランスタッフを一時的に管理業務にアサインするなど、効率的な人員配置を施した。<br>②事務室と図書室の人員効率化を図るため、図書カウンターとの混雑時は貸館受付へ応援要請が出来るようにプザーラインをつなげ、スタッフ業務のマルチ対応を図った。<br>③公共料金に関しては、節電、節水を徹底し、きめ細かい管理をおこなった。<br>④小規模の修繕、備品交換なども相見積もりの取得や、webによる価格比較を行い節約を心掛けた。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 左記に行った施策により、常に効率性を求め、その結果として人件費、その他費用の抑制に繋がった。<br>・スタッフのPCスキル向上に向け、自主勉強会を定期的に行い、疑問点を持ち合うことにより日常業務の効率化を求め続け、スキル向上による業務効率化を図ったことにより、人件費の抑制と品質の向上につながった。<br>・節電、節水に関しては朝礼時に必ず無駄をなくそうとの声掛けを行ったことにより、公共料金の節約につながっている。<br>・お部屋点検時にトランシーバーによる通信を行うことにより、事務所からでなくても離席者に指示が出来るようにしたこと、時間の有効活用と事務所業務の安定的な動きが実現できた。                                                                            |
|         | (3) 適切な金銭管理と会計手続き | アクティオの経理マニュアルに則り管理し、不明な点はアクティオ本社の経理担当者にも都度確認し、正確な金銭管理を実行する。<br><br>1) 出納責任者、担当者を決め管理する。<br><br>2) 買掛、銀行引落し、小口現金処理を分けて管理する。<br><br>3) 収入(売上げ)と支出(小口支払い)と分けて通帳を管理する。<br><br>4) 施設現場と本社経理との二重管理体制の実施<br><br>5) 現金管理(金庫)の安全性の確保 | ①アクティオ本社の経理マニュアルに則り、出納責任者(館長)、出納担当者(職員)を任命し、責任を明確にして管理した。売上金は、月2回に分けて銀行に入金し、月末には全額本社に送金することにより、現場には出来るだけ現金や銀行残高を極力なくすることでリスクヘッジを図った。<br>②日常業務に利用料収入(現金)は日に2回チェックを行い常に帳簿と現金が一致していることを確認した。利用料の未収金は発生していない。<br>③本社経理担当との連携によるダブルチェック体制をとり、ミスや漏れがないように、毎月中旬、下旬の2回の決算処理を行った。<br>④年間を通じ使途不明金、現金残高と帳簿上のずれなどの発生はなし。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 本社との連携を更に深め、疑問点のスピーディーな確認やアドバイス求め、たとえば1円であっても公金であるという意識の定着がスタッフ全員に図れた。<br>・本社からのアドバイスを職員だけのものとせず、スタッフとも速やかに共有したことにより、現金残高と台帳とに差異が発生しなかったことは、スタッフ全員に現金取り扱いに関する基本動作(利用者の目の前で受け取った利用代金の復唱、釣銭発生時の受け渡し金額の復唱等)が徹底されている証である。                                                                                                                                                               |



令和元年度 指定管理者事業報告（実施状況・実施結果）及び自己評価表

| 分類            | 項目         | 事業計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 事業報告                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|---------------|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1<br>総合的な運営状況 | (1) 基本方針   | <p>有馬・野川生涯学習支援施設は、設置目的の「市民の主体的な学習活動の支援、生涯学習の振興を図り、活力に満ちた地域社会の構築に寄与する」を基本とし、市民参画による地域主体のまちづくりを目指す施設である。</p> <p>今年度はアリーノ開設10周年という節目の年であり、記念事業を成功させ、過去からの運営の集大成の年、未来に向けての飛躍の年として運営に取り組む。</p> <p>&lt;管理運営の基本方針&gt;</p> <p>(1) 館長も交代し新体制でのスタートとなる。過去7年間の運営経験からのネットワーク、情報、知識等を活かし、基本に忠実に、変化をおそれず、地域課題に取組み地域活性化に貢献する。</p> <p>(2) 「未来への飛翔」をテーマに、初心を忘れることなく、次の10年をしっかりと見据え、常にチャレンジ精神をもって事業に取り組む。</p> <p>(3) 市民参画による地域主体のまちづくりを目指すために、ネットワークの拡大を更に強固なものとする。</p> <p>(4) 安全、安心、快適を基本にホスピタリティ溢れる施設運営を通じて、設置目的の実現に向け生涯学習支援事業を進める。</p> <p>(5) 常に利用者さまの声に耳を傾けることを忘れない。</p> | <p>(1) 各種会議参加やアンケート実施による情報収集を基に事業計画の作成<br/>社会教育会議専門部会、月例報告会(月1回)、市民活動支援コーナー運営委員会(月1回)、市政研究会(年1回)等に参加し、所管課、専門家・有識者、市民活動家、利用者等の意見・提案を参考にし、運営の改善や事業の企画に反映した。また利用者アンケート(年1回)、イベント・講座・教室の開催毎にアンケートを実施し、利用者の要望・意見を把握し、次の企画に反映した。また地域の学校行事に参加し交流を深めた。(入学式、卒業式、運動会、文化祭等)各町内会・自治会の盆踊り、運動会にも参加し、地域交流を深め広報活動に繋げた。</p> <p>(2) アリーノ開設10周年記念事業を実施し、所管課の協力のもと、市長・区長・宮前区市会議員の方々など多数の来賓の方々をお招きし、地域住民への感謝の気持ちをお伝えするとともに、過去10年の歴史を振り返り、将来への期待と展望を示すことにより、更なる地域活性化の一助になった。</p> <p>&lt;別添補足資料(1)+写真参照&gt;</p> <p>(3) 3年目の「子ども食堂」については高齢者も参加できるよう運営方法を変更し、高齢者の孤食問題の解消と多世代交流の活性化に繋げた。</p> <p>&lt;別添補足資料(7)参照&gt;</p> <p>(4) 街の活性化のために人が集う事業の推進<br/>アリーノ利用団体、地域の団体と連携し、夏休み子どもフェスタ(協力団体20団体)、「市民活動ふれあいフェア」、「アリーノ音楽コンサート」を開催し、イベント関係でおおよそ4,000人の参加があった。</p> | <p>(1) アリーノ開設10年を迎える令和元年度は、指定管理8年目を迎え、従来培っていた経験、ネットワークを活かし、更なる深耕と新たなチャレンジをテーマに活動した。その結果地域利用者との関係が更に深まり、充実したコミュニケーションと地域活性化が図れたと思慮する。</p> <p>(2) 年間67事業中7事業が新規事業であり、新鮮味を出すことができた。各新規事業の終了後に行ったアンケート調査では各新規事業とも参加者の9割の方が満足との回答を得られた。</p> <p>(3) 自主事業の音楽コンサートに地元出身の音楽家を登用し、且つ新ジャンルである「フォークソング」を取り入れるなど、マンネリ化の防止に努め、好評を得られた。</p> <p>(4) 大型イベントについては、毎回、アリーノ利用団体、市民活動支援コーナー役員、地域自治会、学生ボランティア等の協力をいただき、街づくりに繋げた。</p> <p>※アリーノフェスタ(3月)はコロナウイルスの影響により中止(参加予定数3,500人)その結果年間利用者数、利用率に大きな影響が出てしまった。</p>                              |
|               | (2) 事業成果   | <p>設置目的に準じて、4つの役割と機能を通じて地域社会に貢献する。</p> <p>(集う、学ぶ、楽しむ)</p> <p>(1) 生涯学習の役割と機能</p> <p>(2) 読書支援の役割と機能</p> <p>(3) 市民活動支援の役割と機能</p> <p>(4) コミュニティ交流の役割と機能</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | <p>アリーノのコンセプトである「揺りかごから揺り椅子まで」に沿って、幼児、児童、生徒、学生、勤労者、子育て世代、高齢者までの幅広い年齢層を対象に、どなたでも気軽に学べる事業を展開した。</p> <p>(1) 生涯学習事業において、健康、子ども関係、教養、料理、市民活動育成に関する内容、協力事業、及びフェスタ、音楽コンサート、展示会等を年間67事業開催した。</p> <p>(2) 新クラウドシステムを導入し、所蔵本の検索、新着情報の検索機能を設け、地域図書室として、小さいながらも特色ある地域密着型の運営に努めた。</p> <p>新規利用者の獲得、安定的な図書室利用の観点より以下のキャンペーンを実施した。</p> <p>①地域の小学校等に図書カード作成キャンペーンを実施した。(有馬小学校、西有馬小学校等)</p> <p>②読書週間(春、秋)、古本市(年2回開催)、正月の本の福袋展開等を実施し来館者へのPRに努めた。また3月のコロナウイルス自粛期間中に図書室内に「家読コーナー」を新設し、地域の皆様にお役に立てるよう情報発信を行った。</p> <p>(3) 市民活動支援については、市民活動支援コーナー利用者連絡会の事務局として活動支援をした。印刷代行約17万枚、また登録団体用のしおり作成の支援、並びに「ふれあいフェア」への協力を行い関係強化に努めた。</p> <p>(4) こども食堂の運営方針を見直し、参加を希望される高齢者の受入を開始し、多世代交流の場を広げた。またボランティアさんや職員の業務負担の軽減に努め、効率的な運営を行った。</p>                           | <p>(1) 8年目の運営になり、利用団体とのコミュニケーションや、町内会、学校等の地域組織との連携がよりスムーズに行われ、活動の成果が上がった。</p> <p>年間事業数は70事業の目標達成まじかにコロナウイルスの影響により3事業を中止とした。</p> <p>(2) 図書室は、4月にクラウド型図書システムを導入し、利用者数の拡大を図ったが、導入当初メーカー側のシステムの不備が発覚し、その回収作業に約半年間を要し、予定していた情宣活動ができず、認知度が思うように伸びず、利用者数に影響がでてしまった。昨年度の出遅れを取り戻すべく、今後も認知度向上、新規利用者増に向け、PR活動を強化し、利用者数の拡大、利便性向上に全力を傾けることとする。</p> <p>(3) 市民活動支援コーナーの充実を図るため、グループ室、フリースペースの利用促進を図った。ギャラリールームの促進や市民活動の登録促進に努めた。昨年度で利用団体が2団体増えた。(計11団体)</p> <p>(4) 3年目の「こども食堂」は高齢者の参加や、効率的な運営の見直しにより、地域住民からも注視され、利用者コミュニティの輪が更に広がった。</p> |
| 1<br>総合的な運営状況 | (3) 利用促進   | <p>アリーノの設置目的、施設機能、利用対象者を理解し施策を実施する。</p> <p>アリーノの施設内容PR</p> <p>(1) アリーノの認知度アップ(地域への深耕)</p> <p>(2) アリーノのマルチ機能(サークル活動、市民活動、図書機能)をPRする。</p> <p>継続利用者の増加と新規利用者の獲得に分けて施策を実施する。</p> <p>(1) 利用者をリピーターにする。</p> <p>(2) 利用者を情報発信者にする。(ネットワーク化)</p> <p>(3) 情報発信力の強化(広報活動との連携)</p> <p>(4) 利用者ニーズにマッチした新規企画事業の企画提案、実施。</p>                                                                                                                                                                                                                                               | <p>アリーノの認知度アップ(新規利用者の獲得)</p> <p>(1) 宮前区を中心に川崎市全体に情報を発信した。特に開設10周年記念事業を始め大型イベント等(音楽コンサート等)の広報活動において市政だより、タウンニュースなどを通じて広域に情報発信した。また、地域ネットワークを通じて回覧板、利用団体様のロコミ等も通じて情報発信を強化した。地域の自治会、学校関係の行事に参加し人脈やパイプ作りを継続した。</p> <p>(2) 利用者すべての人に、施設の活動情報を発信することで、来館者の利用範囲が広がるように努めた。また、貸室受付や図書受付でもイベント情報をロコミでご案内した。地域包括ケアシステムの考えからどなたでも気軽に利用できる雰囲気を作った。(トイレ、授乳、オムツ替えなどOKのポスター掲示)</p> <p>(3) 接遇面ではアリーノの利用者に、おもてなしの心で接遇し、好印象を与え、「また来たいね」「来てよかったね」という感情や親近感を持っていただくよう積極的なお声がけを行った。</p> <p>(4) 利用者の公平性を重視し、1階グループ学習室の利用に上限時間(一日4時間)を設け、利用者数の拡大を図った。またグループ学習室が満席の場合の2階フリースペースの臨時開放を継続する一方、市民活動支援コーナー運営委員会の協力のもと、机のレイアウトを変更し、より学習に適した環境作りを行った。</p>                                                                                                       | <p>(1) 夏休み子供フェスタ3,000人、音楽コンサートへの新人の登用を行い、地域での存在感をPRできた。</p> <p>(2) 限られたスペース・予算の中、利用者サービスの充実に心掛け、多世代が利用する図書室になるよう努めた。</p> <p>(3) 転入者、初来館者には、窓口にて丁寧な案内内案内することによりイメージアップに繋がった。</p> <p>(4) 使用目的がはっきりしている調理室を、講座・教室、こども食堂、サークル活動など幅広く使用されることが定着した。</p> <p>(5) 所管課と連携し、図書利用率の向上を図り、宮前図書館より、図書の寄贈を受け、所蔵本のバラエティを増やした。</p> <p>(6) コロナウイルス対策としてアリーノに今できることと称して「家読のすすめ」を行い、図書室に家読コーナーを設けるなどの情報発信を行い、利用者の立場に立った運営を行った。</p> <p>※ITツールの取材を受け放映された。</p>                                                                                  |
|               | (4) 利用者満足度 | <p>利用者の声として、意見・要望の収集と館からの情報発信を通じて双方向のコミュニケーションを充実させ、そしてニーズを取り入れることにより施設に対し愛着を感じる運営を目指す。</p> <p>安心・安全・快適を基本とする。</p> <p>(1) 利用者アンケート、満足度調査の実施</p> <p>(2) 利用者懇談会開催</p> <p>(3) 市民活動支援コーナー運営委員会から情報収集</p> <p>(4) 利用者の声の反映</p> <p>(5) 館内の環境整備</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | <p>(1) 2月に、貸室、図書室、市民活動支援コーナー、グループ学習室の各利用者のアンケートを実施した。</p> <p>(2) 3月30日に予定していた利用者懇談会はコロナウイルスの感染拡大防止の観点より残念ながら設定中止とした。</p> <p>(3) 毎月開催の市民活動支援コーナー運営委員会に参加し、情報収集に努め、日頃より運営委員とのコミュニケーションを図った。</p> <p>(4) 日頃より利用者と直接コミュニケーションを図り、また館内に設置してある「お客様の声」に投函された要望に対して可能なものは、スピーディーに実現した。</p> <p>(5) 館内巡回を午前2回、午後3回実施し、トイレ及び館内の環境整備を実施した。また今年度は、コロナウイルス拡大防止の観点より、職員・スタッフによる共用部分(手すり、エレベーターボタン、各部屋のドア取っ手等)のアルコール消毒作業を適宜行い、感染拡大の防止に努めた。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | <p>・利用者満足度調査の総合満足度の結果は「自分も利用したいし、他人にも推奨したい」+「自分は是非利用したい」と答えた方が343人と全体の70%を占め、「機会があれば利用したい」と答えた方は14%を含めると84%と高い満足度を維持している。一方「あまり利用したいと思わない」が3人「利用したいと思わない」は0%であった。</p> <p>・主催の講座・教室への参加満足度は72%。</p> <p>・職員・スタッフの接客態度については昨年度同様、満足度が8割とっており高い水準を維持できている。</p> <p>・館内の清掃満足度は80%</p> <p>※アンケートコメント欄へのご意見、ご要望としては、昨年度同様駐車場の台数が少ない。蔵書の量を増やして欲しい等、物理的な要望が目立った。</p>                                                                                                                                                                |

|                |                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|----------------|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2<br>管理業務の実施状況 | (1) 維持管理等の再委託   | <p>建物維持管理業務については、総合管理会社（パシフィックエンジニアリング㈱）に委託しつつ、施設管理者として管理監督を適切に行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常清掃(毎日)</li> <li>・廃棄物等の処理業務(毎日)</li> <li>・定期清掃(毎月休館日)</li> <li>・設備巡視点検(毎月)</li> <li>・昇降機設備点検(毎月)</li> <li>・電気工作物保守点検(毎月)</li> <li>・害虫駆除(毎月)</li> <li>・フィルター清掃(毎月)</li> <li>・空調設備点検(毎月)</li> <li>・その他の点検(年2回、年1回等)</li> </ul> | <p>(1) 建物維持管理について</p> <p>日常清掃については、朝7時から9時の間に専門業者に館内外の清掃を再委託し、実施状況を報告させた。施設から発生した廃棄物等は、関係法規に基づき産業廃棄物として処理している。</p> <p>施設・設備の維持管理については、毎月の休館日を中心に定期的保守点検を専門業者に再委託して実施した。</p> <p>夜間時間帯の21時から翌朝7時まで専門業者に再委託し、適切なセキュリティ管理を実施した。（セコム）</p> <p>ピアノの整調年1回、調律のみ3回実施</p> <p>卓球台のねじ締め年1回実施 今年度は安全性を配慮し、卓球台1台の特別修理を実施した。</p>                                                                                                                                                                                                                                 | <p>毎日の清掃業務は、実務者と毎朝の情報交換を密に利用予定をもとに指示を出し、効率的作業を実施。</p> <p>休館日の定期清掃・点検時は、必ず職員が立ち会い状況に応じて適時対応した。不具合、故障等の修理が必要な場合は、見積もりを取りスピーディーな処理を心掛けた。（アンケートによる清掃満足度80%）</p> <p>所管部門には、毎月の月例報告会において点検実施状況を報告し（太陽光発電定期検査）、修繕必要箇所（排出窓等）の情報共有を図り、修理・修繕については事前相談をした上で実施し予算内で収まるように心掛けた。</p> <p>安心・安全・快適を基本に月1回の定期点検を計画的に実施し、故障・トラブルの予防と法令に基づく検査を行った。</p> |
|                | (2) 個人情報保護や情報公開 | <p>個人情報保護法及び川崎市個人情報保護条例など関係法規の適用規定を遵守し、また、個人情報保護に関する認定制度の審査を弊社がクリアし、「プライバシーマーク」を取得している（Pマーク認定年月日：平成22年8月7日認定番号：第10861681（02）号）ことから、利用者を含めた全ての個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、守秘義務を遵守する。</p> <p>情報開示請求に対しては、適切な開示手続きを経て、内容を精査して速やかに対応する。</p>                                                                                                              | <p>「個人情報保護方針」を館内とホームページに表示し、考え方を発信した。</p> <p>プライバシーマークに則り、教育研修活動をした。（研修1回、テスト1回）個人情報保護対策、個人情報管理台帳、自己問診チェックリストを提出し、アクティオ本社の監査を受けた。講座・教室等で入手した個人情報は、講座終了後速やかに破棄するなど適切に対応した。マイナンバー制度に対応するため、講師料支払い該当者には、アクティオ㈱がマイナンバーの運用を契約している専門業者に管理を委ね対応している。</p> <p>・職員・スタッフにはFAXと各PCに（2つの確認事項）①宛先は間違っていないか!②添付資料は間違っていないか、パスワードが必要なものに漏れはないか!のシールを貼り誤送信防止に努めた。</p>                                                                                                                                                                                             | <p>・過去8年間にわたり、定期的な研修を行ったことにより、職員等スタッフの業務知識として、個人情報保護の考え方、管理方法等が定着し、講座・教室の申込み、図書カード発行などの受付時の適切な対応が出来ている。また、現在まで個人情報の漏洩事案は発生していない。</p> <p>突発的な情報開示に備え、防犯カメラ資料の提供の方法を職員の間で確認した。</p> <p>※個人情報テストに関しては全員合格ラインに達していることを確認済。</p>                                                                                                           |
|                | (3) 人員配置        | <p>統括責任者（館長）1名 副責任者（副館長）1名 常勤職員2名<br/>パートスタッフ11名 総員15名のシフト制にて勤務する。</p> <p>1) 安心、安全を基本とする人員配置<br/>2) サービスに影響ない範囲の効率的配置<br/>3) アクティオ㈱本社の専門分野担当との連携（経理、人事総務、企画、建物管理等）</p>                                                                                                                                                                       | <p>(1) 常勤職員(週5勤2休)は常時1名以上が勤務し、遅番、早番の2交代制シフトにより適切に人員配置を行い、監督責任を遂行した。副館長（男性）が10月から2ヶ月間の長期育児休業に入ったため、この間ベテランスタッフ1名に管理業務を付加するなど対応を図り、人件費の抑制と人的サービスの低下防止を図った。</p> <p>(2) アルバイトスタッフは、図書受付、貸室受付、総合窓口業務をこなせるマルチ人材の育成を図り、人員の効率化と人件費の抑制を行った。（早番、遅番の2交代制）</p> <p>(3) 本社スタッフ（営業担当、経理担当、設備管理担当）との連携による管理・監査体制を構築した。また所管課との月例報告会には本社営業担当が常に同席し、情報の共有化や課題の共有化を図った。</p>                                                                                                                                                                                          | <p>監督者としての職員4名、現場対応のパートスタッフ11名が相互に協力し合い、利用者満足の維持向上に努めた。</p> <p>また、最低賃金が3%アップ、育休職員、3月で退職が決まった職員交代に伴う2か月間のダブルサインの中で、効率的シフト調整等で予算に含まれていなかった人件費の上昇分を最小限に食い止めることができた。</p>                                                                                                                                                                |
|                | (4) 人材育成        | <p>アリーノでは人材を人材と定義し、業務マニュアルでの基本動作の確認は勿論のこと、OJTを中心にOFF-JTを交えての人材育成を図り、各種研修会、会議への積極的な参加する。</p> <p>(1) 休館日を利用し、利用者様へのサービスの質を落とすことなく、全スタッフ参加による研修会や情報共有の強化を図る。（特にパートスタッフの戦力化を意識した研修会とする）</p> <p>(2) 外部研修への参加機会を設け、職員・スタッフの視野を広げる。</p> <p>(3) アクティオ本社の新人研修者を受け入れ、人材育成経験を養い、且つ本社と現場とのコミュニケーションの強化を図る。</p>                                           | <p>(1) 今年度は館長交代もあり、年度方針の説明の際にアリーノフィロソフィー33を発表し、職員・スタッフにアリーノの目指すベ行動指針を示した。</p> <p>(2) 毎月の常勤職員会議、年4回のパートスタッフを含む全員参加の研修、会議を通じて、運営体制の強化と接遇レベル、クレーム対応能力のアップを図った。</p> <p>(3) 朝礼時に「5大接遇標語」の唱和を継続し、基本を忘れず行動した。</p> <p>(4) イベント時にはパートスタッフにも役割を与え、施設全体の一体感を創出した。</p> <p>(5) アクティオ本社の新入社員を2ヶ月間受入れ、人材育成の重要性を学んだ。</p> <p>(6) 中学2年生の職業体験(3校)を通じ若者世代への教育の重要性を学んだ。</p> <p>(7) アクティオ館長研修(年3回)にて得た知識と情報を全員で共有した、(災害発生時の初動訓練研修時等、適宜職員・スタッフへのフィードバック)</p> <p>(8) アクティオ本社経理担当者を招き経理担当者への研修を2回行った。</p>                                                                 | <p>全員が公共施設のスタッフとして、安全・安心・公平な運営が出来る人材育成を図り、監督者は情報を速やかに収集し、他施設で発生したヒヤリハット事例等を踏まえ、それらを水平展開し共有した。全スタッフ15名がベクトルを合わせ、それぞれの役割を完遂し、地域貢献ができる人材にレベルアップしたと思慮する。</p>                                                                                                                                                                            |
|                | (5) 危機管理        | <p>アクティオ株の危機管理マニュアルに沿った、危機管理体制の構築。 危機管理は防災防犯及び事故防止について、以下の3つを柱とする。</p> <p>(火災・災害発生時における行政との緻密な連携と情報共有化)</p> <p>(1) 日常における危険の予知・予防を行う「日常安全対策」</p> <p>(2) 災害、事故の発生時における緊急対応を行う「現場対応」</p> <p>(3) 発生時の「復旧対策」</p>                                                                                                                                 | <p>9月17日、1月20日の2回「消防訓練」を実施し、通報・避難訓練、及び館内放送、避難通路、消火器設置位置確認、消火器使用訓練を行った。アクティオ本社を含めた緊急連絡網の整備をその都度実施した。防犯グッズ(さすまた、防犯スプレー、カラーボール)を設置を確認済み。</p> <p>※8月アリーノ前停留所で団地の住民が転んで頭を殴打、流血する事件が発生、速やかに救急車の手配を行った。話しかけても応答が確認されなかったため、救急車到着までの間、AED対応を施すなどの適切な処置を施した。後刻消防署より当該者が無事に自宅に着いたとの報告を受ける。</p> <p>・アクティオのマニュアルに沿って火災・地震発生時における初動体制についての研修を別途行った。</p> <p>・台風上陸(台風19号等)に伴い、事前に建物周りの整理や対策を行った。</p>                                                                                                                                                            | <p>・危機管理の基本である、正確な情報の伝達・報告とスピーディーな対応を行い、他施設の情報等から危機意識を共有し、大きなトラブルは発生しなかった。</p> <p>・今年度は期中に発生したコロナウイルス感染拡大防止に向け、所管課との連絡を密に取り合い、地域住民の方、利用者の皆さまの混乱を招かないよう速やかな貸館情報、図書室情報の提供を行うとともに、クラスター発生リスクを考慮し、早めの主催事業自粛の決定を行うなど、衛生面への配慮を施した。</p>                                                                                                    |
|                | (1) 施設利用提供業務    | <p>&lt;開館時間&gt;<br/>条例に則して、原則9時から21時を開館時間とする。</p> <p>&lt;休館日&gt;<br/>毎月第3月曜日（祝日の場合は翌日）<br/>年末年始の休館日（12月29日～1月3日）<br/>その他設備の点検、整備のための日</p> <p>&lt;蔵書点検日&gt;<br/>図書室は蔵書点検のため2日間休室する。</p> <p>&lt;受付時間&gt;<br/>9時から21時まで（業務開始8時30分～業務終了21時30分）</p>                                                                                               | <p>・総合案内・受付業務:9時～21時<br/>・貸館利用時間:9時～21時(8時55分受付開始)<br/>・図書室利用時間:9時～21時<br/>(図書貸出時間:9時～20時)</p> <p>入館時間を8時50分からは定着させ、コミュニティースペース迄利用可能としている。</p> <p>毎日の朝礼時に、注意事項・連絡事項の共有化を徹底した。</p> <p>8時55分から9時30分までは、全員が事務作業を休止し、受付対応を優先する。同じく、午後の受付繁忙時間の12時55分から13時30分も同様の対応とした。貸館受付と図書受付は離れているが、図書カウンターの混雑時は貸館受付へ応援要請が出来るようにバザーラインをつなげ、スピーディーな対応に心掛けた。年末年始については、12月28日の最終時間まで利用可能とし、1月4日は図書の返却本が集中するが、早出して処理をし9時から利用可能とした。</p> <p>・フリースペースの利用については、グループ学習室が満席の際、学習の場として臨時開放し、利用者のニーズに対応した。</p> <p>・生活保護自立支援室が主催する生活保護家庭学習支援事業に週2日間夜間時間帯のグループ室1.2、作業室を提供した。</p> | <p>・入館時間を早めたことは引き続き利用者から好評である。 利用者は受付業務終了後、お部屋のオープン開始に合わせスムーズに活動に入れている、</p> <p>・学習支援は来年度は小学生へ規模を拡大したいとの相談を自立支援室より受け、市民活動支援コーナー運営委員会より快諾の返事を頂戴している。</p>                                                                                                                                                                              |

|                     |                   |                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|---------------------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3<br>事業<br>実施<br>状況 | (2) 生涯学習支援事業      | <p>集い！学ぶ！楽しむ！をコンセプトに事業を進める。</p> <p>(1) テーマ別に事業を展開し、市民の興味や関心に応える。<br/>知識、教養、文化、運動、健康等対象者別に対応する。</p> <p>(2) 市民活動の強化<br/>市民活動育成事業に取組み、サークル、団体の立上げを支援する。</p> <p>(3) 読書支援</p>                 | <p>(1) テーマ別主催・協力事業の実施<br/>健康関係4事業、子育て・教育支援11事業、教養趣味関係11事業、料理関係13事業、合計39事業実施した。</p> <p>(2) 市民活動育成・支援事業<br/>市民活動育成10事業、市民活動支援事業7事業 合計17事業実施した。</p> <p>(3) 図書室の充実<br/>限られたスペース、予算の中でも常に鮮度を保つために毎週土曜日に新着本を展開した。(週平均20冊程度) 読書始めとして、読み聞かせを週に2回開催し、小学校には図書カード作成キャンペーンを実施し、春、秋の読書週間イベントの開催、新春本の福袋の展開等、読書活動を支援する活動を行った。<br/>※今年度はコロナウイルスの影響により図書の閲覧の自粛期間を利用し、アリーノに今でできることと称し、「家読のすすめ」を行った。</p>                                                                                                                                                                                                                                                           | <p>・講座・教室、イベントの実施は、アリーノはいつもいろいろな活動をしているという評価をいただいております。イベント・講座の満足度は77%となっている。</p> <p>・市民活動の育成は、継続することで成果が出ると考え、前年からの協力事業が続いている。</p> <p>・図書室利用データでは貸出し人数、貸出し冊数等は頭打ちの状態が続いているが、新システム導入の認知度を更に向上させ、効果的な図書キャンペーンを実施し、令和2年度は是非前年を上回る結果を残すべく、サービスの充実を図る。</p> <p>・アリーノ図書室 利用冊数 前年比93.2%利用人数94.7% 市立図書館利用冊数 前年比106.9% アリーノ図書室+市立図書館 冊数前年比96.6% &lt;補足資料(6)参照&gt;</p>                                                              |
|                     | (3) 指導者・ボランティアの育成 | <p>地域の人が、地域のために、地域のこと考え、活動する人材を育成する。(個人、団体)</p> <p>(1) 活動を発展させたい人を支援する<br/>・新たな活動のヒントや目標を得て発展していけるように支援する</p> <p>(2) 活動を始めたい人を支援する<br/>・実践できる場の提供とサポート</p>                               | <p>(1) 指導者の育成は、市民活動育成・支援事業を通じて継続的に実践した。</p> <p>(2) 市民活動支援・育成事業<br/>・おしゃべりサロンー月2回お茶を飲みながらの楽しいトーク<br/>・アリーノお茶の会、一月1回歌とリンパビクス<br/>・シニアリトミック体操ー月1回音楽に合わせて軽体操<br/>・レコードを聴く会ー月2回懐かしいレコード持ち寄りオーディオで聴く(月2回)<br/>・こども食堂(高齢者参加型) ー月2回夕飯を食べながら親子参加で交流する<br/>・親子3B体操ー月1回～2回末就園児の親子参加でリトミック<br/>・おはなしかい 参加ボランティア3団体+アリーノ職員(週2回実施)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | <p>実践、体験を通じて社会貢献の喜びを感じていただいた。また、人、地域とのふれあいを通じて地域貢献に繋がっていることも理解いただいている。</p> <p>・おしゃべりサロンは核となるリーダー2人が存在し、職員不在でも進行が可能となっている。</p> <p>・こども食堂のボランティアも3年目に入り、リーダー的存在が育っている。</p> <p>・大型イベント(フェスタ等)には毎年15～20名の中学生が参加し、定着した活動になっている。</p> <p>・市民活動支援・育成事業の運営内容は、ほぼ自立した事業に成長している。</p>                                                                                                                                                 |
| 3<br>事業<br>実施<br>状況 | (4) 活動団体等との連携     | <p>連携することで地域のネットワークを拡大し、地域貢献を目指す。</p> <p>(1) アリーノ利用団体との連携による事業の実施(団体・個人)</p> <p>(2) 市民活動支援コーナー登録団体との連携事業の実施</p> <p>(3) すべての実施事業では、川崎市・宮前区・有馬野川地区の活動団体との連携を基本とする。</p> <p>(4) 地域との連携活動</p> | <p>(1) アリーノ利用団体と連携して事業を実施した結果、大型イベントの夏休みこどもフェスタは34団体の協力を仰ぎ、参加数では安定して3500人規模のイベントとなっている。また、こどもフェスタ開催日には東有馬町会交通部の協力による交通安全への協力や、有馬第2団地自治会の協力を得てアリーノ駐車スペースの狭隘化に対処すべく、臨時の駐車場を提供してもらうなど、地域と連携した動きも定着している。</p> <p>(2) 市民活動ふれあいフェアを共催し、30団体の市民活動を紹介パネルで展示し、模擬店や活動発表ステージを通じて市民活動団体と地域住民とのふれあいの場作りをした。活動紹介パネルは、その後継続的に館内で展示している。</p> <p>(3) すべての事業を地域の講師、出演者、協力団体で賄うことが出来た。</p> <p>(4) 川崎市主催事業(学習支援・居場所づくり事業)の会場提供や宮前区主催ロビーコンサートの会場提供・PR活動への協力をおこった。</p> <p>(5) 学校との連携 子ども110番の掲示、ベルマークの協力、まち探検・バリアフリー体験の実施(有馬、西有馬小)職業体験の受入(有馬、野川、東橋中学)</p> <p>(6) エコキャップ運動(NPO法人エコキャップ推進協会)・カエルプロジェクト(かえるプロジェクト宮前連絡会)へエコキャップの回収、残存油の回収への協力を実施し、社会貢献と環境保護への一助を担っている。</p> | <p>地域の活動団体と連携したイベントを通じて地域の交流、活性化に貢献できた。また協力団体にも地域貢献の達成感を感じてもらうことができた。イベントも回を重ねることにより地域の風物詩になりつつある。</p> <p>協力事業を実施することで、各団体の活動の場の広がりやコラボレーション活動にもつながった。</p> <p>このほか、市民活動支援コーナー連絡会との連携により、市民活動ふれあいフェアだけではなく、アリーノにおける大型イベントの各フェスタ実行委員として、強力なパートナーになってもらっている。それにより、イベント参加者や施設利用者の増加にも繋がっている。市・区との連携事業を開催することや学校と地域を結び環境問題を推進することにより新たな利用者の拡大につながってきている。</p> <p>※今年度3月に予定していたアリーノフェスタはコロナウイルス感染拡大防止の観点より設定中止とした。(規模3,000名)</p> |
|                     | (5) 市民活動促進業務      | <p>市民活動を充実させることにより地域社会に貢献する。</p> <p>(1) 市民活動団体の活動促進<br/>・協力活動による促進<br/>・情報提供による促進</p> <p>(2) 市民活動育成事業の促進<br/>・市民活動実践する場の提供</p>                                                           | <p>(1) 協力事業を通じての市民活動促進<br/>地域の貢献できる講座・教室・イベントの実施は出来るが、広報活動(チラシ・ポスターの作成)、動員(申込み受付業務)活動等が、苦手な高齢者を中心とした団体・個人へのサポートを実施した。</p> <p>(2) 市民活動支援事業として、ファイナンシャルグループによる介護相続の相談会の実施や相続問題、遺言書の書き方等の講座を開き実施をした。(営利でなく、あくまでも地域貢献の内容)</p> <p>(3) 今年度よりサークル化した空手倶楽部の部屋の予約をサポートし、安定した活動へと導いた。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | <p>協力事業は7事業であるが、その他アリーノ主催事業でも40事業は、地域の講師・団体による地域貢献活動の内容である。地域の方が、地域の方のために、地域で活動されることによって、地域の活性化に繋がるという考えのもと進めています。</p> <p>例・・・料理教室の場合<br/>講師料6,000円(授業3時間、別途材料仕入れ役割など有)<br/>受講者参加費1,200円<br/>(材料費負担700円、講師料負担500円)<br/>定員12名</p>                                                                                                                                                                                          |
|                     | (6) 市民活動支援体制      | <p>活動の場の提供と活動の側面支援を通じて、市民活動の充実に貢献する。</p> <p>(1) 市民活動支援コーナーの適正利用に向けて事務局として支援する。</p> <p>(2) 市民活動の拡大</p> <p>(3) ユニバーサル事業の推進</p>                                                             | <p>(1) 市民活動支援コーナー運営委員会事務局として、毎月の運営委員会に館長が出席し、情報交換を密にして活動の活性化に協力した。</p> <p>(2) 11月17日～18日まで、市民活動ふれあいフェアを共催し、参加した30団体のポスター展示による活動紹介、活動体験教室、及び活動発表をサポートした。30団体のポスターは、フェア終了後も掲示することにした。</p> <p>(3) アリーノ土曜学校を通じ差別や偏見のない地域社会の実現に向け、地元在住の「ハンセン病」より社会復帰を成し遂げた方の講演会を実施した。また障害者の作品展示会(ソウルエキシビション)をフリースペースにて行った。</p> <p>(4) コロナウイルスの影響が出る前の2月末までの2階市民活動支援コーナ(グループ室1・2 フリースペース)の利用率(無料室利用率は昨年度と略同じ73.8%となっており、また利用人数は5.5%の伸びを示している。</p>                                                                                                                                                                                                                     | <p>・運営委員会事務局としての支援活動を通じて、信頼関係の構築ができスムーズな運営につながった。</p> <p>・市民活動支援コーナー登録団体への印刷代行サービスも定着し、町内会、自治会、団体等各総会資料作成等に貢献して感謝の声をいただいている。</p> <p>・市民活動支援コーナーの利用率向上に向けてメンバーとの建設的な意見交換が図れた。</p> <p>・カフェウムもあり、昨年には無かった登録団体の有志の声掛けにより民謡や歌声広場、簡単なゲームを行うなど、地域活性化に繋がる自発的な動きが始めた。今後も継続していけるようポスターや動員に対するサポートを行う。</p>                                                                                                                           |

|   |         |                   |                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|---|---------|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3 | 事業実施状況  | (7) 自主事業に関する事項    | <p>(1) イベント事業の実施<br/>(2) 地元で活躍する音楽家の発掘（音楽コンサートでのマンネリ防止）<br/>(3) 物販事業</p>                                                                                                                                                          | <p>(1) アリーノ音楽コンサートを地元に関係するアーティストの出演で年間4回開催し、352人の動員であり、音楽を通じて地域との交流に貢献した。参加者数は出演者のスケジュール調整がつかず、昨年比▲1回、チャリティーコンサートを含めると▲2回) また新人登用時における参加者増、認知度向上を見込んで参加料を通常1,000円のところ500円にするなどの特別対応を図った結果、収入面では予算比(54%)に留まった。</p> <p>(2) 利用者の利便性を考慮し、2階に清涼飲料水の災害時対応型自動販売機と1階コミュニティスペースに自動販売機を設置している。<br/>※今年度の手数料収入は367,028円で雑収入に計上した。</p> <p>また、印刷機1台を事務所内に設置し、市民活動支援として「印刷代行」のサービスを実施している。また図書室内に有料コピー機を1台設置し、図書利用者の利便性を図った。今年度の印刷機利用料収入は506,683円になり雑収入に計上した。</p> | <p>・アリーノ音楽コンサートでは、川崎、宮前区の出演者に依頼し、地域との連携を深めた。特に今年度は音楽コンサートがマンネリ化してきたのではないかとのご意見にこたえ、第29回音楽コンサートに地元在住の新人音楽家を招聘し、新鮮さをアピールできたと思慮する。<br/>・今年度は 東日本大震災復興支援義援金活動に変わり、台風19号の被災者支援チャリティー&amp;バザーを実施する予定であったが、コロナウイルスの影響により延期とした。<br/>・地域活動の支援として行っている印刷代行サービスは、他にはないサービスとして市民活動、地域活動の団体からは「大変助かります」と好評を得ている。</p>                                                                                                                                              |
|   |         | (8) 広報活動          | <p>(1) アリーノの存在をマスメディアでPRする。<br/>大型イベント、コンサート出演者のPRを通じて実施</p> <p>(2) 利用促進のための広報活動<br/>・地域との連携を図りながら広報活動を強化する。<br/>・図書室、貸室、市民活動等のマルチ機能を通じてPRする。</p> <p>(3) 生涯学習振興を図るための広報活動<br/>・講座、教室の開催のPR促進<br/>・図書利用促進のPR活動を強化する。</p>           | <p>(1) マスメディアに取り上げられる可能性のある大型イベントである「夏休み子どもフェスタ」、「音楽コンサート」等をタウンニュースに積極的に情報提供し、無料掲載ができた。</p> <p>(2) 大型イベントは、建物ガラス面に特大型ポスターを掲示し、バス通りの立地を活かしたPR活動を展開した。</p> <p>(3) 有馬町会、東有馬町会、野川町会に対し毎月の回覧板に、アリーノ情報チラシを配架しアリーノの情報発信を行い、地域との連携強化を図った。</p> <p>(4) 講座、教室の案内は、ホームページ、アリーノニュース(月刊)、館内ポスター、市民館、周辺商店等にて情報発信した。<br/>※コロナウイルスの影響で図書室からの情報発信として「家読のすすめ」を新規に展開し、イツコムより取材の申し込みが入り、放映された。</p>                                                                       | <p>・7年間の活動で媒体や地域コミュニケーションのネットワークが確立でき、スムーズな広報活動に繋がっている。特にタウンニュースは安定的に且つ無料で宮前区版に掲載できるよう良好な関係を構築し、掲載効果が確実に出ている。<br/>・利用者アンケートで、ホームページを見ている方が5割「アリーノニュースをご覧になっている方は7割」という結果であった。この2つのツールはアリーノ利用者に確実に広まっている。(特にアリーノニュースは前年3割から大幅増)<br/>・今年度はこども食堂の運営方法を高齢者も参加可能な形態に期中にて変更したこともあり、読売新聞、地域広報誌、川崎市総務企画局シティブロモーション推進室より「かわさき市政だより」の取材を受けた。</p>                                                                                                               |
| 4 | 収支計画・実績 | (1) 収入計画          | <p>指定管理料は一定であり、その他の収入を拡大することが重要であり、そのための施策を強化する。</p> <p>(1) 利用率アップを強化し、利用料収入の拡大を図る。</p> <p>(2) 主催事業を強化し収入を確保する。</p> <p>(3) 自主事業からの売上充当を確保する。</p> <p>(4) サービスの充実を通じてのその他雑収入の拡大を図る。</p>                                             | <p>&lt;補足資料(3)(5)参照&gt;<br/>(1) 有料貸室利用率53.4%、2月末までの累計 55.8%<br/>(2) 利用用収入5,181,465円(予算比94%前年比95%)<br/>(3) 主催事業(講座・教室)前年比84%<br/>(4) 自主事業は、出演者のスケジュール調整がつかず、音楽コンサートを昨年比▲1回、新人登用時における参加料単価減の影響も加わり収益が81,000円にとどまる。<br/>(5) 雑収入については印刷収入+自販機収入 873,711円(前年比104%予算比109%)前年を上回った。</p> <p>※コロナウイルス感染拡大防止の観点より2月最終週から3月にかけての約1か月強の間、主催事業を全て設定中止とした。</p>                                                                                                    | <p>・コロナウイルス感染拡大防止に伴う主催事業の自粛、設定中止に加え、貸館もサークルの自主的な自粛により設定回数減。<br/>・コロナの影響を3月に全く受けず、前年並みの利用者数と仮定した場合、有料室利用者数は前年比101% 無料室の利用者数は102%となる。<br/>・貸館利用の団体数には減少は見られないが、講師の高齢化に伴う健康不安や入院に伴う設定中止と参加者の高齢化、体調不良による欠席、脱会等による講座のサイズダウンなどが重なり、収入の減少につながった。(前年比95%)<br/>・3月単月におけるコロナウイルスによる利用者数に関しては有料貸室で前年比30%▲5,074人無料貸室では10%▲2,232人の影響を受けた。<br/>・コロナウイルスによる3月の利用用収入へのインパクトは当館にて把握しているだけで、団体数22団体、29部屋に及び、コロナウイルスによる自らが自粛しキャンセルした分を含めると前年比約▲10万円のインパクトになると推定される。</p> |
|   |         | (2) 効率性           | <p>(1) 安全、サービスの向上を常に確保した上での、経費削減を図る。</p> <p>(2) 無駄な経費と必要経費の見極めし、スピーディーに対応する。</p> <p>(3) 環境面からも省エネをPRし、利用者にも協力を呼びかける。</p>                                                                                                          | <p>(1) スタッフの最低賃金が3%アップ、副館長(男性1名)の2か月間に及び長期育休、職員1名の退職に伴う新規採用により、引継ぎ業務によるダブルアサインが計2か月間発生するという状況の中、ベテランスタッフを一時的に管理業務にアサインするなど効率的な人員配置を行い、可能な限り人件費を抑制した。</p> <p>(2) 節電、節水を徹底し、きめ細かく水道光熱費を管理することにより、大幅な効果が得られた。(予算比84%)</p> <p>(3) 短期、長年に経費実績を管理し、無駄をなくし必要なものに使用し、環境の変化に対応する動きを実践した。</p>                                                                                                                                                                 | <p>・こども食堂への職員の業務効率化と品質の維持を図るため、参加数の上限を50名とし、予約コントロールを強化した。また受付時間を30分前倒しし、午後8時には参加者全員が帰路に着けるよう運営時間の一部見直しを行った結果、残業時間の軽減効果が図れた。</p> <p>・水道光熱費は3月のコロナウイルスによる影響により、主催事業の中止、各団体の自粛による減要素(前年比約80%)があるものの、これを除いても予算比88%が達成されている。</p>                                                                                                                                                                                                                         |
|   |         | (3) 適切な金銭管理と会計手続き | <p>アクティオの経理マニュアルに則り管理し、不明な点はアクティオ本社の経理担当者に都度確認し、正確な金銭管理を実行する。</p> <p>1) 出納責任者、担当者を決め管理する。</p> <p>2) 買掛、銀行引落し、小口現金処理を分けて管理する。</p> <p>3) 収入(売上げ)と支出(小口支払い)と分けて通帳を管理する。</p> <p>4) 施設現場と本社経理との二重管理体制の実施</p> <p>5) 現金管理(金庫)の安全性の確保</p> | <p>アクティオ本社の経理マニュアルに則り、出納責任者(館長)、出納担当者(職員)を任命し、責任を明確にして管理した。<br/>売上金は、月2回に分け銀行に入金し、月末には全額本社に送金することにより、現場には出来るだけ現金や銀行残高を極力なくすることでリスクヘッジを図った。</p> <p>日常業務において本社経理担当との連携によるダブルチェック体制をとり、ミスや漏れがないように、毎月中旬、下旬の2回締めにより報告した。レジは1日3回のチェックをし、閉館後に伝票と照合し、売上日計表を作成した。また、夜間は警備会社(セコム)と接続し、金庫の遠隔管理を実施した。本社経理担当者に対し経理研修を依頼し、適切な会計処理についての知識を深めた。</p>                                                                                                                | <p>アクティオ本社への報告と、本社担当者による監査を徹底し、特に経理部門は毎月の業務チェックを受け、承認を得ている。また、毎年12月(アクティオ株決算)3月(年度末決算)の2回の決算時には本社経理担当者を招き、正確な決算対応を行い、売掛、買掛の処理等、職員の経理処理能力が高まった。1円たりとて公金であることの意識は職員・スタッフ全員に備わっている。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                 |



| 分類                | 項目       | 事業計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 事業報告                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1<br>総合的な<br>運営状況 | (1) 基本方針 | <p>有馬・野川生涯学習支援施設は、設置目的の「市民の主体的な学習活動の支援、生涯学習の振興を図り、活力に満ちた地域社会の構築に寄与する」を基本とし、市民参画による地域主体のまちづくりを目指す施設である。街のオアシス「アリーノ」を目指し、地域の皆様に愛され、親しまれ、利用されることが目標である。</p> <p>＜管理運営の基本方針＞</p> <p>1) 6年間の運営経験からのネットワーク、情報、知識等を活かし、地域課題に取組み地域活性化に貢献する。</p> <p>2) マンネリ化することなく、常にチャレンジし新鮮味をもって事業に取り組むこと。</p> <p>3) 市民参画による地域主体のまちづくりを目指すために、ネットワークの拡大を強化する。</p> <p>安全、安心、快適を基本にホスピタリティ溢れる施設運営を通じて、設置目的実現のために生涯学習支援事業を進める。</p> | <p>1) 各種会議参加やアンケート実施による情報収集を基に事業計画の作成<br/>社会教育会議専門部会（年3回）、月例報告会（毎月1回）、市民活動支援<br/>コーナー運営委員会（毎月1回）、利用者懇談会（年1回）、市政研究会（年1<br/>回）等に参加し、所管課、専門家・有識者、市民活動家、利用者等の意見・<br/>提案を参考にし、運営の改善や事業の企画に反映した。<br/>利用者アンケート（年1回）、図書利用者アンケート（年1回）、イベント・講座・教室の開催ごとにアンケートを実施し、利用者の要望・意見を把握し、次の企画に反映した。地域の学校と関係を深めるために行事への参加を積極的に促した。（入学式、卒業式、運動会、文化祭等）また、各町内会・自治会の盆踊り、運動会にも参加し交流を深め広報活動に繋げた。</p> <p>2) 年度末ではあるが、春休み企画を充実させた。（子供科学教室、親子手芸教室、親子お菓子づくり教室、歴史講座）、2年目の「こども食堂」も新規食材提供者を開拓し、メニューの充実に繋げた。</p> <p>3) 街の活性化のために人が集う事業の推進<br/>アリーノ利用団体、地域の団体と連携した企画を実施した夏休み子どもフェスタ（協力団体37団体）、アリーノフェスタ（協力団体48団体）、「市民活動ふれあいフェア」、「アリーノ音楽コンサート」を開催しイベント関係で7,235人の参加があった。2年目を迎えた「アリーノこども食堂」は24回の開催で1,273人の参加があり、協</p>                                                                                                                                                                                                                      | <p>(1) 平成30年度は、指定管理7年目を迎え今までの経験、ネットワークを活かすことと、さらなる深耕と新たなチャレンジをテーマにし、活動した。大きな飛躍はなかったが、地域、利用者とのパイプづくりやコミュニケーションは充実できた。</p> <p>(2) 70事業中10事業が新規事業であり、新鮮味を出すことができた。</p> <p>(3) 大型イベントについては、毎回、アリーノ利用団体、市民活動支援コーナー役員、地域自治会、ボランティア等の協力をいただき、街づくりに繋げた。</p>                                                                                                                                                                                                            |
|                   | (2) 事業成果 | <p>設置目的に準じて、4つの役割と機能を通じて地域社会に貢献する。<br/>（集う、学ぶ、楽しむ）</p> <p>1) 生涯学習の役割と機能<br/>2) 読書支援の役割と機能<br/>3) 市民活動支援の役割と機能<br/>4) コミュニティ交流の役割と機能</p>                                                                                                                                                                                                                                                                 | <p>「揺りかごから揺り椅子まで」をコンセプトに、幼児、児童、生徒、学生、勤労者、子育て世代、高齢者までの幅広い年齢層を対象にどなたでも気軽に学べる事業を実施した。</p> <p>1) 生涯学習事業において、健康、子ども関係、教養、料理、市民活動育成に<br/>関する内容、協力事業、及びフェスタ、音楽コンサート、展示会のイベントを<br/>年間70事業開催し20,123人が参加(前年比12.1%増)</p> <p>2) 地域図書室として、小さいながらも地域密着型の運営を進めた。<br/>常に新規利用者の獲得に力を入れ、活性化を図った。そのために、地域の小学校等に図書カード作成キャンペーンを実施した。(有馬・西有馬・蟹沼・宮崎・野川・南野川・西野川の7小学校)<br/>読書週間(春、秋)、古本市(年2回開催)、正月の本の福袋展開等を実施し来館者へのPRを強化した。3月にクラウド型図書システムの導入を実施した。</p> <p>3) 市民活動支援については、市民活動支援コーナー利用者連絡会の事務局として活動支援をした。(印刷代行約16万枚)<br/>登録団体は102団体から109団体に増加した。</p> <p>4) こども食堂24回の開催、1,273人の親子の参加、298人のボランティアの参加があり順調に推移したことは、参加者、ボランティア、食材提供者の連携を進めた。農家、おうちコープにプラス日本ハム関連会社が新たに加った。</p> <p>＜30年度実績＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有料室利用者数 61,588人（前年度比1.1%増）</li> <li>・無料室利用者数 23,794人（前年度比0.7%増）</li> <li>・有料室利用率 58.9%（前年度比1.3ポイント増）</li> <li>・無料室利用率 73.9%（前年度比4.3ポイント増）</li> <li>・図書貸し出し人数 29,592人（前年度比5.1%減）</li> </ul> | <p>(1) 7年目の運営になり、利用団体とのコミュニケーションや、町内会、学校等の地域組織との連携がよりスムーズに行われ、活動の成果が上がった。各部屋の利用率、利用人数の増加に繋がった。<br/>年間事業数は63事業から70事業に増え、参加者数も2,158人増加した。</p> <p>(2) 図書室は、本年度は数字的には頭打ちになってきたが、3月にクラウド型図書システムを導入し、31年度から本格稼働をする。アリーノ蔵書がインターネットを通じて検索することができるようになるので、サービスの充実を図れるようになる。</p> <p>(3) 市民活動支援コーナーの充実を図るため、グループ室、フリースペースの利用促進を図った。ギャラリー使用の促進や市民活動の登録促進に努めた。</p> <p>(4) 2年目の「こども食堂」が食材提供者の広がりや、ボランティアの継続、参加者の入れ替わりなどネットワークが広がった。また、ボランティア参加者の方が、講座・教室に参加する等利用の輪が広がった。</p> |
| 1<br>総合的な運        | (3) 利用促進 | <p>アリーノの設置目的、施設機能、利用対象者を理解し施策を実施する。</p> <p>アリーノの施設内容PR<br/>1) アリーノの認知度アップ（地域への深耕）<br/>2) アリーノのマルチ機能（サークル活動、市民活動、図書機能）をPRする。</p> <p>継続利用者の増加と新規利用者の獲得に分けて施策を実施する。</p> <p>1) 利用者をリピーターにする。<br/>2) 利用者を情報発信者にする。（ネットワーク化）<br/>3) 情報発信力の強化（広報活動との連携）<br/>4) 調理室利用率30%以上の達成</p>                                                                                                                              | <p>アリーノの認知度アップ（新規利用者の獲得）</p> <p>1) 大型イベントの開催を通じて宮前区を中心に川崎市全体に情報を発信した。特に広報活動において市政だより、タウンニュースなどを通じて広域に情報発信した。また、地域ネットワークを通じて回覧板、ロコミ等も通じて情報発信をした。地域の自治会、学校関係の行事に参加し人脈やパイプ作りを続けた。</p> <p>2) 貸室利用者、市民活動利用者、図書室利用者などすべての人に、施設の活動情報を発信することで、来館者の利用範囲を広げた。また、貸室受付や図書受付でもイベント情報をロコミで案内した。地域包括ケアシステムの考えからどなたでも気軽に利用できる雰囲気を作った。（トイレ、授乳、オムツ替えなどOKのポスター掲示）</p> <p>3) アリーノの初めての利用者に、おもてなしの心で接遇し好印象を与え、「また来たいね」「来てよかったね」という感情を持っていただくように接遇を指導を心掛けた。特にコミュニティスペースの利用者には、話し掛けたりし親近感を持たれるようにした。</p> <p>4) 2期目の課題目標であった「調理室の利用率30%以上」の達成は、こども食堂の充実やそれに伴う波及効果で32.9%の実績であった。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | <p>(1) アリーノフェスタ3,500人、子供フェスタ3,000人、音楽コンサート100人以上を達成し、地域での存在感をPRできた。<br/>どなたでも利用できる施設であることを認知してもらうために実施したことから、トイレ、授乳室、新聞閲覧コーナー利用等が増えた。</p> <p>(2) 限られたスペース・予算であるが、利用者サービスの充実し心掛け、多世代が利用する図書室になっていて、幼児連れの親子の利用が増えた。</p> <p>(3) 転入者、初来館者には、丁寧な館内案内することによってイメージアップに繋がった。</p> <p>(4) 使用目的がはっきりしている調理室を、講座・教室、こども食堂、サークル活動など幅広く使用されるようになった。</p>                                                                                                                      |

|             |                 |                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-------------|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 営<br>状<br>況 |                 |                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|             | (4) 利用者満足度      | <p>利用者の声として、意見・要望の収集と館からの情報発信を通じて双方向のコミュニケーションを充実させ、そしてニーズを取入れることにより施設に対し愛着を感じる運営を目指す。<br/>安心・安全・快適を基本とする。</p> <p>1) 利用者アンケート、満足度調査の実施<br/>2) 利用者懇談会開催<br/>3) 市民活動支援コーナー運営委員会から情報収集<br/>4) 利用者の声の反映<br/>5) 館内の環境整備</p>                               | <p>1) 10月に図書利用強化のために利用者アンケートを実施した。2月には、貸室、図書室、市民活動支援コーナー、グループ学習室の各利用者のアンケートを実施した。<br/>2) 3月30日に利用者懇談会を実施した。<br/>3) 毎月開催の市民活動支援コーナー運営委員会に参加し情報収集に努めた。<br/>4) 可能なものは、スピーディーに実現した。<br/>・朝の入館時間を8時50分にし、利用者の外での待ち時間を少なくし、暑さ寒さ対策とした。<br/>・図書室に流しているBGMが耳障りと言う声があり、少数意見ではあるが中止にした。<br/>5) 館内巡回を午前2回、午後3回実施し、トイレ及び館内の環境整備を実施した。</p>                                           | <p>利用者満足度調査で、「機会あれば利用したい・今後も利用したい・他人にも勧めたい」人が342人で99%、「あまり利用したいと思わない」人が4人で1%、「利用したいと思わない」人は0であった。アンケート、調査では、大きな不満はなく、駐車場の台数が少ないかもっと蔵書の量を増やして欲しい等、物理的な要望が多かった。</p>                                                                                                                             |
|             | (1) 維持管理等の再委託   | <p>建物維持管理業務については、総合管理会社（パシフィックエンジニアリング㈱）に委託しつつ、施設管理者として管理監督を適切に行う。</p> <p>・日常清掃(毎日)<br/>・廃棄物等の処理業務(毎日)<br/>・定期清掃(毎月休館日)<br/>・設備巡視点検(毎月)<br/>・昇降機設備点検(毎月)<br/>・電気工作物保守点検(毎月)<br/>・害虫駆除(毎月)<br/>・フィルター清掃(毎月)<br/>・空調設備点検(毎月)<br/>・その他の点検(年2回、年1回等)</p> | <p>1) 建物維持管理について</p> <p>日常清掃については、朝7時から9時の間に専門業者に館内外の清掃を再委託し、実施状況を報告させた。施設から発生した廃棄物等は、関係法規に基づき産業廃棄物として処理している。<br/>施設・設備の維持管理については、毎月の休館日を中心に定期的保守点検を専門業者に再委託して実施した。<br/>夜間時間帯の21時半から翌朝7時まで専門業者に再委託し、適切なセキュティー管理を実施した。(セコム)<br/>ピアノの整備年1回、調律のみ3回実施<br/>卓球台のねじ増締め1回実施</p>                                                                                                | <p>毎日の清掃業務は、実務者と毎朝の情報交換を密にし利用予定をもとに指示を出し、効率の作業を心掛けた。<br/>休館日の定期清掃・点検時は、必ず職員が立ち会い状況に応じて適時対応した。不具合、故障等の修理が必要な場合は、見積もりを取りスピーディーな処理を心掛けた。<br/>所管部門には、毎月の月例報告会において点検実施状況を報告し、修理・修繕については事前相談をした上で実施した。<br/>安心・安全・快適を基本に月1回の定期点検を計画的に実施し、故障・トラブルの予防と法令に基づく検査を行った。以上の結果、大きな修繕等は発生せず経費面でも予算内に収まった。</p> |
|             | (2) 個人情報保護や情報公開 | <p>個人情報保護法及び川崎市個人情報保護条例など関係法規の適用規定を遵守し、また、個人情報保護に関する認定制度の審査を弊社がクリアし、「プライバシーマーク」を取得している（ＰＣマーク認定年月日：平成22年8月7日 認定番号：第10861681（02）号）ことから、利用者を含めた全ての個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、守秘義務を遵守する。<br/>情報開示請求に対しては、適切な開示手続きを経て、内容を精査して速やかに対応する。</p>                       | <p>「個人情報保護方針」を館内とホームページに表示し、考え方を発信した。<br/>プライバシーマークに則り、教育研修活動をした。（研修1回、テスト1回）個人情報保護対策、個人情報管理台帳、自己問診チェックリストを提出し、アクティオ本社の監査を受けた。講座・教室等で入手した個人情報、講座終了後速やかに破棄するなど適切に対応した。マイナンバー制度に対応するため、講師料支払い該当者には、アクティオ㈱がマイナンバーの運用を契約している専門業者に管理を委ね対応している。<br/>警察署から犯罪に絡む防犯カメラの情報提供を2件依頼されたが、事前に「捜査関係事項照会書」を提出いただき協力した。</p>                                                             | <p>指定管理7年目になり、この間に定期的に研修を行ったことにより、職員等スタッフの業務知識として、個人情報の考え方、管理方法等が定着し、講座・教室の申込み、図書カード発行などの受付時の適切な対応が出来ている。また、現在まで個人情報の漏洩事案は発生しておらず、情報開示の事例も防犯カメラ資料の提供を適切に対応した。</p>                                                                                                                             |
|             | (3) 人員配置        | <p>統括責任者（館長）1名 副責任者（副館長）1名 常勤職員2名<br/>パートスタッフ11名 総員15名のシフト制にて勤務する。<br/>アクティオ本社からの支援体制（経理、人事総務、企画、建物管理等）</p> <p>1) 安心、安全を基本とする人員配置<br/>2) サービスに影響ない範囲の効率的配置<br/>3) アクティオ㈱本社の専門分野担当との連携</p>                                                            | <p>1) 常勤職員(週5勤2休)は常時1名以上が勤務し、遅番、早番の2交代制シフトにより適切に人員配置を行い、監督責任を遂行した。<br/>2) アルバイトスタッフは、図書受付、貸室受付、総合窓口業務をこなせる人材に育成し効率化を図った。（早番、遅番の2交代制）副館長が7月で退社したが、内部昇格で混乱は起きなかった。また、職員に図書司書資格者を採用し図書業務を強化した。<br/>3) 本社スタッフ（営業担当、経理担当、設備管理担当）との連携による管理・監査体制を実施した。所管課との月例報告会には営業担当が同席し、会社対応も可能にした。</p>                                                                                    | <p>監督者としての職員4名、現場対応のパートスタッフ11名が相互に協力し合い、利用者満足の拡大に繋げた。また、最低賃金が3.5%アップの中で、効率のシフト調整等で件費費を1.2%アップに留めた。</p>                                                                                                                                                                                        |
|             | (4) 人材育成        | <p>ＯＪＴを中心にＯＦＦ－ＪＴも連動させた人材育成、各種研修会、会議への積極的な参加により人材育成を図る。</p> <p>1) 全スタッフ参加による研修会や情報共有の強化<br/>特にパートスタッフを戦力化する<br/>2) 外部研修への参加</p>                                                                                                                       | <p>1) 毎月の常勤職員会議、年4回のパートスタッフを含む全員参加の研修、会議を通じて、運営体制の強化と接遇レベルのアップを図った。このほか、毎朝の「5大接遇標語」の唱和や、朝礼時の指示・指導を有効的に使い情報の共有化を通じて人材育成を強化した。イベント時にはパートスタッフにも役割を与え、施設全体の一体感を創出した。また、アクティオ本社の新入社員を2ヶ月間研修として預かり、指導することや職業体験の中学3校の受入等を通じて教育する体験をした。<br/>2) 「宮前区市政研究会」、宮前区生涯学習推進会議年2回、宮前社協との中間支援組織研究会年2回参加した。また、アクティオ館長研修に年3回、地区館長会の事例研究を通じて情報を共有し施設の運営に反映した。本年度入社のスタッフは、アクティオ本社で1日接遇研修</p> | <p>全員が公共施設のスタッフとして、安全・安心・公平な運営が出来る人材育成を目指した。そのために監督者は情報を収集し、ヒヤリハット事例等も含めそれらを水平展開し共有化に努めた。15名が同じ方向を向き、それぞれの役割を完遂し地域貢献ができる人材になった。</p>                                                                                                                                                           |
|             | (5) 危機管理        | <p>危機管理は防災防犯及び事故防止について、以下の3つを柱とする。</p> <p>1) 日常における危険の予知・予防を行う「日常安全対策」<br/>2) 災害、事故の発生時における緊急対応を行う「現場対応」<br/>3) 発生時の「復旧対策」</p>                                                                                                                       | <p>9月18日、1月21日の2回「消防訓練」を実施し、通報・避難訓練、及び館内放送、避難通路、消火器設置位置などの確認を行った。アクティオ本社を含めた緊急連絡網の整備をその都度実施した。防犯グッズ(さすまた、防犯スプレー、カラーボール)を設置した。6月アリーナ駐車場前で地域住民同士の暴力事件があったが、速やかに警察、救急車の手配を行った。<br/>台風上陸や悪天候・降雪が予測される場合は、事前に建物周りの整理や対策を行った。</p>                                                                                                                                            | <p>危機管理の基本である、正確な情報の伝達・報告とスピーディーな対応を心掛けた。他施設の情報等から危機意識を共有し、事前予防に心掛けた大きなトラブルは発生しなかった。</p>                                                                                                                                                                                                      |

|        |                   |                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|--------|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業実施状況 | (1) 施設利用提供業務      | <p>&lt;開館時間&gt;<br/>条例に則して、原則9時から21時を開館時間とする。</p> <p>&lt;休館日&gt;<br/>毎月第3月曜日（祝日の場合は翌日）<br/>年末年始の休館日（12月29日～1月3日）<br/>その他設備の点検、整備のための日<br/>&lt;蔵書点検日&gt;<br/>図書室は蔵書点検のため2日間休室する。</p> <p>&lt;受付時間&gt;<br/>9時から21時まで（業務開始8時30分～業務終了21時30分）</p> | <p>総合案内・受付業務：9時～21時<br/>貸館利用時間：9時～21時（8時55分受付開始）<br/>図書室利用時間：9時～21時<br/>図書貸出時間：9時～20時<br/>入館時間を8時50分からとし、コミュニティスペースまでは利用可能とした。<br/>毎日の朝礼時に、接客5大標語を唱和し発声から挨拶の基本を確認する。<br/>また、本日の利用予定やイベント等を共有し注意事項を徹底する。<br/>8時55分から9時30分までは、全員が事務作業を休止し、受付対応を優先する。同じく、午後の受付繁忙時間の12時55分から13時30分は受付対応を優先する。貸館受付と図書受付は離れているが、図書カウンターの混雑時は貸館受付へ応援要請が出来るようにブザーラインをつなげスピーディーな対応に心掛けた。年末年始については、12月28日の最終時間まで利用可能とし、1月4日は図書の返却本が集中するが、早出して処理をし9時から利用可能とした。フリースペースの利用については、試験・受験時期には自習の場所として開放しニーズに対応した。生活保護自立支援室が主催する生活保護家庭学習支援事業に週2日間夜間時間帯のグループ室1.2、作業室を提供した。</p> | <p>弊社の方針である「来てよかったね。」「また来たいね。」と評価されるように、常に心地よい接遇に心掛け、利用者満足拡大に努めた。その結果、リピーターが増えてマルチ利用者（図書利用、講座・イベント参加など）に発展した。常に利用者目線を意識し、状況変化に対応できるシフトや行動が徹底できた。入館時間の変更は暑さ・寒さ対策で好評である。<br/>常に各部屋の利用促進を考えて行動した結果、各部屋の稼働率は7年連続毎年アップしている。<br/>有料貸室利用率率は、24年度から43.6%、45.2%、50.0%、53.0%、55.6%、57.6%、58.9%<br/>無料貸室利用率率は、24年度から24.9%、53.1%、61.9%、63.5%、67.8%、69.6%、73.9%</p>  |
|        | (2) 生涯学習支援事業      | <p>集い！学ぶ！楽しむ！をコンセプトに事業を進める。</p> <p>1) テーマ別に事業を展開し、市民の興味や関心に応える。<br/>知識、教養、文化、運動、健康等対象者別に対応する。</p> <p>2) 市民活動の強化<br/>市民活動育成事業に取組み、サークル、団体の立上げを支援する。</p> <p>3) 読書支援</p>                                                                       | <p>1) テーマ別事業の実施<br/>健康関係5事業、子育て・教育支援11事業、教養趣味関係10事業、料理関係14事業、合計40事業実施した。<br/>2) 市民活動育成事業<br/>市民活動支援11事業、協力事業6事業 合計17事業実施した。<br/>3) 図書室の充実<br/>限られたスペース、予算の中でも常に鮮度を保つために毎週土曜日に新着本を展開した。読書始めとして、読み聞かせを週に2回開催し、小学校には図書カード作成キャンペーンを実施し、春、秋の読書週間イベントの開催、新春本の福袋の展開等、読書活動を支援する活動を行った。</p>                                                                                                                                                                                                                                                          | <p>講座・教室、イベントの実施は、アリーノはいろいろな活動をしているという評価をいただいている。市民活動の育成は、継続することで成果が出ると考え、前年からの協力事業が続いている。図書室利用データでは貸出し人数、貸出し冊数等はシステム導入のため1週間休室した影響もあり減少したが、31年度からクラウド型図書システムを導入し、サービスの充実を図ることになった。</p>                                                                                                                                                                 |
|        | (3) 指導者・ボランティアの育成 | <p>地域の人達が、地域のために、地域のこと考え、活動する人材を育成する。（個人、団体）</p> <p>1) 活動を発展させたい人を支援する<br/>・新たな活動のヒントや目標を得て発展していけるように支援する</p> <p>2) 活動を始めたい人を支援する<br/>・実践できる場の提供とサポート</p>                                                                                   | <p>1) 指導者の育成は、市民活動支援事業11協力事業6を通じて実践した。<br/>継続することで達成感を感じていただく。<br/>2) 地域デビュー応援事業<br/>おしゃべりサロン、月2回お茶を飲みながらの楽しいトーク<br/>アリーノお茶の会、月1回歌とリンパビクス<br/>シニアリトミック体操、月1回音楽に合わせて軽体操<br/>レコードを聴く会、月1回懐かしいレコード持ち寄りオーディオで聴く<br/>こども食堂、月2回夕飯を食べながら親子参加で交流する<br/>親子3日体操、月1回～2回未就園児の親子参加でリトミック</p>                                                                                                                                                                                                                                                             | <p>実践、体験を通じて社会貢献の喜びを感じていただいた。また、人、地域とのふれあいを通じて地域貢献に繋がっていることをも理解いただいた。<br/>こども食堂のボランティアも2年目に入り、リーダー的存在が確立されたり、中学生ボランティアもフェスタには毎回20名が参加し定着した活動になっている。<br/>地域デビュー事業の運営内容は、ほぼ自立した事業になっている。</p>                                                                                                                                                              |
| 事業実施状況 | (4) 活動団体等との連携事業   | <p>連携することで地域のネットワークを拡大し、地域貢献を目指す。</p> <p>1) アリーノ利用団体との連携による事業の実施（団体・個人）</p> <p>2) 市民活動支援コーナー登録団体との連携事業の実施</p> <p>3) すべての実施事業では、川崎市・宮前区・有馬野川地区の活動団体との連携を基本とする。</p> <p>4) 地域との連携活動</p>                                                        | <p>1) アリーノ利用団体と連携して事業を実施した結果、子供フェスタ34団体、アリーノフェスタ46団体の協力により、2フェスタで6,500人の参加があった。また、フェスタ開催日に東有馬町交通安全部の協力による交通安全の確保や、有馬第2回地自治会の協力を得て臨時の駐車場を提供してもらうなど、地域と連携したフェスタを開催した。<br/>2) 市民活動ふれあいフェアーを共催し、30団体の市民活動を紹介パネルで展示し、模擬店や活動発表ステージを通じて市民活動団体と地域住民とのふれあいの場作りをした。活動紹介パネルは、その後継続的に館内で展示し好評である。<br/>3) ほぼすべての事業を地域の講師、出演者、協力団体で賄うことが出来た。その他川崎市主催事業（学習支援・居場所づくり事業）の会場提供や宮前区主催ロビーコンサートの会場提供と動員協力をした。<br/>4) 学校との連携<br/>子ども110番の掲示、ベルマークの協力、また探検・バリアフリー体験の実施（有馬、西有馬小）<br/>職業体験の受入（有馬、野川、東橋中学）エコキャップ回収</p>                                                | <p>地域の活動団体と連携したイベントを通じて地域の交流、活性化に貢献できた。また協力団体にも地域貢献の達成感を感じてもらうことができた。イベントも回を重ねることにより地域の風物詩になりつつある。<br/>協力事業を実施することで、各団体の活動の場の広がりやコラボレーション活動にもつながった。<br/>このほか、市民活動支援コーナー連絡会との連携により、市民活動ふれあいフェアーだけではなく、アリーノにおける大型イベントの各フェスタ実行委員として、強力なパートナーになってもらっている。それにより、イベント参加者や施設利用者の増加にも繋がっている。<br/>市・区との連携事業を開催することや学校と地域を結ぶ環境問題を推進することにより新たな利用者の拡大につながってきている。</p> |
|        | (5) 市民活動促進業務      | <p>市民活動を充実させることにより地域社会に貢献する。</p> <p>1) 市民活動団体の活動促進<br/>・協力活動による促進<br/>・情報提供による促進</p> <p>2) 市民活動育成事業の促進<br/>・市民活動実践する場の提供</p>                                                                                                                | <p>1) 協力事業を通じての市民活動促進<br/>地域の貢献できる講座・教室・イベントの実施は出来るが、広報活動（チラシ・ポスターの作成）、動員（申込み受付業務）活動等が、苦手な団体・個人のサポートをした。活動助成金の情報を提供し、資金調達のサポートをした。<br/>2) 市民活動支援事業として、ファイナンシャルグループによる介護相続の相談会の実施や終活相談会の実施をした。（営利でなく、あくまでも地域貢献の内容）</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | <p>協力事業は7事業であるが、その他アリーノ主催事業でも40事業は、地域の講師・団体による地域貢献活動の内容である。地域の方が、地域の方のために、地域で活動されることによって、地域の活性化に繋がるという考えのもと進めています。<br/>例・・・料理教室の場合<br/>講師料6,000円（授業3時間、別途材料仕入れ役割など有）<br/>受講者参加費1,200円<br/>（材料費負担700円、講師料負担500円）<br/>定員12名</p>                                                                                                                           |
|        | (6) 市民活動支援体制      | <p>活動の場の提供と活動の側面支援を通じて、市民活動の充実に貢献する。</p> <p>1) 市民活動支援コーナーの適正利用に向けて事務局として支援する。</p> <p>2) 市民活動の拡大</p> <p>3) ユニバーサル事業の推進</p>                                                                                                                   | <p>1) 市民活動支援コーナー運営委員会事務局として、毎月の運営委員会に館長が出席し、情報交換を密にして活動の活性化に協力した。<br/>2) 11月17日～18日まで、市民活動ふれあいフェアーを共催し、参加した30団体のポスター展示による活動紹介、活動体験教室、及び活動発表をサポートした。30団体のポスターは、その後継続的に掲示することにした。<br/>市民活動支援コーナー主催による「ほっこりカフェ」の開催をサポートした。<br/>3) 重度障害者施設「れいんぼう川崎」に入所されている車椅子生活者の松本幸治氏の個展「水彩画、書道、詩、写真」の開催を企画、動員、準備を協力し開催した。</p>                                                                                                                                                                                                                                | <p>運営委員会事務局としての支援活動を通じて、信頼関係の構築ができスムーズな運営につながった。<br/>市民活動支援コーナー登録団体への印刷代行サービスも定着し、町内会、自治会、団体等各総会資料作成等に貢献して感謝の声をいただいている。カフェブームもあり、新たに「ほっこりカフェ」が開催され、地域交流とフリースペースの活性化に繋がっている。<br/>松本氏の個展には、安倍総理夫人、黒岩知事など著名人の参加もあり盛り上がりがあった。</p>                                                                                                                           |

|   |         |                   |                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                  |
|---|---------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3 | 事業実施状況  | (7) 自主事業に関する事項    | <p>1) イベント事業の実施</p> <p>2) 物販事業</p>                                                                                                                                                                                                             | <p>1) アリーノ音楽コンサートを地元に関係するアーティストの出演で6回開催し、735人の動員であり、音楽を通じて地域との交流に貢献した。</p> <p>一方では、「東日本大震災復興支援チャリティイベント」と「アリーノフェスタ」を通じて義援金101,000円を集め、福島県飯館町と浪江町に義援金として提供し、地域の方と共に社会貢献活動を実践した。7年間累計で672,074円になった。</p> <p>2) 2階に清涼飲料水の災害時対応型自動販売機と新たに1階コミュニティスペースに自動販売機を設置し、利用者の利便性を図った。手数料収入は267,261円で雑収入に計上した。</p> <p>また、印刷機1台を事務所内に設置し、市民活動支援として「印刷代行」のサービスを実施したほか、図書室内に有料コピー機を1台設置し、図書利用者の利便性を図った。印刷機利用料収入は573,377円になり雑収入に計上した。</p> | <p>アリーノ音楽コンサートでは、川崎、宮前区の出演者に依頼し、地域との連携を深めた。特に野川町会長の紹介による「秋のコンサート」では、野川地区の来場者が多く、参加者の範囲が広がり地域交流に繋がった。東日本大震災復興支援義援金活動は、風化することなく恒例行事として定着し、継続する事業が安定を生み信頼に繋がっている。</p> <p>地域活動の支援として行っている印刷代行サービスは、他にはないサービスとして市民活動、地域活動の団体からは「大変助かります」と好評を得ている。</p> |
|   |         | (8) 広報活動          | <p>1) アリーノの存在をマスメディアでPRする。<br/>大型イベント、コンサート出演者のPRを通じて実施</p> <p>2) 利用促進のための広報活動<br/>・地域との連携を図りながら広報活動を強化する。<br/>・図書室、貸室、市民活動等のマルチ機能を通じてPRする。</p> <p>3) 生涯学習振興を図るための広報活動<br/>・講座、教室の開催のPR促進<br/>・図書利用促進のPR活動を強化する。</p>                           | <p>1) マスメディアに取り上げられる可能性のある「夏休み子どもフェスタ」、「アリーノフェスタ」、「音楽コンサート」等をタウンニュースに情報提供し無料掲載ができた。また、大型イベントは、建物ガラス面に大型ポスターを掲示し、バス通りの立地を活かした。</p> <p>2) 有馬町会、東有馬町会、野川町会、市営有馬第二団地自治会に毎月の回覧板に、アリーノ情報チラシを配架し地域との連携を図った。</p> <p>3) 講座、教室の案内は、ホームページ、アリーノニュース(月間)、館内ポスター、市民館、菅生分館、周辺商店等にて情報発信した。</p> <p>保育園・学校関係は、有馬・中有馬・はなみずき各保育園と有馬・西有馬・笠沼・宮崎・野川・西野川・南野川各小学校に図書カード作成キャンペーンを通じ、図書室のPRを実施した。その際、図書利用スタンプラリーも実施した。</p>                       | <p>7年間の活動で媒体や地域コミュニケーションのネットワークが確立でき、スムーズな広報活動に繋がっている。特にタウンニュースは安定的に宮前版に掲載できるようになり、掲載効果が出ている。</p> <p>利用者アンケートで、ホームページを見ての方が50%、アリーノニュースをご覧になっている方は30%でホームページを見ての参加が増え、広報ツールとして定着してきている。今後はSNSの導入も検討する。</p>                                       |
| 4 | 収支計画・実績 | (1) 収入計画          | <p>〔別紙資料2参照〕<br/>指定管理料は一定であり、その他の収入を拡大することが重要であり、そのための施策を強化する。</p> <p>1) 利用率アップを強化し、利用料収入の拡大を図る。<br/>(有料貸室利用率59日%以上)</p> <p>2) 主催事業を強化し収入を確保する。</p> <p>3) 自主事業からの売上充当を確保する。</p> <p>4) サービスの充実を通じてのその他雑収入の拡大<br/>(印刷収入600千円以上、自販機収入200千円以上)</p> | <p>1) 有料貸室利用率58.9%、利用料金収入は前年比1.4%アップ、+134千円</p> <p>2) 主催事業（講座・教室）の効率化にともない前年比9.8%アップ、+413千円</p> <p>3) 自主事業は、回数を1回増やした。前年比16.8%アップ、+24千円</p> <p>4) 印刷収入573千円、自販機収入267千円、その他雑収入841千円（前年比%0.8アップ、+5千円）</p> <p>指定管理料を除く収入11,088千円（前年比5.5%アップ、+578千円）</p>                                                                                                                                                                   | <p>指定管理料を除く収入が前年比5.5%アップしたことは、7年連続で各部門の小さい数字であるが積み重ねの成果である。</p>                                                                                                                                                                                  |
|   |         | (2) 効率性           | <p>1) 安全、サービスの向上を常に確保した上での、経費削減を図る。</p> <p>2) 無駄な経費と必要経費の見極めし、スピーディーに対応する。</p> <p>3) 環境面からも省エネをPRし、利用者にも協力を呼びかける。</p>                                                                                                                          | <p>1) 最低賃金が3.5%アップする状況であるが、シフトを調整し効率的な人員配置を行い、また副館長退職に対し若手を登用し人件費を抑制した。</p> <p>2) 3月に図書新システム導入に伴い、配線工事や備品購入で15万円追加費用が発生したが、他の経費と調整できた。</p> <p>3) 節電、節水ポスターを呼びかけ中。夏の異常高温のため水光熱費は、前年比8.1%増になった。金額+275千円</p> <p>短期、長期に経費実績を管理し、無駄をなくし必要なものに使用し、変化に対応する動きを実践した。</p>                                                                                                                                                        | <p>経費予算(47,790千円)に対し、人件費の抑制、委託費の抑制賃借料の削減などから、システム導入費の雑費・部品購入費のオーバー分をカバーし予算以内に収めることができた。毎月の予算進行内容の確認を実行した成果である。</p>                                                                                                                               |
|   |         | (3) 適切な金銭管理と会計手続き | <p>アクティオの経理マニュアルに則り管理する。</p> <p>1) 出納責任者、担当者を決め管理する。</p> <p>2) 買掛、銀行引落し、小口現金処理を分けて管理する。</p> <p>3) 収入（売上げ）と支出（小口支払い）と分けて通帳を管理する。</p> <p>4) 施設現場と本社経理との二重管理体制の実施</p> <p>5) 現金管理（金庫）の安全性の確保</p>                                                   | <p>アクティオ本社の経理マニュアルに則り、出納責任者（館長）、出納担当者（職員）を任命し、責任を明確にして管理した。</p> <p>売上金は、月2回に分け銀行に入金し、月末には全額本社に送金し、出来るだけ現場には現金や通帳残を少なくすることにした。</p> <p>このほか、日常において本社経理担当との連携による二重チェック体制をとり、ミスや漏れがないように、毎月中旬、下旬の2回締めにより報告した。レジは1日3回のチェックをし、閉館後に伝票と照合し、売上日計表を作成した。また、夜間は警備会社（セコム）と接続し、金庫の遠隔管理を実施した。</p>                                                                                                                                    | <p>アクティオ本社のセルフモニタリングシステムに則り、8月11日に監査を受けた結果、問題点は見つからなかった。</p> <p>本社への報告と、本社担当者による監査を徹底し、特に経理部門は毎月の業務チェックを受け、承認を得ている。また、毎年12月（アクティオ決算）3月（年度末決算）の2回の決算対応により、確実に処理を行った。</p>                                                                          |



平成29年度 指定管理者事業報告(実施状況・実施結果)及び自己評価表

| 分類            | 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 事業計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 事業報告                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 自己評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                    |         |                    |        |                  |        |                  |        |                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|---------|--------------------|--------|------------------|--------|------------------|--------|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1<br>総合的な運営状況 | (1) 基本方針                                                                                                                                                                                                                                                                                   | <p>有馬・野川生涯学習支援施設は、設置目的の「市民の主体的な学習活動の支援、生涯学習の振興を図り、活力に満ちた地域社会の構築に寄与する」を基本とし、市民参画による地域主体のまちづくりを目指す施設である。今年度は、再選定され2期目の運営のスタート年度であり、新たな気持ちで取り組み必ずステップアップをすること。そのためには人材情報を活用、し地域ネットワークの拡大を目指す。</p> <p>＜管理運営の基本方針＞</p> <p>1) 5年間の運営経験からのネットワーク、情報、知識等を活かし、地域課題に取組み地域活性化に貢献する。</p> <p>2) マンネリ化することなく、常にチャレンジし新鮮味をもって事業に取り組むこと。</p> <p>3) 市民参画による地域主体のまちづくりを目指すために、ネットワークの拡大を強化する。</p> <p>安全、安心、快適を基本にホスピタリティ溢れる施設運営を通じて、設置目的実現のために生涯学習支援事業を進める。</p>                                                                                                                                                                                      | <p>1) 各種会議参加やアンケート実施による情報収集を基に事業計画の作成<br/>社会教育会議専門部会(年3回)、月例報告会(毎月1回)、市民活動支援コーナー運営委員会(毎月1回)、利用者懇談会(年1回)、市政研究会(年1回)等に参加し、所管課、専門家・有識者、市民活動家、利用者等の意見・提案を参考にし、運営の改善や事業の企画に反映した。</p> <p>利用者アンケート(年1回)、イベント・講座・教室の開催ごとにアンケートを実施し、利用者の要望・意見を把握し利用者満足の拡大に努めた。地域の学校と連係を深めるために行事への参加を積極的に参加した。(入学式、卒業式、運動会、文化祭等)また、各町内会・自治会の盆踊り、運動会にも参加し交流を深めた。</p> <p>2) 企業CSR事業と連係し、いきいき高齢者を目指した「シニアメイク講座」や親子の食育教育として「ウインナー飾り切り教室」を開催した。地域の仲間作りの場として「こども食堂」を開催した。</p> <p>3) 街の活性化のために人が集う事業の推進</p> <p>アリーノ利用団体、地域の団体と連携した企画を実施した夏休み子どもフェスタ(協力団体33団体)、アリーノフェスタ(協力団体47団体)、「市民活動ふれあいフェア」、「アリーノ音楽コンサート」を開催し6,839人の参加があった。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | <p>平成29年度は、経験からくる安心感、信頼感を土台に地域住民と連係し、地域に深く深耕する事業を推進できた。</p> <p>特にこども食堂を1月から準備し、ボランティア募集、食材ルートの開拓等が地域の協力のもと5月18日にスタートし、毎月2回の開催を継続できた。29年度中には22回の開催、965人の親子の参加、320人のボランティアの参加があり順調に推移したことは、参加者、ボランティア、食材提供者の連係とネットワークの成果と評価したい。</p> <p>企業CSRとの連係事業もチャレンジ精神の結果であり、今後の新分野の開拓に繋がっている。</p> <p>地域活性化に繋げるアリーノビッグイベントは、回を重ねるごとに、地域とのパイプも広がっておりアリーノの認知度が上がっている。</p> <p>その成果は、「東日本大震災復興支援チャリティイベント」を6年間継続し、累計で574,979円の義援金を寄付できたことで、宮前区社会福祉協議会から感謝状を頂いた。このことは地域住民との協力と連携の結果である。</p> |                    |         |                    |        |                  |        |                  |        |                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|               | (2) 事業成果                                                                                                                                                                                                                                                                                   | <p>設置目的に準じて、4つの役割と機能を通じて地域社会に貢献する。<br/>(集う、学ぶ、楽しむ)</p> <p>1) 生涯学習の役割と機能</p> <p>2) 読書支援の役割と機能</p> <p>3) 市民活動支援の役割と機能</p> <p>4) コミュニティ交流の役割と機能</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | <p>「揺りかごから揺り椅子まで」をコンセプトに、幼児、児童、生徒、学生、勤労者、子育て世代、高齢者までの幅広い年齢層を対象にどなたでも気軽に学べる事業を実施した。</p> <p>1) 生涯学習事業において、健康、子ども関係、教養、料理、市民活動育成に関する内容、共催事業、及びフェスタ、音楽コンサート、展示会のイベントを年間63事業開催し約18,000人が参加(前年比2.8%)</p> <p>2) 地域図書館として、小さいながらも地域密着型の運営を進めた。<br/>常に新規利用者の獲得に力を入れ、活性化を図った。そのために、地域の小学校等に図書カード作成キャンペーンを実施した。(有馬・西有馬・鷺沼・宮崎・野川・南野川・西野川の7小学校)</p> <p>読書週間(春、秋)、古本市(年2回開催)、正月の本の福袋展開等を実施し来館者へのPRを強化した。</p> <p>3) 市民活動支援については、市民活動支援コーナー利用者連絡会の事務局として活動支援をした。(印刷代行18万枚)</p> <p>市民活動団体との共催事業を増やし、活動の場の提供や動員活動を支援した。(7団体9事業実施)</p> <p>4) こども食堂22回の開催、965人の親子の参加、320人のボランティアの参加があり順調に推移したことは、参加者、ボランティア、食材提供者の連携を進めた。</p> <p>＜29年度実績＞</p> <table><tr><td>有料室利用者数</td><td>60,919人(前年度比1.9%減)</td></tr><tr><td>無料室利用者数</td><td>23,620人(前年度比2.5%増)</td></tr><tr><td>有料室利用率</td><td>57.6%(前年度比3.6%増)</td></tr><tr><td>無料室利用率</td><td>69.6%(前年度比2.7%増)</td></tr><tr><td>図書貸出冊数</td><td>31,171冊(前年度比2.4%減)</td></tr></table> | 有料室利用者数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 60,919人(前年度比1.9%減) | 無料室利用者数 | 23,620人(前年度比2.5%増) | 有料室利用率 | 57.6%(前年度比3.6%増) | 無料室利用率 | 69.6%(前年度比2.7%増) | 図書貸出冊数 | 31,171冊(前年度比2.4%減) | <p>6年目の運営になり、利用団体とのコミュニケーションや、町内会、学校等の地域組織との連携がよりスムーズに行われ、活動の成果が上がった。各部屋の利用率、利用人数の増加に繋がった。</p> <p>特に、こども食堂事業の実施により、マスコミでの紹介で注目され、新規利用者が増えアリーノの施設評価値向上に繋がった。</p> <p>6年目の運営にあたり①継続事業②新規事業③課題取り組み事業と分け、バランスよく取り組み継続事業はマンネリにならないように、新規事業はチャレンジ精神にこだわり、課題取り組み事業は情報の共有化と周囲を巻き込む意識で行動した。新規事業、課題取り組み事業は成果を上げた。継続事業はアンケートの実施などして、PDCAシステムにのせて見直すことにした。</p> <p>特に、図書について30年度にテコ入れをすることにする。</p> |
|               | 有料室利用者数                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 60,919人(前年度比1.9%減)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                    |         |                    |        |                  |        |                  |        |                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 無料室利用者数       | 23,620人(前年度比2.5%増)                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                    |         |                    |        |                  |        |                  |        |                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 有料室利用率        | 57.6%(前年度比3.6%増)                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                    |         |                    |        |                  |        |                  |        |                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 無料室利用率        | 69.6%(前年度比2.7%増)                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                    |         |                    |        |                  |        |                  |        |                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 図書貸出冊数        | 31,171冊(前年度比2.4%減)                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                    |         |                    |        |                  |        |                  |        |                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (3) 利用促進      | <p>アリーノの設置目的、施設機能、利用対象者を理解し施策を実施する。</p> <p>アリーノの施設内容PR</p> <p>1) アリーノの認知度アップ(地域への深耕)</p> <p>2) アリーノのマルチ機能(サークル活動、市民活動、図書機能)をPRする。</p> <p>継続利用者の増加と新規利用者の獲得に分けて施策を実施する。</p> <p>1) 利用者をリピーターにする。</p> <p>2) 利用者を情報発信者にする。(ネットワーク化)</p> <p>3) 情報発信力の強化(広報活動との連係)</p> <p>4) ニーズにあった講座・教室の企画</p> | <p>アリーノの認知度アップ(新規利用者の獲得)</p> <p>1) 大型イベントの開催を通じて宮前区を中心に川崎市全体に情報を発信した。特に広報活動において市政だより、音楽のまち・かわさき、タウンニュースなどを通じて広域に情報発信した。また、地域ネットワークを通じて回覧板、ロコミ等も通じて情報発信をした。地域の学校関係の行事に参加し人脈やパイプ作りを続けた。</p> <p>2) 貸室利用者、市民活動利用者、図書室利用者などすべての人に、施設の活動情報を発信することで、来館者の利用範囲を広げた。また、貸室受付や図書受付でもイベント情報をロコミで案内した。地域包括ケアシステムの考えからどなたでも気軽に利用できる雰囲気を作った。(トイレ、授乳、オムツ替えなどOKのポスター掲示)</p> <p>地域図書館の利用促進(リピーターの増加対策)</p> <p>1) 地域密着型図書館を目指し、以下の施策を実施した。<br/>利用人数が多い土日利用者対策として毎週土曜日に新着本を投入した。<br/>図書室内に季節に合わせたディスプレイや、テーマを決めた本の展示・紹介などをタイムリーに実施した。</p> <p>2) 地域の保育園(3園)、7小学校(有馬、西有馬、鷺沼、宮崎、野川、南野川、西野川)に、図書カード作成キャンペーンを実施した。春と秋の読書週間期間中に、手作りしおりプレゼントなどの利用促進策を展開した。</p> | <p>アリーノのマルチ機能を通じてアリーノを知っていた、多世代対応、多ニーズ対応が出来るよう期中企画を7講座実施した。</p> <p>どなたでも利用できる施設であることを認知してもらうために実施したことから、トイレ、授乳室、新聞閲覧コーナー利用等が増え、地域での存在が高まっている。</p> <p>限られたスペース・予算であるが、利用者サービスの充実に心掛け、多世代が利用する図書室になっている。</p> <p>地域の保育園、小学校と連携により新規利用者の獲得につながった。</p> <p>閲覧専門のリピーター、自習室専門リピーター等のリピーターからイベント、講座、教室の参加者に繋がった。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                    |         |                    |        |                  |        |                  |        |                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 1<br>総合的な運    |                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                    |         |                    |        |                  |        |                  |        |                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

|             |                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-------------|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 営<br>状<br>況 |                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|             | (4) 利用者満足度      | <p>利用者の声として、意見・要望の収集と館からの情報発信を通じて双方向のコミュニケーションを充実させ、そしてニーズを取り入れることにより施設に対し愛着を感じる運営を目指す。<br/>安心・安全・快適を基本とする。</p> <p>1) 利用者アンケート、満足度調査の実施<br/>2) 利用者懇談会開催<br/>3) 市民活動利用者連絡会からの情報収集<br/>4) 利用者の声の反映<br/>5) 館内の環境整備</p>                                                                                                                          | <p>1) 2月に1ヶ月間の利用者アンケートを実施し、貸館、図書、グループ学習室、市民活動支援コーナーの各利用者等幅広く589人からの声を収集した。これらの内容をアリーノニュースとホームページに掲載し、図書室には閲覧用として冊子を配置し、利用者と状況を共有し、分析し今後の運営に反映した。<br/>2) 3月25日に「利用者懇談会」を開催し、28年度の事業報告と29年度の事業方針を発表した。<br/>3) 毎月の市民活動支援コーナー利用者連絡会の運営委員会に参加し、意見・要望をいただき、こちらからも提案をし双方向コミュニケーションを充実させた。<br/>4) 1階喫茶ヴォーチェが退店することになり、利用者から喫茶店の継続希望があったが、教育委員会、宮前区役所等と連携し継続困難の理解をいただき説明会を開催した。<br/>5) 館内は、整理・整頓・清潔を基本にし、館内巡回を午前・午後・夜間と3回実施し、環境整備に努めた。また、観葉植物を配置したり受付ロビー、図書室に環境音楽のBGMを流しつづる空間を演出した。</p> | <p>アリーノ利用者のアンケート結果では、接遇サービスについて88%が満足以上(満足またはとても満足)、清掃状況も88%が満足以上であった。アリーノの総合的満足度では、他人にも利用を薦めたいと思う59%、自分は利用する40%であった。<br/>運営6年目となり、リピーターも増え、また地域の連携も深まりコミュニケーションが取り易くなり、信頼関係の構築できるなど満足度が高まっている。<br/>意見・問合せにも早めに対応することで、大きな苦情もなくトラブルに発展することもなかった。常に気配り・目配り・心配りを基本とした接遇に心掛け、笑顔プラス声掛け・挨拶を徹底し、利用者満足につなげた。喫茶ヴォーチェ退店にもなる存続要望についても、丁寧な対応をしたことで理解と信頼関係の構築につながった。</p> |
|             | (1) 維持管理等の再委託   | <p>建物維持管理業務については、総合管理会社(パシフィックエンジニアリング㈱)に委託しつつ、施設管理者として管理監督を適切に行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常清掃(毎日)</li> <li>・廃棄物等の処理業務(毎日)</li> <li>・定期清掃(毎月休館日)</li> <li>・設備巡視点検(毎月)</li> <li>・昇降機設備点検(毎月)</li> <li>・電気工作物保守点検(毎月)</li> <li>・害虫駆除(毎月)</li> <li>・フィルター清掃(毎月)</li> <li>・空調設備点検(毎月)</li> <li>・その他の点検(年2回、年1回等)</li> </ul> | <p>1) 建物維持管理について</p> <p>日常清掃については、朝7時から9時の間に専門業者に館内外の清掃を再委託し、実施状況を報告させた。施設から発生した廃棄物等は、関係法規に基づき産業廃棄物として処理している。<br/>施設・設備の維持管理については、毎月の休館日を中心に定期的保守点検を専門業者に再委託して実施した。<br/>夜間時間帯の21時半から翌朝7時まで専門業者に再委託し、適切なセキュリティ管理を実施した。(セコム)<br/>ピアノの整調年1回、調律のみ3回実施<br/>卓球台のねじ増締め1回実施</p>                                                                                                                                                                                                        | <p>毎日の清掃業務は、実務者と毎朝の情報交換を密にし利用予定をもとに指示を出し、効率的作業を心掛けた。<br/>休館日の定期清掃・点検時は、必ず職員が立ち会い状況に応じて適時対応した。不具合、故障等の修理が必要な場合は、見積もりを取りスピーディーな処理を心掛けた。<br/>所管部門には、毎月の月例報告会において点検実施状況を報告し、修理・修繕については事前相談をした上で実施した。(駐車場の天井破損とその後注意看板設置)<br/>安心・安全・快適を基本に月1回の定期点検を計画的に実施し、故障・トラブルの予防と法令に基づく検査を行った。以上の結果、大きな修繕等は発生せず経費面でも予算内に収まった。</p>                                            |
|             | (2) 個人情報保護や情報公開 | <p>個人情報保護法及び川崎市個人情報保護条例など関係法規の適用規定を遵守し、また、個人情報保護に関する認定制度の審査を弊社がクリアし、「プライバシーマーク」を取得している(PCマーク認定年月日：平成22年8月7日 認定番号：第10861681(02)号)ことから、利用者を含めた全ての個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、守秘義務を遵守する。<br/>情報開示請求に対しては、適切な開示手続きを経て、内容を精査して速やかに対応する。</p>                                                                                                               | <p>「個人情報保護方針」を館内とホームページに表示し、考え方を発信した。<br/>プライバシーマークに則り、教育研修活動をした。(研修1回、テスト1回)個人情報保護対策、個人情報管理台帳、自己問診チェックリストを提出し、アクティオ本社の監査を受けた。<br/>講座・教室等で入手した個人情報は、講座終了後速やかに破棄するなど適切に対応した。<br/>マイナンバー制度に対応するため、講師料支払い該当者には、アクティオがマイナンバーの運用を契約している専門業者に管理を委ね対応している。</p>                                                                                                                                                                                                                        | <p>指定管理6年目になり、この間に定期的に研修を行ったことにより、職員等スタッフの業務知識として、個人情報の考え方、管理方法等が定着し、講座・教室の申込み、図書カード発行などの受付時の適切な対応が出来るようになった。<br/>また、現在まで個人情報の漏洩事案は発生しておらず、情報開示の事例もない。</p>                                                                                                                                                                                                   |
|             | (3) 人員配置        | <p>統括責任者(館長)1名 副責任者(副館長)1名 常勤職員2名<br/>パートスタッフ11名 総員15名のシフト制にて勤務する。<br/>アクティオ本社からの支援体制(経理、人事総務、企画、建物管理等)</p> <p>1) 安心、安全を基本とする人員配置<br/>2) サービスに影響ない範囲の効率的配置<br/>3) アクティオ㈱本社の専門分野担当との連携</p>                                                                                                                                                    | <p>1) 常勤職員(週5勤2休)は常時1名以上が勤務し、選番、早番の2交代制シフトにより適切に人員配置を行い、監督責任を遂行した。<br/>2) アルバイトスタッフは、図書受付、貸室受付、総合窓口業務をこなせる人材に育成し効率化を図った。(早番、選番の2交代制)<br/>3) 本社スタッフ(営業担当、経理担当、設備管理担当)との連携による管理・監査体制を実施した。所管課との月例報告会には営業担当が同席し、会社対応も可能にした。</p>                                                                                                                                                                                                                                                   | <p>総員15名中、4年以上の従事者が11名になり、教育と情報の共有化に力を入れた結果、総合受付、貸室受付、図書業務を、サービスの低下をきたすことなく全員で、効率的で安定的に業務遂行ができた。<br/>また現場スタッフと本社スタッフが連携・協力して専門部門の業務にもスムーズに対応できた。</p>                                                                                                                                                                                                         |
|             | (4) 人材育成        | <p>OJTを中心にOFF-JTも連動させた人材育成、各種研修会、会議への積極的な参加により人材育成を図る。</p> <p>1) 全スタッフ参加による研修会や情報共有の強化<br/>特にパートスタッフを戦力化する<br/>2) 外部研修への参加</p>                                                                                                                                                                                                               | <p>1) 毎月の常勤職員会議、年4回のパートスタッフを含む全員参加の研修、会議を通じて、運営体制の強化と接遇レベルのアップを図った。このほか、毎朝の「5大接遇標語」の唱和や、朝礼時の指示・指導を有効的に使い情報の共有化を通じて人材育成を強化した。イベント時にはパートスタッフにも役割を与え、施設全体の一体感を創出した。接遇については、内部メンバーにてロールプレイングを繰り返し実施しレベルアップを図った。また、アクティオ本社の新入社員を2ヶ月間研修として預かり、指導することにより、各人のスキルアップにもつながった。<br/>2) 「宮前区市政研究会」、宮前区生涯学習推進会議に参加した。また、アクティオ館長研修に年3回、地区館長会の事例研究を通じて情報を共有し施設の運営に反映した。</p>                                                                                                                    | <p>全員が公共施設のスタッフとして、安全・安心・公平な運営が出来る人材育成を目指した。職員は監督者として、他施設の事例などから学び判断力をつけた。<br/>パートスタッフには、接遇マナー研修、情報の共有化を通じてアリーノ全体の案内など情報発信力を養い、利用者サービスの拡大を効率的に実施できた。<br/>毎朝の朝礼時の講話を通じて、スピード感のある共有化と指導が出来た。</p>                                                                                                                                                               |
|             | (5) 危機管理        | <p>危機管理は防災防犯及び事故防止について、以下の3つを柱とする。</p> <p>1) 日常における危険の予知・予防を行う「日常安全対策」<br/>2) 災害、事故の発生時における緊急対応を行う「現場対応」<br/>3) 発生時の「復旧対策」</p>                                                                                                                                                                                                               | <p>9月15日、3月15日の2回「消防訓練」を実施し、通報・避難訓練、及び館内放送、避難通路、消火器設置位置などの確認を行った。毎月1日の朝礼時に火災・地震時の避難手順を確認した。半年に1回、防災備蓄品の確認・棚卸を実施。アクティオ本社を含めた緊急連絡網の整備をその都度実施した。防犯グッズ(さすまた、防犯スプレー、カラーボール)を設置した。納入トラックによる駐車場天井破損事故が発生したが、速やかに宮前区役所に報告し、納入業者による保険処理で対応した。その後、入庫高さ制限表示を設置した。</p>                                                                                                                                                                                                                     | <p>危機管理の基本である、正確な情報の伝達・報告とスピーディーな対応を心掛け、クレーム情報等所管課との連携をスムーズに行った。大きな事故・トラブルも無く安定的な運営が出来ている。駐車場天井破損事故について、宮前区役所と連携がとれ速やかな対応ができたことは、日頃からのコミュニケーションの成果である。</p>                                                                                                                                                                                                   |

|                             |                   |                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-----------------------------|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3<br>事業<br>実<br>施<br>状<br>況 | (1) 施設利用提供業務      | <p>&lt;開館時間&gt;<br/>条例に則して、原則9時から21時を開館時間とする。</p> <p>&lt;休館日&gt;<br/>毎月第3月曜日(祝日の場合は翌日)<br/>年末年始の休館日(12月29日～1月3日)<br/>その他設備の点検、整備のための日<br/>&lt;蔵書点検日&gt;<br/>図書室は蔵書点検のため2日間休室する。</p> <p>&lt;受付時間&gt;<br/>9時から21時まで(業務開始8時30分～業務終了21時30分)</p> | <p>総合案内・受付業務:9時～21時<br/>貸館利用時間:9時～21時(8時55分受付開始)<br/>図書室利用時間:9時～21時<br/>図書貸出時間:9時～20時</p> <p>毎日の朝礼時に、接客5大標語を唱れし発声から挨拶の基本を確認する。<br/>また、本日の利用予定やイベント等を共有し注意事項を徹底する。<br/>8時55分から9時30分までは、全員が事務作業を休止し、受付対応を優先する。<br/>同じく、午後の受付繁忙時間の12時55分から13時30分は受付対応を優先する。<br/>貸館受付と図書受付は離れているが、図書カウンターの混雑時は貸館受付へ応援要請が出来るようにブザーラインをつなげスピーディーな対応に心掛けた。<br/>年末年始については、12月28日の最終時間まで利用可能とし、1月4日は図書の返却本が集中するが、早出して処理をし9時から利用可能とした。<br/>フリースペースの利用については、試験・受験時期には自習の場所として開放しニーズに対応した。生活保護自立支援室が主催する生活保護家庭学習支援事業に週2日間夜間時間帯のグループ室1.2、作業室を無料で提供した。</p> | <p>弊社の方針である「来てよかったね。」「また来たいね。」と評価されるように、常に心地よい接遇に心掛け、利用者満足拡大に努めた。その結果、リピーターが増えてマールチ利用者(図書利用、講座・イベント参加など)に発展した。<br/>常に利用者目線を意識し、状況変化に対応できるシフトや行動が徹底できた。<br/>常に各部屋の有効利用を考えて行動した結果、各部屋の稼働率は毎年アップしている。<br/>有料貸室稼働率は、24年度から43.6%、45.2%、50.0%、53.0%、55.6%、57.6%。<br/>無料貸室稼働率は、24年度から24.9%、53.1%、61.9%、63.5%、67.8%、69.6%。</p>               |
|                             | (2) 生涯学習支援事業      | <p>集い！学ぶ！楽しむ！をコンセプトに事業を進める。</p> <p>1)テーマ別に事業を展開し、市民の興味や関心に応える。知識、教養、文化、運動、健康等対象者別に対応する。</p> <p>2)市民活動の強化<br/>市民活動育成事業に取組み、サークル、団体の立上げを支援する。</p> <p>3)イベント実施<br/>多くの市民が訪れる手段として実施する。(認知度アップ)<br/>地域力を高めるために実施する。(活性化)</p> <p>4)読書支援</p>      | <p>1)学ぶ場所の提供として、35件の講座及び教室を開催した。また活動団体と連携し地域交流事業を子育て支援や高齢者健康促進を中心に15事業開催した。<br/>2)地域に貢献する4事業を特にバックアップした。<br/>アリーノお茶の会、シニアリミック体操、こども食堂、お話し会<br/>3)地域の方が集まりやすいイベントを主催し、アリーノに親しみを感じていただき、利用促進につなげた。<br/>似顔絵展、塗り絵展、書初め展、音楽コンサート、フェスタ等。<br/>4)幼児、生徒の利用促進のために「図書カード作成キャンペーン」を実施した。<br/>春の読書週間、秋の読書週間、ハロウィンデー開催、新春図書イベントを実施した。<br/>年2回の「本のリユース(古本市)」では、年々寄贈本(年間3000冊)は増えリユース率も75%になり、地域の資源の再利用に繋がっている。</p>                                                                                                                          | <p>多世代を対象にした事業を実施することにより、アリーノ内に違和感なく多世代の人達が利用し、ふれあう場になっている。そういう面から、図書室が多世代交流の原点として、また学ぶ場の象徴としての存在が大きな役割を担っている。アリーノ図書室＝生涯学習(サークル活動)＝市民活動(団体活動)＝地域活性化に繋がる流れを作っている。<br/>利用者アンケートの評価では以下の通り<br/>アリーノフェスタ満足度161人中満足78%、普通22%<br/>子どもフェスタ 満足度112人中満足77%、普通23%<br/>音楽コンサート 満足度120人中満足73%、普通27%<br/>講座・教室 満足度194人中満足82%、普通17%<br/>やや不満1%</p> |
|                             | (3) 指導者・ボランティアの育成 | <p>地域の人達が、地域のために、地域のこと考え、活動する人材を育成する。(個人、団体)</p> <p>1)活動を発展させたい人を支援する<br/>・新たな活動のヒントや目標を得て発展していけるように支援する</p> <p>2)活動を始めたい人を支援する<br/>・実践できる場の提供とサポート</p>                                                                                     | <p>1)指導者の育成は、6市民活動支援事業と9共催事業を通じて実践した。活動をサポートする(お話し会、シニアリミック、お茶の会、ふるさとウォーキング等)<br/>指導者の実践(市民活動ふれあいフェア、レコードを聴く会、おしゃべりサロン等)<br/>2)ボランティアの育成<br/>こども食堂のボランティアとして調理、配膳、受付、片付け等を通じて利用者満足に貢献する喜びを体験する。<br/>春の読書週間、秋の読書週間、ハロウィンデー開催、新春図書イベントを実施した。<br/>年2回の「本のリユース(古本市)」では、年々寄贈本(年間3000冊)は増えリユース率も75%になり、地域の資源の再利用に繋がっている。</p>                                                                                                                                                                                                       | <p>共催事業を通じて、継続する力を維持し発展する事業が増えている。29年度から始めた「こども食堂」には、25名のボランティアが登録し、常に15名前後が参加協力してくれた。これは月2回であるが、各人の都合に合わせて参加できることで、継続する力になっている。また、定期的に全体ミーティングを実施し意識の共有化を行った成果でもある。中学生ボランティアの参加は、フェスタ参加者や出店者との多世代交流という意味からも意義があった。</p>                                                                                                              |
| 3<br>事業<br>実<br>施<br>状<br>況 | (4) 活動団体等との連携事    | <p>連携することで地域のネットワークを拡大し、地域貢献を目指す。</p> <p>1)アリーノ利用団体との連携による事業の実施(団体・個人)</p> <p>2)市民活動支援コーナー登録団体との連携事業の実施</p> <p>3)すべての実施事業では、川崎市・宮前区・有馬野川地区の活動団体との連携を基本とする。</p>                                                                              | <p>1)アリーノ利用団体と連携して事業を実施した結果、子供フェスタ33団体、アリーノフェスタ47団体の協力により、2フェスタで約5,100人の参加があった。また、フェスタ開催日に東有馬町会交通部の協力による交通安全の確保や、有馬第2団地自治会の協力を得て臨時の駐車場を提供してもらうなど、地域と連携したフェスタを開催した。<br/>このほか、アリーノ土曜学校を開催し有馬小学校元校長、宮前警察署元署長、タウンニュース川崎支社長により、職業経験談や宮前区の特徴・情報等を講話いただき地域住民との交流の場を創出した。<br/>2)市民活動ふれあいフェアを共催した。30団体の市民活動の様子をパネルで紹介し、模擬店や活動発表ステージを通じて市民活動団体と地域住民とのふれあいの場作りをした。<br/>3)ほぼすべての事業を地域の講師、出演者、協力団体で賄うことが出来た。新規に活動したい団体・個人を含め、計15事業を共催または連携した。その他川崎市依頼事業(生活保護家庭学習支援)の会場提供や宮前区主催ロービーコンサートの会場提供と動員協力をした。</p>                                 | <p>地域の活動団体と連携したイベントを通じて地域の交流、活性化に貢献できた。また協力団体にも地域貢献の達成感を感じてもらうことができた。イベントも回を重ねることにより地域の風物詩になりつつある。<br/>共催事業を実施することで、各団体の活動の場の広がりやコラボレーション活動にもつながった。<br/>このほか、市民活動支援コーナー連絡会との連携により、市民活動ふれあいフェアだけではなく、アリーノにおける大型イベントの各フェスタ実行委員として、強力なパートナーになってもらっている。それにより、イベント参加者や施設利用者の増加にも繋がっている。市・区との連携事業を開催することにより、利用者の幅が広がってきている。</p>            |
|                             | (5) 市民活動促進業務      | <p>市民活動を充実させることにより地域社会に貢献する。</p> <p>1)市民活動団体の活動促進<br/>・共催活動による促進<br/>・情報提供による促進</p> <p>2)市民活動育成事業の促進<br/>・市民活動実践する場の提供</p>                                                                                                                  | <p>1)共催事業を通じての市民活動促進<br/>読み聞かせ活動、子育て支援活動、親子料理教室、地域の歴史を学ぶ会、高齢者健康促進事業等を通じて個人、団体と共催し活動の場を提供した。<br/>宮前区役所地域振興課と連携し、「まちづくり広場みやまえ楽市」への参加を市民活動支援コーナー登録団体に呼び掛けた結果、6団体が参加し、また、まちづくり協議会への助成金申請を紹介した結果、4団体が応募した。かわさき市民活動サポートセンター助成金にも2団体が応募した。<br/>2)市民活動支援事業として、立ち上げた3事業は継続して運営をサポートすることになった。(こども食堂、レコードを聴く会、おしゃべりサロン)</p>                                                                                                                                                                                                             | <p>市民活動を実践できる場の提供、運営方法のアドバイス等の情報提供を行い、市民活動促進につなげた。<br/>市民活動育成事業も5年目になり、独立した活動団体や継続して共催事業を行っている団体とあり、地域に貢献する活動に繋がっている。<br/>車いす生活の障がい者の方を、書道教室、水彩画教室に紹介し、主宰者に理解と協力をいただき特別指導をしていただくことになった。主宰者に社会貢献意識が根付いた結果である。</p>                                                                                                                     |
|                             | (6) 市民活動支援体制      | <p>活動の場の提供と活動の側面支援を通じて、市民活動の充実に貢献する。</p> <p>1)市民活動支援コーナーの適正利用に向けて事務局として支援する。</p> <p>2)市民活動の拡大</p>                                                                                                                                           | <p>1)市民活動支援コーナー運営委員会事務局として、毎月の運営委員会に館長が出席し、情報交換を密にして活動の活性化に協力した。平成29年度は継続、新規を含め102団体の登録があり、計116団体がなった。また、活動資料作成の印刷作業を低料金(A4紙代1枚3.5円)で諸費い、活動を支援した。<br/>2)11月15日～20日まで、市民活動ふれあいフェアを共催し、参加した30団体のポスター展示して活動紹介、活動体験教室、及び活動発表をサポートした。<br/>市民活動のきっかけにするため、地域デビューの勧めとして「おしゃべりサロン」「レコードをい音で聴く会」「盆踊り練習会」等の参加を通じて仲間作りから活動のスタートとした。</p>                                                                                                                                                                                                 | <p>運営委員会事務局としての支援活動を通じて、信頼関係の構築ができスムーズな運営につながった。<br/>市民活動支援コーナー登録団体への印刷代行サービスも定着し、町内会、自治会、団体等各総会資料作成等に貢献して感謝の声をいただいている。(利用金額50万円、143,000枚)<br/>地域デビュー⇒仲間作り⇒地域活動・サークル活動への流れの構築を次年度に繋げる。</p>                                                                                                                                           |

|   |         |                   |                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|---|---------|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3 | 事業実施状況  | (7) 自主事業に関する事項    | <p>1)イベント事業の実施<br/>2)物販事業</p>                                                                                                                                                                                                             | <p>1)アリーノ音楽コンサートを地元に関係するアーティストの出演で7回開催し、739人の動員であり、音楽を通じて地域との交流に貢献した。<br/>一方では、「東日本大震災復興支援チャリティイベント」と「アリーノフェスタ」を通じて義援金110,500円を集め、日本赤十字社に提供し地域の方と共に社会貢献活動を実践した。6年間累計で574,979円になった。<br/>2)2階に清涼飲料水の災害時対応型自動販売機を設置し、利用者の利便性を図った。手数料収入は228,125円で雑収入に計上した。<br/>また、印刷機1台を事務所内に設置し、市民活動支援として「印刷代行」のサービスを実施したほか、図書室内に有料コピー機を1台設置し、図書利用者の利便性を図った。印刷機利用料収入は606,819円(図書コピー機収入112,160円含む)になり雑収入に計上した。</p>                                                                                                                    | <p>アリーノ音楽コンサートでは、宮前区の在住や関係者に出演していただき、地域の文化向上と交流がもたらされた。出演者には活動の場の提供になり、参加者には身近で安価な入場料で参加でき、主催者にとっては地域貢献になりよい方向になっている。<br/>東日本大震災復興支援義援金活動は、風化するどころか6回目を迎え金額増えている。また、この活動が評価され宮前区社会福祉協議会から感謝状を頂いたことは、地域住民との一体感から生まれた結果である。<br/>利用者サービスの充実として行っている印刷サービス代行は、市民活動、地域活動の団体からは「大変助かります」と好評を得ている。</p>                         |
|   |         | (8) 広報活動          | <p>1)アリーノの存在をマスメディアでPRする。<br/>大型イベント、コンサート出演者のPRを通じて実施</p> <p>2)利用促進のための広報活動<br/>・地域との連携を図りながら広報活動を強化する。<br/>・図書室、貸室、市民活動等のマルチ機能を通じてPRする。</p> <p>3)生涯学習振興を図るための広報活動<br/>・講座、教室の開催のPR促進<br/>・図書利用促進のPR活動を強化する。</p>                         | <p>1)マスメディアに取り上げられる可能性のある「夏休み子どもフェスタ」、「アリーノフェスタ」、「音楽コンサート」等をタウンニュースに情報提供し無料掲載ができた。「こども食堂」の活動紹介では、食材提供の「おうちこープ」関係もあり、東京新聞、神奈川新聞で紹介された。また、活動に対する取材は地域ミニコミ紙2紙が紹介し、地域におけるアリーノの活動広報に繋がった。<br/>2)有馬町会、東有馬町会、野川町会、市営有馬第二団地自治会に毎月の閲覧板に、アリーノ情報チラシを配架し地域との連携を図った。<br/>また、アリーノの利用者にポスターは勿論、特にロコミにてのPRに努め利用促進に効果があった。そのためには、日頃からの利用者とのコミュニケーションが欠かせないポイントになる。<br/>3)講座、教室の案内は、ホームページ、アリーノニュース(月間)、館内ポスター、市民館、菅生分館、周辺商店等にて情報発信した。<br/>保育園・学校関係は、有馬・中有馬・はなみずき各保育園と有馬・西有馬・鷺沼・宮崎・野川・西野川・南野川各小学校に図書カード作成キャンペーンを通じ、図書室のPRを実施した。</p> | <p>6年間の活動で媒体や地域コミュニケーションのネットワークが確立でき、スムーズな広報活動に繋がっている。<br/>特にタウンニュースは安定的に宮前版に掲載できるように、双方にメリットがあり効果が上がっている。<br/>利用者アンケートで、ホームページを見ての方が、貸館利用者で46%、図書利用者で27%になり、アリーノニュースをご覧になっている方も、貸館利用者で46%、図書利用者で52%になり、講座・教室もホームページやアリーノニュースを見ての参加が増え、広報ツールとして定着してきている。ホームページについては、川崎市ホームページアクセスIBILITY対応基準に準拠するためにAAに適合する内容に刷新した。</p> |
| 4 | 収支計画・実績 | (1)収入計画           | <p>[別紙資料2参照]<br/>指定管理料は一定であり、その他の収入を拡大することが重要であり、そのための施策を強化する。</p> <p>1)利用率アップを強化し、利用料収入の拡大を図る。<br/>(有料貸室利用率57%以上)</p> <p>2)主催事業を強化し収入を確保する。</p> <p>3)自主事業からの売上充当を確保する。</p> <p>4)サービスの充実を通じてのその他雑収入の拡大<br/>(印刷収入600千円以上、自販機収入200千円以上)</p> | <p>1)有料貸室利用率57.6%、利用料収入は予算比1.4%アップ、+73千円<br/>2)主催事業(講座・教室)の効率化にともない予算比20.8%アップ、+720千円<br/>3)自主事業は、回数を1回増やしたが予算比27.5%ダウン、50千円減<br/>4)印刷収入606千円、自販機収入228千円、備品使用料30千円<br/>その他雑収入864千円(予算比8.0%アップ、+64千円)</p> <p>指定管理料を除く収入10,510千円(予算比8.4%アップ、+810千円)</p>                                                                                                                                                                                                                                                             | <p>指定管理料が前年度より4,500千円削減され、収支計画を大幅に見直すことになった。先ずは収入拡大のために利用率を上げることを目指し、予算57%に対して結果57.6%になり達成できた。主催事業収入では、参加料金の見直し、参加率アップ等の効率化を図った効果があった。<br/>自主事業収入(音楽コンサート収入)は、5回から6回に回数を増やしたが、目標の200千円には未達成であった。<br/>雑収入は、小さい金額の積み重ねであるが確実に予算を達成した。<br/>指定管理料を除く収入の予算比8.4%アップ金額810千円増は、日々目標達成を意識した成果と感じている。</p>                         |
|   |         | (2) 効率性           | <p>1)安全、サービスの向上を常に確保した上での、経費削減を図る。</p> <p>2)無駄な経費と必要経費の見極めし、スピーディーに対応する。</p> <p>3)環境面からも省エネをPRし、利用者にも協力を呼びかける。</p>                                                                                                                        | <p>1)最低賃金が3.2%アップする状況であるが、シフトを調整し効率の人員配置を行い人件費を抑制した。<br/>2)支出伝票を必ず館長がチェックし、予算進行状況や使用状況を把握した上効果的な経費運用に心掛けた。また、物品購入についても、すべて館長決済とし、集中管理を通じて無駄の排除に努めた。<br/>3)節電、節水ポスターを作成し、各部屋、トイレなどに掲示した。冷暖房使用時期において、小まな温度調節の協力を求める広報を強力に推進した。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                  | <p>最低賃金が3.2%アップする中、パートスタッフのシフト調整をし、職員がカバーする施策を実施し、人件費合計を前年比2%アップに留めたのは経費抑制になった。印刷機のリースを再リースにし、保守をこまめにして旧型ではあるが、サービスの低下にならないように努めた。<br/>経費合計で予算比1%、452千円削減が出来た。</p> <p>収支面では、収入で810千円増、支出で452千円削減</p>                                                                                                                    |
|   |         | (3) 適切な金銭管理と会計手続き | <p>アクティオの経理マニュアルに則り管理する。</p> <p>1)出納責任者、担当者を決め管理する。</p> <p>2)買掛、銀行引落し、小口現金処理を分けて管理する。</p> <p>3)収入(売上げ)と支出(小口支払い)と分けて通帳を管理する。</p> <p>4)施設現場と本社経理との二重管理体制の実施</p> <p>5)現金管理(金庫)の安全性の確保</p>                                                   | <p>アクティオ本社の経理マニュアルに則り、出納責任者(館長)、出納担当者(職員)を任命し、責任を明確にして管理した。<br/>売上金は、月2回に分け銀行に入金し、月末には全額本社に送金し、出来るだけ現場には現金や通帳残を少なくすることにした。</p> <p>このほか、日常において本社経理担当との連携による二重チェック体制をとり、ミスや漏れがないように、毎月中旬、下旬の2回締めにより報告した。レジは1日3回のチェックをし、閉館後に伝票と照合し、売上日計表を作成した。また、夜間は警備会社(セコム)と接続し、金庫の遠隔管理を実施した。</p>                                                                                                                                                                                                                                  | <p>アクティオ本社のセルフモニタリングシステムに則り、7月27日に監査を受けた結果、問題点は見つからなかった。</p> <p>本社への報告と、本社担当者による監査を徹底し、特に経理部門は毎月の業務チェックを受け、承認を得ている。また、毎年12月(アクティオ概決算)3月(年度末決算)の2回の決算対応により、確実に処理を行った。</p>                                                                                                                                                |

## 川崎市有馬・野川生涯学習支援施設 年度別修繕費実績

|      | 修繕金額      | 主な修繕内容                                                                   |
|------|-----------|--------------------------------------------------------------------------|
| 29年度 | 383,616   | 館内上部排煙窓開閉補修、非常用バッテリー交換作業、空調ドレン修繕、女子トイレ修繕、トイレドア部品交換作業、正面入口照明増設、パーテーション修繕等 |
| 30年度 | 400,464   | 空調室内機分解掃除組み立て作業(部品交換代含む)、空調用集中リモコン交換作業)、ノートパソコン修理、館内非常灯及びバッテリー交換工事等      |
| 元年度  | 383,180   | 防火シャッター蓄電池修繕作業、空調機補修、太陽光発電設備補修等                                          |
| 2年度  | 378,920   | 空調室内機補修、雨水槽補修、卓球台修理3台、ピアノメンテナンス費、紙折り機の修繕、調理室ガス給湯器修繕等                     |
| 合計   | 1,546,180 |                                                                          |

# 指定管理者とのリスク分担の基準（基本的な考え方）

令和3年4月20日から適用

## 1 指定管理料の増額要素

令和3年4月20日

| 番号 | 項目                                | 要因                              | 標準的な協定書等      | 考え方                                                                                                                                                                                                                                                                       | 指定管理料の増減                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|----|-----------------------------------|---------------------------------|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①  | キャンセル料を徴収しないことによる損失の発生（利用料金制の場合）  | 本市の通知に基づく前払い金の返還（キャンセル料の不徴収）    | 明確な規定なし（個別協議） | 前払いした利用料金は、条例上、原則として返還しないものであり、いわゆるキャンセル料として指定管理者の収入になるもの。<br>不可抗力によって発生した費用等の負担については、損害等の確認を行った上で協議を行い、費用負担等を決定するものであるが、今回の措置は、令和2年3月25日付け1川総危第1333号「本市が主催するイベント等についての考え方」に基づき政策的に実施しているものであり、本市が負担するリスクである。                                                             | 新型コロナウイルスの感染防止を理由とする場合のキャンセル料の返還額（うち本来であれば返還が不要である額）を増額する。                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| ②  | イベントの中止等による逸失利益の発生                | 市との協議に基づくイベントの中止等に伴うイベント参加費の返還等 |               | イベントの中止や施設の利用停止を行ったことにより、利用料や参加費の徴収ができず、指定管理者の損失となったもの。<br>不可抗力によって発生した費用等の負担については、損害等の確認を行った上で協議を行い、費用負担等を決定するものである。<br><u>当該措置は、新型コロナウイルスの感染対策として本市が発出する行政運営方針等に基づき、クラスター（集団）感染の発生防止を図る目的でイベントの中止・延期、施設の利用停止を行うもので、公衆衛生の観点から不可欠であり、政策上必要となるものであることから、本市が負担するリスクである。</u> | イベントの中止や施設の利用停止に伴う影響として直接的かつ合理的なものについて、想定された損失（過去の実績値）を増額する（指定管理者が市の許可のもと法人の自己資金により行う事業（協定書・仕様書に位置づけのない事業）は除く。）。<br>※施設やイベントの一部休止や、施設の利用制限、イベントの実施条件の変更など補償に関連する事項については必ず事前に協議のうえ、具体的な内容を確認書などの書面に残してください。<br>【増額する例】<br>・施設の利用停止に伴う利用料<br>・イベント・講座等のチケット代、受講料の返金<br>・感染症対策のための施設利用上の制限に伴う収入の減少<br>【増額しない例】<br>・貸館の稼働率低下による利用料金収入の減少（利用停止の場合を除く。） |
| ③  | その他、指定管理業務遂行上、又は指定管理業務以外に必要となった費用 | 新型コロナウイルス感染症の影響による想定外の支出        |               | 基本協定書に記載がないが、新型コロナウイルス感染症対応として必要となった業務。<br>指定管理者の故意・過失によるものでなければ、公の施設の設置者として本市が負担するリスクである。                                                                                                                                                                                | 新型コロナウイルス感染症の影響として直接的かつ合理的なものについて、増加した費用を増額する。<br>【増額する例】<br>・キャンセル料の還付に伴う振込手数料<br>【増額しない例】<br>・基本的な管理業務の範囲に属する支出（消毒液等の購入費）<br>・指定管理施設外での事業展開に要する費用（協定書・仕様書に位置づけのある事業を除く。）                                                                                                                                                                        |

※①～③とも、国や保険等により補填される部分を除く。

※下線部は令和3年1月8日付け通知との変更箇所

## 2 指定管理料の減額要素

| 番号 | 項目                    | 要因                              | 標準的な協定書等      | 考え方                                                                   | 指定管理料の増減                                                                                                                                                          |
|----|-----------------------|---------------------------------|---------------|-----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①  | 指定管理業務の一部未実施等による経費の減少 | 感染防止のため、イベントの中止等による指定管理業務の一部未実施 | 明確な規定なし（個別協議） | 指定管理者の故意過失によるものでないとしても、協定書に記載がある指定管理業務を実施しなかったものであり、指定管理者が負担するリスクである。 | 指定管理料から未実施部分に相当する額を減額する。ただし、未実施であっても支払いが必要となった経費は減額しない。<br>【減額する例】<br>・イベント未実施のため、支出しなかった材料費、人件費等<br>・施設休館のため未利用の光熱水費、清掃費等<br>【減額しない例】<br>・イベント実施準備のため支出した材料費等の費用 |

## 3 指定管理料の増減額要素とならない事項

| 番号 | 項目               | 要因                        | 標準的な協定書等 | 考え方                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 指定管理料の増減 |
|----|------------------|---------------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| ①  | 施設の利用停止等に伴う損害の発生 | 指定管理施設を利用できないこと等により発生した損失 | 規定あり     | <p>条例上、市及び指定管理者は、災害その他の事故を理由とした利用許可の取消し及び施設等の利用の制限若しくは停止によって利用者に生じた損害については、その責めを負わない旨の規定がある。<br/>利用者が指定管理施設を利用できないことにより発生した損失は利用者のリスクである。また、指定管理者が利用者の損失を任意で補償するのであれば、指定管理者が負担すべきもので、本市への求償はできない。</p> <p>指定管理者が目的外使用許可を受けて実施している物販、飲食店の営業、自動販売機の設置等を実施している場合に、売り上げが減少したことによる収入の減少については、行政財産の使用許可の条件に特別の定めがある場合を除き、原則として、本市は負担しない。（行政財産の目的外使用許可取扱要領）</p> |          |

# 令和2年度 利用実績報告書

川崎市有馬・野川生涯学習支援施設

令和3年4月30日

|     | 有料室利用率(%) |       | 無料室利用率(%) |       | 有料室利用者数(人) |        | 無料室利用者数 (人) |        | 図書貸出者数 (人) |        | 児童室利用者数 (人) |       | ネット検索利用者数 (人) |       | 合計来館者数 (人) |         | 利用料金収入 (円) |           |
|-----|-----------|-------|-----------|-------|------------|--------|-------------|--------|------------|--------|-------------|-------|---------------|-------|------------|---------|------------|-----------|
|     | 令和元年度     | 令和2年度 | 令和元年      | 令和2年度 | 令和元年       | 令和2年度  | 令和元年        | 令和2年度  | 令和元年       | 令和2年度  | 令和元年        | 令和2年度 | 令和元年          | 令和2年度 | 令和元年       | 令和2年度   | 令和元年       | 令和2年度     |
| 4月  | 58.1      | 16.7  | 61.0      | 17.9  | 4,722      | 313    | 1,173       | 28     | 2,347      | 1,035  | 109         | 0     | 84            | 0     | 8,435      | 1,376   | 510,050    | 58,140    |
| 5月  | 55.7      | －     | 75.0      | －     | 6,072      | 0      | 2,479       | 0      | 2,266      | 0      | 79          | 0     | 87            | 0     | 10,983     | 0       | 429,470    | 0         |
| 6月  | 59.8      | 38.3  | 73.5      | 9.8   | 4,813      | 2,717  | 2,268       | 130    | 2,382      | 1,402  | 136         | 0     | 62            | 0     | 9,661      | 4,249   | 478,010    | 382,762   |
| 7月  | 57.1      | 44.8  | 77.0      | 21.4  | 5,354      | 3,273  | 1,940       | 385    | 2,584      | 1,928  | 127         | 0     | 87            | 17    | 10,092     | 5,603   | 450,640    | 503,840   |
| 8月  | 53.0      | 38.7  | 79.3      | 37.5  | 6,785      | 3,179  | 2,623       | 690    | 2,604      | 2,185  | 310         | 0     | 95            | 15    | 12,417     | 6,069   | 388,300    | 404,450   |
| 9月  | 55.8      | 41.5  | 75.6      | 41.7  | 4,828      | 3,558  | 2,018       | 1,034  | 2,319      | 2,044  | 110         | 0     | 65            | 20    | 9,340      | 6,656   | 456,900    | 447,600   |
| 上期計 | 56.6      | 39.0  | 73.8      | 30.9  | 32,574     | 13,040 | 12,501      | 2,267  | 14,502     | 8,594  | 871         | 0     | 480           | 52    | 60,928     | 23,953  | 2,713,370  | 1,796,792 |
| 10月 | 54.3      | 50.2  | 76.1      | 59.9  | 4,380      | 3,534  | 2,429       | 1,258  | 2,412      | 2,613  | 111         | 0     | 39            | 24    | 9,371      | 7,429   | 442,650    | 428,160   |
| 11月 | 56.5      | 49.8  | 76.5      | 58.6  | 4,657      | 3,120  | 1,981       | 1,028  | 2,400      | 2,243  | 148         | 0     | 45            | 10    | 9,231      | 6,401   | 447,390    | 463,270   |
| 12月 | 59.6      | 51.9  | 70.0      | 44.7  | 4,415      | 3,393  | 1,435       | 641    | 2,035      | 2,142  | 119         | 0     | 39            | 20    | 8,043      | 6,196   | 396,530    | 371,660   |
| 1月  | 55.0      | 34.0  | 74.3      | 46.6  | 4,201      | 2,306  | 1,981       | 792    | 2,083      | 2,295  | 107         | 0     | 60            | 11    | 8,432      | 5,404   | 459,770    | 269,810   |
| 2月  | 57.1      | 41.3  | 74.2      | 56.1  | 4,457      | 2,843  | 1,711       | 788    | 2,193      | 2,349  | 88          | 0     | 56            | 26    | 8,505      | 6,006   | 450,605    | 354,270   |
| 3月  | 32.2      | 45.7  | 6.0       | 53.1  | 2,177      | 3,414  | 221         | 770    | 2,401      | 2,359  | 0           | 10    | 2             | 39    | 4,801      | 6,592   | 301,200    | 372,590   |
| 累計  | 53.8      | 42.7  | 73.8      | 45.3  | 56,861     | 31,650 | 22,259      | 7,544  | 28,026     | 22,595 | 1,444       | 10    | 721           | 182   | 109,311    | 61,981  | 5,211,515  | 4,056,552 |
| 前年比 |           | 79.4% |           | 61.4% |            | 55.7%  |             | 33.9%  |            | 80.6%  |             | －     | 10.8%         | －     |            | 56.7%   |            | 77.8%     |
| 計画  | 59%       | 60%   | 70%       | 70%   | 62,600     | 64,000 | 24,000      | 25,000 | 31,000     | 30,000 | 2,000       | 2,300 | 1,400         | 1,200 | 122,300    | 122,500 | 5,500,000  | 5,500,000 |



# 令和元年度 利用実績報告書

川崎市有馬・野川生涯学習支援施設

|     | 有料室利用率(%) |       | 無料室利用率(%) |       | 有料室利用者数(人) |        | 無料室利用者数 (人) |        | 図書貸出者数 (人) |        | 児童室利用者数 (人) |       | ネット検索利用者数 (人) |       | 合計来館者数 (人) |         | 利用料金収入 (円) |           |
|-----|-----------|-------|-----------|-------|------------|--------|-------------|--------|------------|--------|-------------|-------|---------------|-------|------------|---------|------------|-----------|
|     | 30年度      | 令和元年度 | 30年度      | 令和元年  | 30年度       | 令和元年   | 30年度        | 令和元年   | 30年度       | 令和元年   | 30年度        | 令和元年  | 30年度          | 令和元年  | 30年度       | 令和元年    | 30年度       | 令和元年      |
| 4月  | 57.0      | 58.1  | 58.9      | 61.0  | 4,381      | 4,722  | 1,227       | 1,173  | 2,422      | 2,347  | 118         | 109   | 85            | 84    | 8,233      | 8,435   | 489,740    | 510,050   |
| 5月  | 54.3      | 55.7  | 72.0      | 75.0  | 4,600      | 6,072  | 1,798       | 2,479  | 2,403      | 2,266  | 126         | 79    | 98            | 87    | 9,025      | 10,983  | 478,310    | 429,470   |
| 6月  | 60.1      | 59.8  | 79.1      | 73.5  | 4,866      | 4,813  | 1,957       | 2,268  | 2,418      | 2,382  | 170         | 136   | 100           | 62    | 9,511      | 9,661   | 472,220    | 478,010   |
| 7月  | 59.0      | 57.1  | 81.1      | 77.0  | 4,876      | 5,354  | 2,200       | 1,940  | 2,871      | 2,584  | 120         | 127   | 156           | 87    | 10,223     | 10,092  | 482,890    | 450,640   |
| 8月  | 54.0      | 53.0  | 78.6      | 79.3  | 7,110      | 6,785  | 2,661       | 2,623  | 2,732      | 2,604  | 313         | 310   | 159           | 95    | 12,975     | 12,417  | 397,040    | 388,300   |
| 9月  | 58.1      | 55.8  | 75.5      | 75.6  | 4,722      | 4,828  | 2,021       | 2,018  | 2,614      | 2,319  | 119         | 110   | 156           | 65    | 9,632      | 9,340   | 452,470    | 456,900   |
| 上期計 | 57.1      | 56.6  | 74.2      | 73.8  | 30,555     | 32,574 | 11,864      | 12,501 | 15,460     | 14,502 | 966         | 871   | 754           | 480   | 59,599     | 60,928  | 2,772,670  | 2,713,370 |
| 10月 | 60.0      | 54.3  | 74.8      | 76.1  | 4,430      | 4,380  | 2,252       | 2,429  | 2,745      | 2,412  | 127         | 111   | 86            | 39    | 9,640      | 9,371   | 495,380    | 442,650   |
| 11月 | 61.4      | 56.5  | 76.6      | 76.5  | 5,512      | 4,657  | 2,592       | 1,981  | 2,772      | 2,400  | 138         | 148   | 81            | 45    | 11,095     | 9,231   | 470,520    | 447,390   |
| 12月 | 62.8      | 59.6  | 68.8      | 70.0  | 4,813      | 4,415  | 1,553       | 1,435  | 2,140      | 2,035  | 109         | 119   | 64            | 39    | 8,679      | 8,043   | 417,880    | 396,530   |
| 1月  | 55.9      | 55.0  | 73.1      | 74.3  | 4,072      | 4,201  | 1,598       | 1,981  | 2,172      | 2,083  | 118         | 107   | 73            | 60    | 8,033      | 8,432   | 427,360    | 459,770   |
| 2月  | 64.6      | 57.1  | 75.1      | 74.2  | 4,955      | 4,457  | 1,703       | 1,711  | 2,303      | 2,193  | 146         | 88    | 83            | 56    | 9,190      | 8,505   | 447,530    | 450,605   |
| 3月  | 60.0      | 32.2  | 64.6      | 6.0   | 7,251      | 2,177  | 2,232       | 221    | 2,000      | 2,401  | 309         | 0     | 60            | 2     | 11,852     | 4,801   | 405,390    | 301,200   |
| 通期計 | 58.9      | 53.8  | 73.9      | 68.0  | 61,588     | 56,861 | 23,794      | 22,259 | 29,592     | 28,026 | 1,913       | 1,444 | 1,201         | 721   | 118,088    | 109,311 | 5,436,730  | 5,211,515 |
| 前年比 | 102.3%    | 91.3% | 106.2%    | 92.0% | 101.1%     | 92.3%  | 100.7%      | 93.5%  | 94.9%      | 94.7%  | 88.4%       | 75.5% | 87.4%         | 60.0% | 99.0%      | 92.6%   | 102.5%     | 95.9%     |
| 計画  | 59%       | 60%   | 70%       | 70%   | 62,600     | 64,000 | 24,000      | 25,000 | 31,000     | 30,000 | 2,000       | 2,300 | 1,400         | 1,200 | 122,300    | 122,500 | 5,500,000  | 5,500,000 |

# 30年度利用実績報告書

川崎市有馬・野川生涯学習支援施設

平成31年4月30日

|     | 有料室利用率 |        | 無料室利用率 |        | 有料室利用者数 |        | 無料室利用者数 |        | 図書貸出者数 |        | 児童室利用者数 |       | ネット検索利用者 |       | 合計来館者数  |         | 利用料金収入    |           |
|-----|--------|--------|--------|--------|---------|--------|---------|--------|--------|--------|---------|-------|----------|-------|---------|---------|-----------|-----------|
|     | 29年度   | 30年度   | 29年度   | 30年度   | 29年度    | 30年度   | 29年度    | 30年度   | 29年度   | 30年度   | 29年度    | 30年度  | 29年度     | 30年度  | 29年度    | 30年度    | 29年度      | 30年度      |
| 4月  | 57.1   | 57.0   | 54.2   | 58.9   | 4,846   | 4,381  | 1,326   | 1,227  | 2,666  | 2,422  | 142     | 118   | 79       | 85    | 9,059   | 8,233   | 467,180   | 489,740   |
| 5月  | 51.6   | 54.3   | 67.1   | 72.0   | 4,060   | 4,600  | 1,574   | 1,798  | 2,681  | 2,403  | 153     | 126   | 106      | 98    | 8,574   | 9,025   | 384,270   | 478,310   |
| 6月  | 60.8   | 60.1   | 72.9   | 79.1   | 4,450   | 4,866  | 1,986   | 1,957  | 2,566  | 2,418  | 228     | 170   | 82       | 100   | 9,312   | 9,511   | 448,010   | 472,220   |
| 7月  | 55.6   | 59.0   | 74.5   | 81.1   | 4,947   | 4,876  | 2,254   | 2,200  | 2,924  | 2,871  | 191     | 120   | 172      | 156   | 10,488  | 10,223  | 467,470   | 482,890   |
| 8月  | 47.9   | 54.0   | 74.6   | 78.6   | 6,132   | 7,110  | 2,699   | 2,661  | 3,004  | 2,732  | 283     | 313   | 200      | 159   | 12,318  | 12,975  | 362,240   | 397,040   |
| 9月  | 59.3   | 58.1   | 68.0   | 75.5   | 4,165   | 4,722  | 1,721   | 2,021  | 2,597  | 2,614  | 154     | 119   | 155      | 156   | 8,792   | 9,632   | 472,670   | 452,470   |
| 上期計 | 55.4   | 57.1   | 68.6   | 74.2   | 28,600  | 30,555 | 11,560  | 11,864 | 16,438 | 15,460 | 1,151   | 966   | 794      | 754   | 58,543  | 59,599  | 2,601,840 | 2,772,670 |
| 10月 | 55.7   | 60.0   | 75.0   | 74.8   | 4,348   | 4,430  | 2,406   | 2,252  | 2,641  | 2,745  | 144     | 127   | 126      | 86    | 9,665   | 9,640   | 474,220   | 495,380   |
| 11月 | 57.5   | 61.4   | 73.5   | 76.6   | 6,869   | 5,512  | 2,442   | 2,592  | 2,556  | 2,772  | 149     | 138   | 131      | 81    | 12,147  | 11,095  | 430,130   | 470,520   |
| 12月 | 61.6   | 62.8   | 71.8   | 68.8   | 4,919   | 4,813  | 1,749   | 1,553  | 2,319  | 2,140  | 141     | 109   | 93       | 64    | 9,221   | 8,679   | 472,160   | 417,880   |
| 1月  | 59.1   | 55.9   | 73.8   | 73.1   | 4,305   | 4,072  | 1,738   | 1,598  | 2,286  | 2,172  | 115     | 118   | 81       | 73    | 8,525   | 8,033   | 437,870   | 427,360   |
| 2月  | 60.3   | 64.6   | 74.9   | 75.1   | 4,702   | 4,955  | 1,709   | 1,703  | 2,411  | 2,303  | 144     | 146   | 78       | 83    | 9,044   | 9,190   | 422,280   | 447,530   |
| 3月  | 64.1   | 60.0   | 55.4   | 64.6   | 7,176   | 7,251  | 2,016   | 2,232  | 2,520  | 2,000  | 320     | 309   | 70       | 60    | 12,102  | 11,852  | 463,920   | 405,390   |
| 通期計 | 57.6   | 58.9   | 69.6   | 73.9   | 60,919  | 61,588 | 23,620  | 23,794 | 31,171 | 29,592 | 2,164   | 1,913 | 1,373    | 1,201 | 119,247 | 118,088 | 5,302,420 | 5,436,730 |
| 前年比 | 103.6% | 102.3% | 102.7% | 106.2% | 98.1%   | 101.1% | 102.5%  | 100.7% | 94.9%  | 94.9%  | 97.6%   | 88.4% | —        | 87.4% | 99.2%   | 99.0%   | 108.2%    | 102.5%    |
| 計画  | 57.0%  | 59%    | 68%    | 70%    | 62,500  | 62,600 | 23,300  | 24,000 | 33,000 | 31,000 | 2,300   | 2,000 | 1,200    | 1,400 | 122,300 | 121,000 | 5,200,000 | 5,500,000 |

# 29年度利用実績報告

川崎市有馬・野川生涯学習支援施設

平成30年4月30日

|     | 有料室利用率 |        | 無料室利用率 |        | 有料室利用者数 |        | 無料室利用者数 |        | 図書貸出者数 |        | 児童室利用者数 |       | ネット検索利用者 |       | 合計来館者数  |         | 利用料金収入    |           |
|-----|--------|--------|--------|--------|---------|--------|---------|--------|--------|--------|---------|-------|----------|-------|---------|---------|-----------|-----------|
|     | 28年度   | 29年度   | 28年度   | 29年度   | 28年度    | 29年度   | 28年度    | 29年度   | 28年度   | 29年度   | 28年度    | 29年度  | 28年度     | 29年度  | 28年度    | 29年度    | 28年度      | 29年度      |
| 4月  | 51.9   | 57.1   | 54.8   | 54.2   | 4,048   | 4,846  | 1,076   | 1,326  | 2,628  | 2,666  | 163     | 142   |          | 79    | 7,915   | 9,059   | 428,060   | 467,180   |
| 5月  | 49.2   | 51.6   | 60.4   | 67.1   | 4,090   | 4,060  | 1,328   | 1,574  | 2,713  | 2,681  | 163     | 153   |          | 106   | 8,294   | 8,574   | 377,800   | 384,270   |
| 6月  | 55.2   | 60.8   | 70.9   | 72.9   | 4,825   | 4,450  | 1,864   | 1,986  | 2,629  | 2,566  | 187     | 228   |          | 82    | 9,505   | 9,312   | 421,940   | 448,010   |
| 7月  | 54.8   | 55.6   | 70.6   | 74.5   | 4,996   | 4,947  | 1,754   | 2,254  | 3,234  | 2,924  | 137     | 191   |          | 172   | 10,121  | 10,488  | 442,260   | 467,470   |
| 8月  | 51.6   | 47.9   | 71.7   | 74.6   | 6,632   | 6,132  | 2,172   | 2,699  | 2,974  | 3,004  | 215     | 283   |          | 200   | 11,993  | 12,318  | 346,960   | 362,240   |
| 9月  | 55.2   | 59.3   | 66.9   | 68.0   | 4,039   | 4,165  | 2,221   | 1,721  | 2,659  | 2,597  | 175     | 154   |          | 155   | 9,094   | 8,792   | 427,690   | 472,670   |
| 上期計 | 53.0   | 55.4   | 65.9   | 68.6   | 28,630  | 28,600 | 10,415  | 11,560 | 16,837 | 16,438 | 1,040   | 1,151 |          | 794   | 56,922  | 58,543  | 2,444,710 | 2,601,840 |
| 10月 | 58.1   | 55.7   | 73.1   | 75.0   | 4,921   | 4,348  | 2,222   | 2,406  | 2,861  | 2,641  | 143     | 144   |          | 126   | 10,147  | 9,665   | 453,150   | 474,220   |
| 11月 | 56.7   | 57.5   | 71.9   | 73.5   | 6,868   | 6,869  | 2,525   | 2,442  | 2,657  | 2,556  | 173     | 149   |          | 131   | 12,223  | 12,147  | 390,640   | 430,130   |
| 12月 | 61.6   | 61.6   | 70.6   | 71.8   | 4,875   | 4,919  | 1,654   | 1,749  | 2,427  | 2,319  | 181     | 141   |          | 93    | 9,137   | 9,221   | 434,870   | 472,160   |
| 1月  | 55.7   | 59.1   | 75.1   | 73.8   | 4,345   | 4,305  | 2,095   | 1,738  | 2,618  | 2,286  | 192     | 115   |          | 81    | 9,250   | 8,525   | 368,880   | 437,870   |
| 2月  | 59.3   | 60.3   | 74.9   | 74.9   | 5,052   | 4,702  | 2,129   | 1,709  | 2,635  | 2,411  | 212     | 144   |          | 78    | 10,028  | 9,044   | 416,410   | 422,280   |
| 3月  | 58.4   | 64.1   | 52.5   | 55.4   | 7,432   | 7,176  | 2,011   | 2,016  | 2,795  | 2,520  | 276     | 320   |          | 70    | 12,514  | 12,102  | 391,960   | 463,920   |
| 通期計 | 55.6   | 57.6   | 67.8   | 69.6   | 62,123  | 60,919 | 23,051  | 23,620 | 32,830 | 31,171 | 2,217   | 2,164 |          | 1,373 | 120,221 | 119,247 | 4,900,620 | 5,302,420 |
| 前年比 | 104.9% | 103.6% | 108.8% | 102.7% | 101.2%  | 98.1%  | 110.4%  | 102.5% | 98.1%  | 94.9%  | 100.0%  | 97.6% |          | —     | 101.9%  | 99.2%   | 102.8%    | 108.2%    |
| 計画  | 55%    | 57%    | 65%    | 68%    | 62,000  | 62,500 | 22,000  | 23,300 | 34,000 | 33,000 | 2,300   | 2,300 |          | 1,200 | 120,300 | 122,300 | 4,700,000 | 5,200,000 |

# 令和2年度 部屋別利用実績報告書

|      |                  |       |             |
|------|------------------|-------|-------------|
| 施設名称 | 川崎市有馬・野川生涯学習支援施設 | 指定年月日 | 令和3年 4月 30日 |
|------|------------------|-------|-------------|

|              |          | 第1四半期 |         |       |       | 第2四半期 |       |       |       | 第3四半期 |       |       |       | 第4四半期 |       |       |       | 年計     |
|--------------|----------|-------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
|              |          | 4月    | 5月      | 6月    | 小計    | 7月    | 8月    | 9月    | 小計    | 10月   | 11月   | 12月   | 小計    | 1月    | 2月    | 3月    | 小計    |        |
| 集会室          | 利用者数(人)  | 42    | 0       | 886   | 928   | 1,121 | 1,378 | 1,447 | 3,946 | 1,346 | 1,084 | 1,300 | 3,730 | 942   | 1,241 | 1,245 | 3,428 | 12,032 |
|              | 利用件数(コマ) | 6     | 0       | 54    | 60    | 64    | 70    | 78    | 212   | 74    | 68    | 68    | 210   | 53    | 60    | 73    | 186   | 668    |
|              | 利用可能コマ数  | 30    | 0       | 87    | 117   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 81    | 90    | 252   | 894    |
|              | 利用率      | 20.0% | #DIV/0! | 62.1% | 51.3% | 71.1% | 77.8% | 89.7% | 79.4% | 82.2% | 78.2% | 84.0% | 81.4% | 65.4% | 74.1% | 81.1% | 73.8% | 74.7%  |
| 和室           | 利用者数(人)  | 10    | 0       | 198   | 208   | 272   | 232   | 339   | 843   | 321   | 304   | 314   | 939   | 174   | 226   | 281   | 681   | 2,671  |
|              | 利用件数(コマ) | 3     | 0       | 31    | 34    | 44    | 35    | 49    | 128   | 49    | 48    | 47    | 144   | 29    | 39    | 42    | 110   | 416    |
|              | 利用可能コマ数  | 30    | 0       | 87    | 117   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 81    | 90    | 252   | 894    |
|              | 利用率      | 10.0% | #DIV/0! | 35.6% | 29.1% | 48.9% | 38.9% | 56.3% | 47.9% | 54.4% | 55.2% | 58.0% | 55.8% | 35.8% | 48.1% | 46.7% | 43.7% | 46.5%  |
| 調理室          | 利用者数(人)  | 0     | 0       | 23    | 23    | 46    | 19    | 14    | 79    | 17    | 31    | 29    | 77    | 7     | 17    | 7     | 31    | 210    |
|              | 利用件数(コマ) | 1     | 0       | 5     | 6     | 9     | 5     | 2     | 16    | 5     | 12    | 11    | 28    | 6     | 9     | 10    | 25    | 75     |
|              | 利用可能コマ数  | 30    | 0       | 87    | 117   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 81    | 90    | 252   | 894    |
|              | 利用率      | 3.3%  | #DIV/0! | 5.7%  | 5.1%  | 10.0% | 5.6%  | 2.3%  | 6.0%  | 5.6%  | 13.8% | 13.6% | 10.9% | 7.4%  | 11.1% | 11.1% | 9.9%  | 8.4%   |
| 実習室          | 利用者数(人)  | 55    | 0       | 217   | 272   | 214   | 205   | 276   | 695   | 252   | 259   | 253   | 764   | 169   | 239   | 267   | 675   | 2,406  |
|              | 利用件数(コマ) | 10    | 0       | 27    | 37    | 31    | 26    | 33    | 90    | 37    | 40    | 32    | 109   | 23    | 24    | 35    | 82    | 318    |
|              | 利用可能コマ数  | 30    | 0       | 87    | 117   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 81    | 90    | 252   | 894    |
|              | 利用率      | 33.3% | #DIV/0! | 31.0% | 31.6% | 34.4% | 28.9% | 37.9% | 33.7% | 41.1% | 46.0% | 39.5% | 42.2% | 28.4% | 29.6% | 38.9% | 32.5% | 35.6%  |
| 和室・調理室合併     | 利用者数(人)  | 0     | 0       | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 20    | 20    | 0     | 0     | 0     | 0     | 20     |
|              | 利用件数(コマ) | 0     | 0       | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 1     | 1     | 0     | 0     | 0     | 0     | 1      |
| 調理室・実習室合併    | 利用者数(人)  | 20    | 0       | 31    | 51    | 50    | 25    | 45    | 120   | 45    | 75    | 60    | 180   | 35    | 35    | 137   | 207   | 558    |
|              | 利用件数(コマ) | 1     | 0       | 2     | 3     | 3     | 2     | 3     | 8     | 3     | 5     | 5     | 13    | 2     | 2     | 6     | 10    | 34     |
| 和室・調理室・実習室合併 | 利用者数(人)  | 0     | 0       | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |
|              | 利用件数(コマ) | 0     | 0       | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |
| 第1学習室        | 利用者数(人)  | 0     | 0       | 238   | 238   | 250   | 236   | 214   | 700   | 296   | 293   | 308   | 897   | 161   | 216   | 291   | 668   | 2,503  |
|              | 利用件数(コマ) | 1     | 0       | 33    | 34    | 35    | 30    | 30    | 95    | 49    | 41    | 48    | 138   | 26    | 31    | 47    | 104   | 371    |
|              | 利用可能コマ数  | 30    | 0       | 87    | 117   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 81    | 90    | 252   | 894    |
|              | 利用率      | 3.3%  | #DIV/0! | 37.9% | 29.1% | 38.9% | 33.3% | 34.5% | 35.6% | 54.4% | 47.1% | 59.3% | 53.5% | 32.1% | 38.3% | 52.2% | 41.3% | 41.5%  |
| 第2学習室        | 利用者数(人)  | 15    | 0       | 111   | 126   | 166   | 130   | 130   | 426   | 175   | 163   | 135   | 473   | 174   | 167   | 129   | 470   | 1,495  |
|              | 利用件数(コマ) | 5     | 0       | 34    | 39    | 47    | 37    | 23    | 107   | 50    | 44    | 44    | 138   | 29    | 36    | 40    | 105   | 389    |
|              | 利用可能コマ数  | 30    | 0       | 87    | 117   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 81    | 90    | 252   | 894    |
|              | 利用率      | 16.7% | #DIV/0! | 39.1% | 33.3% | 52.2% | 41.1% | 26.4% | 40.1% | 55.6% | 50.6% | 54.3% | 53.5% | 35.8% | 44.4% | 44.4% | 41.7% | 43.5%  |

|            |          |       |         |       |       |       |       |       |        |       |       |       |        |       |       |       |       |        |
|------------|----------|-------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 第3学習室      | 利用者数(人)  | 111   | 0       | 701   | 812   | 639   | 513   | 522   | 1,674  | 587   | 581   | 499   | 1,667  | 394   | 452   | 558   | 1,404 | 5,557  |
|            | 利用件数(コマ) | 9     | 0       | 49    | 58    | 52    | 41    | 38    | 131    | 52    | 50    | 44    | 146    | 27    | 35    | 41    | 103   | 438    |
|            | 利用可能コマ数  | 30    | 0       | 87    | 117   | 90    | 90    | 87    | 267    | 90    | 87    | 81    | 258    | 81    | 81    | 90    | 252   | 894    |
|            | 利用率      | 30.0% | #DIV/0! | 56.3% | 49.6% | 57.8% | 45.6% | 43.7% | 49.1%  | 57.8% | 57.5% | 54.3% | 56.6%  | 33.3% | 43.2% | 45.6% | 40.9% | 49.0%  |
| 第1・2学習室合併  | 利用者数(人)  | 35    | 0       | 192   | 227   | 260   | 226   | 310   | 796    | 254   | 170   | 329   | 753    | 160   | 150   | 294   | 604   | 2,380  |
|            | 利用件数(コマ) | 1     | 0       | 11    | 12    | 12    | 11    | 15    | 38     | 14    | 12    | 15    | 41     | 9     | 9     | 15    | 33    | 124    |
| 第2・3学習室合併  | 利用者数(人)  | 25    | 0       | 85    | 110   | 220   | 215   | 145   | 580    | 125   | 160   | 95    | 380    | 90    | 100   | 85    | 275   | 1,345  |
|            | 利用件数(コマ) | 1     | 0       | 3     | 4     | 10    | 9     | 6     | 25     | 6     | 7     | 3     | 16     | 3     | 4     | 3     | 10    | 55     |
| 1・2・3学習室合併 | 利用者数(人)  | 0     | 0       | 35    | 35    | 35    | 0     | 116   | 151    | 116   | 0     | 51    | 167    | 0     | 0     | 120   | 120   | 473    |
|            | 利用件数(コマ) | 0     | 0       | 2     | 2     | 1     | 0     | 4     | 5      | 4     | 0     | 2     | 6      | 0     | 0     | 3     | 3     | 16     |
| 有料貸室利用者合計  |          | 313   | 0       | 2,717 | 3,030 | 3,273 | 3,179 | 3,558 | 10,010 | 3,534 | 3,120 | 3,393 | 10,047 | 2,306 | 2,843 | 3,414 | 8,563 | 31,650 |

利用料収入

|  |    | 第1四半期  |    |         |         | 第2四半期   |         |         |           | 第3四半期   |         |         |           | 第4四半期   |         |         |         | 年計        |
|--|----|--------|----|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|---------|-----------|
|  |    | 4月     | 5月 | 6月      | 小計      | 7月      | 8月      | 9月      | 小計        | 10月     | 11月     | 12月     | 小計        | 1月      | 2月      | 3月      | 小計      |           |
|  | 収入 | 58,140 | 0  | 382,762 | 440,902 | 503,840 | 404,450 | 447,600 | 1,355,890 | 428,160 | 463,270 | 371,660 | 1,263,090 | 269,810 | 354,270 | 372,590 | 996,670 | 4,056,552 |

|               |          |       |         |         |       |         |       |       |        |       |       |       |        |       |       |       |        |        |
|---------------|----------|-------|---------|---------|-------|---------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|--------|
| グループ室1        | 利用者数(人)  | 11    | 0       | 74      | 85    | 214     | 149   | 218   | 581    | 258   | 242   | 136   | 636    | 146   | 125   | 245   | 516    | 1,818  |
|               | 利用件数(コマ) | 20    | 0       | 17      | 37    | 36      | 27    | 44    | 107    | 48    | 42    | 26    | 116    | 28    | 32    | 45    | 105    | 365    |
|               | 利用可能コマ数  | 40    | 0       | 116     | 156   | 120     | 120   | 116   | 356    | 120   | 116   | 108   | 344    | 108   | 108   | 120   | 336    | 1,192  |
|               | 利用率      | 50.0% | #DIV/0! | 14.7%   | 23.7% | 30.0%   | 22.5% | 37.9% | 30.1%  | 40.0% | 36.2% | 24.1% | 33.7%  | 25.9% | 29.6% | 37.5% | 31.3%  | 30.6%  |
| グループ室2        | 利用者数(人)  | 0     | 0       | 56      | 56    | 124     | 71    | 81    | 276    | 190   | 116   | 91    | 397    | 58    | 81    | 123   | 262    | 991    |
|               | 利用件数(コマ) | 18    | 0       | 17      | 35    | 32      | 21    | 31    | 84     | 43    | 35    | 27    | 105    | 22    | 29    | 38    | 89     | 313    |
|               | 利用可能コマ数  | 40    | 0       | 116     | 156   | 120     | 120   | 116   | 356    | 120   | 116   | 108   | 344    | 108   | 108   | 120   | 336    | 1,192  |
|               | 利用率      | 45.0% | #DIV/0! | 14.7%   | 22.4% | 26.7%   | 17.5% | 26.7% | 23.6%  | 35.8% | 30.2% | 25.0% | 30.5%  | 20.4% | 26.9% | 31.7% | 26.5%  | 26.3%  |
| フリースペース・ギャラリー | 利用者数(人)  | 17    | 0       | 0       | 17    | 47      | 69    | 310   | 426    | 298   | 51    | 35    | 384    | 240   | 68    | 114   | 422    | 1,249  |
|               | 利用件数(コマ) | 3     | 0       | 0       | 3     | 9       | 50    | 47    | 106    | 50    | 23    | 21    | 94     | 51    | 17    | 17    | 85     | 288    |
|               | 利用可能コマ数  | 40    | 0       | 116     | 156   | 120     | 120   | 116   | 356    | 120   | 116   | 108   | 344    | 108   | 108   | 120   | 336    | 1,192  |
|               | 利用率      | 7.5%  | #DIV/0! | 0.0%    | 1.9%  | 7.5%    | 41.7% | 40.5% | 29.8%  | 41.7% | 19.8% | 19.4% | 27.3%  | 47.2% | 15.7% | 14.2% | 25.3%  | 24.2%  |
| グループ学習室       | 利用者数(人)  | 0     | 0       | 0       | 0     | 0       | 401   | 425   | 826    | 512   | 619   | 379   | 1,510  | 348   | 514   | 288   | 1,150  | 3,486  |
|               | 利用件数(コマ) | 9     | 0       | 0       | 9     | 0       | 217   | 217   | 434    | 362   | 376   | 264   | 1,002  | 251   | 346   | 346   | 943    | 2,388  |
|               | 利用可能コマ数  | 160   | 0       | 0       | 160   | 0       | 480   | 464   | 944    | 480   | 464   | 432   | 1,376  | 432   | 432   | 480   | 1,344  | 3,824  |
|               | 利用率      | 5.6%  | #DIV/0! | #DIV/0! | 5.6%  | #DIV/0! | 45.2% | 46.8% | 46.0%  | 75.4% | 81.0% | 61.1% | 72.8%  | 58.1% | 80.1% | 72.1% | 70.2%  | 62.4%  |
| 無料貸室利用者合計     |          | 28    | 0       | 130     | 158   | 385     | 690   | 1,034 | 2,109  | 1,258 | 1,028 | 641   | 2,927  | 792   | 788   | 770   | 2,350  | 7,544  |
| 来館者総数         |          | 341   | 0       | 2,847   | 3,188 | 3,658   | 3,869 | 4,592 | 12,119 | 4,792 | 4,148 | 4,034 | 12,974 | 3,098 | 3,631 | 4,184 | 10,913 | 39,194 |

# 令和元年度部屋別利用実績報告書

|      |                  |       |             |
|------|------------------|-------|-------------|
| 施設名称 | 川崎市有馬・野川生涯学習支援施設 | 指定年月日 | 令和元年 4月 30日 |
|------|------------------|-------|-------------|

|              |          | 第1四半期 |       |       |       | 第2四半期 |       |       |       | 第3四半期 |       |       |       | 第4四半期 |       |       |       | 年計     |
|--------------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
|              |          | 4月    | 5月    | 6月    | 小計    | 7月    | 8月    | 9月    | 小計    | 10月   | 11月   | 12月   | 小計    | 1月    | 2月    | 3月    | 小計    |        |
| 集会室          | 利用者数(人)  | 1,575 | 2,470 | 1,756 | 5,801 | 2,233 | 2,692 | 1,415 | 6,340 | 1,821 | 1,916 | 1,514 | 5,251 | 1,629 | 1,542 | 642   | 3,813 | 21,205 |
|              | 利用件数(コマ) | 74    | 75    | 77    | 226   | 81    | 74    | 69    | 224   | 75    | 75    | 65    | 215   | 75    | 74    | 50    | 199   | 864    |
|              | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 84    | 90    | 255   | 1,044  |
|              | 利用率      | 85.1% | 83.3% | 88.5% | 85.6% | 90.0% | 82.2% | 79.3% | 83.9% | 83.3% | 86.2% | 80.2% | 83.3% | 92.6% | 88.1% | 55.6% | 78.0% | 82.8%  |
| 和室           | 利用者数(人)  | 381   | 458   | 489   | 1,328 | 472   | 299   | 434   | 1,205 | 426   | 416   | 403   | 1,245 | 302   | 432   | 173   | 907   | 4,685  |
|              | 利用件数(コマ) | 53    | 55    | 63    | 171   | 61    | 44    | 59    | 164   | 61    | 60    | 55    | 176   | 41    | 60    | 28    | 129   | 640    |
|              | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 84    | 90    | 255   | 1,044  |
|              | 利用率      | 60.9% | 61.1% | 72.4% | 64.8% | 67.8% | 48.9% | 67.8% | 61.4% | 67.8% | 69.0% | 67.9% | 68.2% | 50.6% | 71.4% | 31.1% | 50.6% | 61.3%  |
| 調理室          | 利用者数(人)  | 190   | 181   | 179   | 550   | 262   | 172   | 180   | 614   | 164   | 181   | 145   | 490   | 147   | 207   | 10    | 364   | 2,018  |
|              | 利用件数(コマ) | 29    | 29    | 25    | 83    | 21    | 28    | 25    | 74    | 26    | 26    | 29    | 81    | 22    | 28    | 3     | 53    | 291    |
|              | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 84    | 90    | 255   | 1,044  |
|              | 利用率      | 33.3% | 32.2% | 28.7% | 31.4% | 23.3% | 31.1% | 28.7% | 27.7% | 28.9% | 29.9% | 35.8% | 31.4% | 27.2% | 33.3% | 3.3%  | 20.8% | 27.9%  |
| 実習室          | 利用者数(人)  | 336   | 349   | 361   | 1,046 | 352   | 191   | 316   | 859   | 377   | 291   | 306   | 974   | 308   | 279   | 177   | 764   | 3,643  |
|              | 利用件数(コマ) | 49    | 50    | 50    | 149   | 38    | 39    | 40    | 117   | 46    | 42    | 47    | 135   | 40    | 39    | 21    | 100   | 501    |
|              | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 84    | 90    | 255   | 1,044  |
|              | 利用率      | 56.3% | 55.6% | 57.5% | 56.4% | 42.2% | 43.3% | 46.0% | 43.8% | 51.1% | 48.3% | 58.0% | 52.3% | 49.4% | 46.4% | 23.3% | 39.2% | 48.0%  |
| 和室・調理室合併     | 利用者数(人)  | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |
|              | 利用件数(コマ) | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |
| 調理室・実習室合併    | 利用者数(人)  | 219   | 491   | 138   | 848   | 136   | 585   | 585   | 1,306 | 41    | 81    | 227   | 349   | 191   | 191   | 15    | 397   | 2,900  |
|              | 利用件数(コマ) | 10    | 8     | 7     | 25    | 5     | 9     | 5     | 19    | 6     | 7     | 11    | 24    | 6     | 6     | 1     | 13    | 81     |
| 和室・調理室・実習室合併 | 利用者数(人)  | 50    | 100   | 155   | 305   | 100   | 100   | 120   | 320   | 20    | 100   | 100   | 220   | 100   | 100   | 0     | 200   | 1,045  |
|              | 利用件数(コマ) | 2     | 2     | 3     | 7     | 2     | 2     | 3     | 7     | 2     | 2     | 2     | 6     | 2     | 2     | 0     | 4     | 24     |
| 第1学習室        | 利用者数(人)  | 420   | 430   | 415   | 1,265 | 456   | 391   | 481   | 1,328 | 344   | 388   | 321   | 1,053 | 410   | 381   | 195   | 986   | 4,632  |
|              | 利用件数(コマ) | 50    | 50    | 50    | 150   | 37    | 46    | 49    | 132   | 44    | 49    | 43    | 136   | 48    | 47    | 29    | 124   | 542    |
|              | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 84    | 90    | 255   | 1,044  |
|              | 利用率      | 57.5% | 55.6% | 57.5% | 56.8% | 41.1% | 51.1% | 56.3% | 49.4% | 48.9% | 56.3% | 53.1% | 52.7% | 59.3% | 56.0% | 32.2% | 48.6% | 51.9%  |
| 第2学習室        | 利用者数(人)  | 217   | 189   | 201   | 607   | 204   | 178   | 223   | 605   | 197   | 243   | 266   | 706   | 214   | 207   | 113   | 534   | 2,452  |
|              | 利用件数(コマ) | 46    | 43    | 46    | 135   | 25    | 45    | 48    | 118   | 41    | 43    | 48    | 132   | 40    | 45    | 32    | 117   | 502    |
|              | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 84    | 90    | 255   | 1,044  |
|              | 利用率      | 52.9% | 47.8% | 52.9% | 51.1% | 27.8% | 50.0% | 55.2% | 44.2% | 45.6% | 49.4% | 59.3% | 51.2% | 49.4% | 53.6% | 35.6% | 45.9% | 48.1%  |

|            |          |         |         |         |           |         |         |         |           |         |         |         |           |         |         |         |           |           |
|------------|----------|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|-----------|-----------|
| 第3学習室      | 利用者数(人)  | 741     | 576     | 654     | 1,971     | 726     | 822     | 641     | 2,189     | 710     | 601     | 633     | 1,944     | 530     | 620     | 517     | 1,667     | 7,771     |
|            | 利用件数(コマ) | 53      | 49      | 53      | 155       | 47      | 58      | 50      | 155       | 49      | 49      | 51      | 149       | 45      | 47      | 39      | 131       | 590       |
|            | 利用可能コマ数  | 87      | 90      | 87      | 264       | 90      | 90      | 87      | 267       | 90      | 87      | 81      | 258       | 81      | 84      | 90      | 255       | 1,044     |
|            | 利用率      | 60.9%   | 54.4%   | 60.9%   | 58.7%     | 52.2%   | 64.4%   | 57.5%   | 58.1%     | 54.4%   | 56.3%   | 63.0%   | 57.8%     | 55.6%   | 56.0%   | 43.3%   | 51.4%     | 56.5%     |
| 第1・2学習室合併  | 利用者数(人)  | 463     | 170     | 315     | 948       | 190     | 1,215   | 323     | 1,728     | 205     | 275     | 285     | 765       | 240     | 375     | 250     | 865       | 4,306     |
|            | 利用件数(コマ) | 19      | 9       | 15      | 43        | 10      | 13      | 13      | 36        | 13      | 12      | 12      | 37        | 12      | 15      | 9       | 36        | 152       |
| 第2・3学習室合併  | 利用者数(人)  | 85      | 178     | 90      | 353       | 133     | 80      | 50      | 263       | 75      | 165     | 125     | 365       | 75      | 123     | 85      | 283       | 1,264     |
|            | 利用件数(コマ) | 3       | 7       | 4       | 14        | 4       | 3       | 2       | 9         | 3       | 6       | 6       | 15        | 3       | 4       | 5       | 12        | 50        |
| 1・2・3学習室合併 | 利用者数(人)  | 45      | 480     | 60      | 585       | 90      | 60      | 60      | 210       | 0       | 0       | 90      | 90        | 55      | 0       | 0       | 55        | 940       |
|            | 利用件数(コマ) | 1       | 3       | 1       | 5         | 2       | 2       | 2       | 6         | 0       | 0       | 2       | 2         | 2       | 0       | 0       | 2         | 15        |
| 有料貸室利用者合計  |          | 4,722   | 6,072   | 4,813   | 15,607    | 5,354   | 6,785   | 4,828   | 16,967    | 4,380   | 4,657   | 4,415   | 13,452    | 4,201   | 4,457   | 2,177   | 10,835    | 56,861    |
| 利用料収入      |          |         |         |         |           | 1,200   | 299,300 | 300,500 |           |         |         |         |           |         |         |         |           |           |
|            |          | 第1四半期   |         |         |           | 第2四半期   |         |         |           | 第3四半期   |         |         |           | 第4四半期   |         |         |           | 年計        |
|            |          | 4月      | 5月      | 6月      | 小計        | 7月      | 8月      | 9月      | 小計        | 10月     | 11月     | 12月     | 小計        | 1月      | 2月      | 3月      | 小計        |           |
|            | 収入       | 510,050 | 429,470 | 478,010 | 1,417,530 | 450,640 | 388,300 | 456,900 | 1,295,840 | 442,650 | 447,390 | 396,530 | 1,286,570 | 459,770 | 450,605 | 301,200 | 1,211,575 | 5,211,515 |

|               |          |       |       |       |        |       |       |       |        |       |       |       |        |       |       |       |        |        |
|---------------|----------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|--------|
| グループ室1        | 利用者数(人)  | 280   | 496   | 347   | 1,123  | 416   | 512   | 394   | 1,322  | 393   | 370   | 293   | 1,056  | 404   | 315   | 130   | 849    | 4,350  |
|               | 利用件数(コマ) | 44    | 48    | 49    | 141    | 53    | 52    | 50    | 155    | 55    | 48    | 34    | 137    | 47    | 45    | 20    | 112    | 545    |
|               | 利用可能コマ数  | 116   | 120   | 116   | 352    | 120   | 120   | 116   | 356    | 120   | 116   | 108   | 344    | 108   | 112   | 120   | 340    | 1,392  |
|               | 利用率      | 37.9% | 40.0% | 42.2% | 40.1%  | 44.2% | 43.3% | 43.1% | 43.5%  | 45.8% | 41.4% | 31.5% | 39.8%  | 43.5% | 40.2% | 16.7% | 32.9%  | 39.2%  |
| グループ室2        | 利用者数(人)  | 144   | 435   | 435   | 1,014  | 236   | 282   | 200   | 718    | 213   | 254   | 121   | 588    | 240   | 204   | 67    | 511    | 2,831  |
|               | 利用件数(コマ) | 30    | 36    | 36    | 102    | 46    | 47    | 41    | 134    | 46    | 43    | 25    | 114    | 39    | 42    | 18    | 99     | 449    |
|               | 利用可能コマ数  | 116   | 120   | 116   | 352    | 120   | 120   | 116   | 356    | 120   | 116   | 108   | 344    | 108   | 112   | 120   | 340    | 1,392  |
|               | 利用率      | 25.9% | 30.0% | 31.0% | 29.0%  | 38.3% | 39.2% | 35.3% | 37.6%  | 38.3% | 37.1% | 23.1% | 33.1%  | 36.1% | 37.5% | 15.0% | 29.1%  | 32.3%  |
| フリースペース・ギャラリー | 利用者数(人)  | 270   | 853   | 792   | 1,915  | 530   | 738   | 685   | 1,953  | 1,083 | 611   | 391   | 2,085  | 652   | 396   | 13    | 1,061  | 7,014  |
|               | 利用件数(コマ) | 92    | 102   | 109   | 303    | 113   | 105   | 111   | 329    | 111   | 88    | 80    | 279    | 74    | 79    | 3     | 156    | 1,067  |
|               | 利用可能コマ数  | 116   | 120   | 116   | 352    | 120   | 120   | 116   | 356    | 120   | 116   | 108   | 344    | 108   | 112   | 120   | 340    | 1,392  |
|               | 利用率      | 79.3% | 85.0% | 94.0% | 86.1%  | 94.2% | 87.5% | 95.7% | 92.4%  | 92.5% | 75.9% | 74.1% | 81.1%  | 68.5% | 70.5% | 2.5%  | 45.9%  | 76.7%  |
| グループ学習室       | 利用者数(人)  | 479   | 695   | 694   | 1,868  | 758   | 1,091 | 739   | 2,588  | 740   | 746   | 630   | 2,116  | 685   | 796   | 11    | 1,492  | 8,064  |
|               | 利用件数(コマ) | 329   | 444   | 403   | 1,176  | 435   | 462   | 412   | 1,309  | 427   | 439   | 383   | 1,249  | 402   | 419   | 9     | 830    | 4,564  |
|               | 利用可能コマ数  | 464   | 480   | 464   | 1,408  | 480   | 480   | 464   | 1,424  | 480   | 464   | 432   | 1,376  | 432   | 448   | 480   | 1,360  | 5,568  |
|               | 利用率      | 70.9% | 92.5% | 86.9% | 83.5%  | 90.6% | 96.3% | 88.8% | 91.9%  | 89.0% | 94.6% | 88.7% | 90.8%  | 93.1% | 93.5% | 1.9%  | 61.0%  | 82.0%  |
| 無料貸室利用者合計     |          | 1,173 | 2,479 | 2,268 | 5,920  | 1,940 | 2,623 | 2,018 | 6,581  | 2,429 | 1,981 | 1,435 | 5,845  | 1,981 | 1,711 | 221   | 3,913  | 22,259 |
| 来館者総数         |          | 5,895 | 8,551 | 7,081 | 21,527 | 7,294 | 9,408 | 6,846 | 23,548 | 6,809 | 6,638 | 5,850 | 19,297 | 6,182 | 6,168 | 2,398 | 14,748 | 79,120 |



# 平成 30年度部屋別利用実績報告書

|      |                  |       |      |     |     |
|------|------------------|-------|------|-----|-----|
| 施設名称 | 川崎市有馬・野川生涯学習支援施設 | 指定年月日 | 31 年 | 4 月 | 1 日 |
|------|------------------|-------|------|-----|-----|

|              |          | 第1四半期 |       |       |       | 第2四半期 |       |       |       | 第3四半期 |       |       |       | 第4四半期 |       |       |       | 年計     |
|--------------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
|              |          | 4月    | 5月    | 6月    | 小計    | 7月    | 8月    | 9月    | 小計    | 10月   | 11月   | 12月   | 小計    | 1月    | 2月    | 3月    | 小計    |        |
| 集会室          | 利用者数(人)  | 1,558 | 1,819 | 1,938 | 5,315 | 1,816 | 2,660 | 2,031 | 6,507 | 1,517 | 2,686 | 1,855 | 6,058 | 1,537 | 1,883 | 3,255 | 6,675 | 24,555 |
|              | 利用件数(コマ) | 74    | 81    | 76    | 231   | 81    | 72    | 75    | 228   | 80    | 78    | 67    | 225   | 78    | 66    | 78    | 222   | 906    |
|              | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 81    | 90    | 252   | 1,041  |
|              | 利用率      | 85.1% | 90.0% | 87.4% | 87.5% | 90.0% | 80.0% | 86.2% | 85.4% | 88.9% | 89.7% | 82.7% | 87.2% | 96.3% | 81.5% | 86.7% | 88.1% | 87.0%  |
| 和室           | 利用者数(人)  | 465   | 409   | 425   | 1,299 | 401   | 310   | 459   | 1,170 | 493   | 475   | 383   | 1,351 | 342   | 456   | 521   | 1,319 | 5,139  |
|              | 利用件数(コマ) | 59    | 52    | 58    | 169   | 54    | 47    | 58    | 159   | 64    | 65    | 54    | 183   | 46    | 64    | 60    | 170   | 681    |
|              | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 81    | 90    | 252   | 1,041  |
|              | 利用率      | 67.8% | 57.8% | 66.7% | 64.0% | 60.0% | 52.2% | 66.7% | 59.6% | 71.1% | 74.7% | 66.7% | 70.9% | 56.8% | 79.0% | 66.7% | 67.5% | 65.4%  |
| 調理室          | 利用者数(人)  | 141   | 148   | 114   | 403   | 157   | 216   | 122   | 495   | 176   | 148   | 127   | 451   | 84    | 153   | 199   | 436   | 1,785  |
|              | 利用件数(コマ) | 21    | 23    | 24    | 68    | 27    | 27    | 28    | 82    | 33    | 32    | 35    | 100   | 23    | 35    | 35    | 93    | 343    |
|              | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 81    | 90    | 252   | 1,041  |
|              | 利用率      | 24.1% | 25.6% | 27.6% | 25.8% | 30.0% | 30.0% | 32.2% | 30.7% | 36.7% | 36.8% | 43.2% | 38.8% | 28.4% | 43.2% | 38.9% | 36.9% | 32.9%  |
| 実習室          | 利用者数(人)  | 260   | 300   | 305   | 865   | 351   | 296   | 336   | 983   | 363   | 302   | 253   | 918   | 236   | 386   | 589   | 1,211 | 3,977  |
|              | 利用件数(コマ) | 35    | 41    | 49    | 125   | 48    | 47    | 52    | 147   | 53    | 48    | 48    | 149   | 36    | 53    | 48    | 137   | 558    |
|              | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 81    | 90    | 252   | 1,041  |
|              | 利用率      | 40.2% | 45.6% | 56.3% | 47.3% | 53.3% | 52.2% | 59.8% | 55.1% | 58.9% | 55.2% | 59.3% | 57.8% | 44.4% | 65.4% | 53.3% | 54.4% | 53.6%  |
| 和室・調理室合併     | 利用者数(人)  | 0     | 0     | 40    | 40    | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 36    | 0     | 36    | 76     |
|              | 利用件数(コマ) | 0     | 0     | 2     | 2     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 2     | 0     | 2     | 4      |
| 調理室・実習室合併    | 利用者数(人)  | 60    | 90    | 127   | 277   | 95    | 75    | 135   | 305   | 196   | 131   | 331   | 658   | 171   | 216   | 341   | 728   | 1,968  |
|              | 利用件数(コマ) | 4     | 5     | 8     | 17    | 7     | 3     | 8     | 18    | 12    | 8     | 13    | 33    | 8     | 10    | 15    | 33    | 101    |
| 和室・調理室・実習室合併 | 利用者数(人)  | 45    | 20    | 50    | 115   | 100   | 660   | 0     | 760   | 0     | 120   | 120   | 240   | 120   | 120   | 0     | 240   | 1,355  |
|              | 利用件数(コマ) | 1     | 1     | 2     | 4     | 2     | 6     | 2     | 10    | 1     | 2     | 2     | 5     | 2     | 2     | 6     | 10    | 29     |
| 第 1 学習室      | 利用者数(人)  | 359   | 438   | 348   | 1,145 | 452   | 354   | 376   | 1,182 | 312   | 323   | 315   | 950   | 311   | 368   | 387   | 1,066 | 4,343  |
|              | 利用件数(コマ) | 57    | 51    | 55    | 163   | 55    | 53    | 51    | 159   | 49    | 47    | 52    | 148   | 45    | 51    | 47    | 143   | 613    |
|              | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 81    | 90    | 252   | 1,041  |
|              | 利用率      | 65.5% | 56.7% | 63.2% | 61.7% | 61.1% | 58.9% | 58.6% | 59.6% | 54.4% | 54.0% | 64.2% | 57.4% | 55.6% | 63.0% | 52.2% | 56.7% | 58.9%  |
| 第 2 学習室      | 利用者数(人)  | 174   | 128   | 220   | 522   | 203   | 148   | 150   | 501   | 204   | 237   | 165   | 606   | 180   | 187   | 195   | 562   | 2,191  |
|              | 利用件数(コマ) | 53    | 49    | 54    | 156   | 46    | 41    | 42    | 129   | 46    | 50    | 49    | 145   | 37    | 46    | 49    | 132   | 562    |
|              | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 81    | 90    | 252   | 1,041  |
|              | 利用率      | 60.9% | 54.4% | 62.1% | 59.1% | 51.1% | 45.6% | 48.3% | 48.3% | 51.1% | 57.5% | 60.5% | 56.2% | 45.7% | 56.8% | 54.4% | 52.4% | 54.0%  |

|                |          |       |       |       |        |       |       |       |        |       |       |       |        |       |       |       |        |        |
|----------------|----------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 第 3 学習室        | 利用者数(人)  | 594   | 635   | 648   | 1,877  | 731   | 596   | 585   | 1,912  | 659   | 680   | 671   | 2,010  | 596   | 688   | 792   | 2,076  | 7,875  |
|                | 利用件数(コマ) | 48    | 51    | 50    | 149    | 61    | 53    | 48    | 162    | 53    | 54    | 51    | 158    | 52    | 51    | 61    | 164    | 633    |
|                | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264    | 90    | 90    | 87    | 267    | 90    | 87    | 81    | 258    | 81    | 81    | 90    | 252    | 1,041  |
|                | 利用率      | 55.2% | 56.7% | 57.5% | 56.4%  | 67.8% | 58.9% | 55.2% | 60.7%  | 58.9% | 62.1% | 63.0% | 61.2%  | 64.2% | 63.0% | 67.8% | 65.1%  | 60.8%  |
| 第 1 ・ 2 学習室合併  | 利用者数(人)  | 470   | 358   | 506   | 1,334  | 270   | 305   | 373   | 948    | 325   | 300   | 367   | 992    | 255   | 363   | 343   | 961    | 4,235  |
|                | 利用件数(コマ) | 23    | 15    | 23    | 61     | 13    | 14    | 14    | 41     | 16    | 14    | 18    | 48     | 12    | 18    | 16    | 46     | 196    |
| 第 2 ・ 3 学習室合併  | 利用者数(人)  | 130   | 175   | 85    | 390    | 90    | 110   | 115   | 315    | 155   | 90    | 226   | 471    | 160   | 80    | 85    | 325    | 1,501  |
|                | 利用件数(コマ) | 6     | 8     | 4     | 18     | 5     | 6     | 6     | 17     | 7     | 6     | 8     | 21     | 7     | 5     | 5     | 17     | 73     |
| 1 ・ 2 ・ 3 学習室合 | 利用者数(人)  | 125   | 80    | 60    | 265    | 210   | 1,380 | 40    | 1,630  | 30    | 20    | 0     | 50     | 80    | 20    | 544   | 644    | 2,589  |
|                | 利用件数(コマ) | 3     | 2     | 2     | 7      | 4     | 5     | 1     | 10     | 1     | 1     | 0     | 2      | 2     | 1     | 6     | 9      | 28     |
| 有料貸室利用者合計      |          | 4,381 | 4,600 | 4,866 | 13,847 | 4,876 | 7,110 | 4,722 | 16,708 | 4,430 | 5,512 | 4,813 | 14,755 | 4,072 | 4,956 | 7,251 | 16,279 | 61,589 |

利用料収入

|  |    | 第1四半期   |         |         |           | 第2四半期   |         |         |           | 第3四半期   |         |         |           | 第4四半期   |         |         |           | 年計        |
|--|----|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|-----------|-----------|
|  |    | 4月      | 5月      | 6月      | 小計        | 7月      | 8月      | 9月      | 小計        | 10月     | 11月     | 12月     | 小計        | 1月      | 2月      | 3月      | 小計        |           |
|  | 収入 | 489,740 | 478,310 | 472,220 | 1,440,270 | 482,890 | 397,040 | 452,470 | 1,332,400 | 495,380 | 470,520 | 417,880 | 1,383,780 | 427,360 | 447,530 | 405,390 | 1,280,280 | 5,436,730 |

|                   |          |       |       |       |        |       |       |       |        |       |       |       |        |       |       |       |        |        |
|-------------------|----------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|--------|
| グループ室 1           | 利用者数(人)  | 333   | 302   | 361   | 996    | 406   | 460   | 393   | 1,259  | 357   | 409   | 321   | 1,087  | 365   | 267   | 430   | 1,062  | 4,404  |
|                   | 利用件数(コマ) | 50    | 42    | 58    | 150    | 60    | 62    | 56    | 178    | 53    | 56    | 48    | 157    | 48    | 48    | 49    | 145    | 630    |
|                   | 利用可能コマ数  | 116   | 120   | 116   | 352    | 120   | 120   | 116   | 356    | 120   | 116   | 108   | 344    | 108   | 108   | 120   | 336    | 1,388  |
|                   | 利用率      | 43.1% | 35.0% | 50.0% | 42.6%  | 50.0% | 51.7% | 48.3% | 50.0%  | 44.2% | 48.3% | 44.4% | 45.6%  | 44.4% | 44.4% | 40.8% | 43.2%  | 45.4%  |
| グループ室 2           | 利用者数(人)  | 192   | 184   | 196   | 572    | 182   | 249   | 211   | 642    | 193   | 217   | 236   | 646    | 135   | 134   | 287   | 556    | 2,416  |
|                   | 利用件数(コマ) | 41    | 41    | 47    | 129    | 41    | 52    | 56    | 149    | 43    | 49    | 39    | 131    | 37    | 39    | 45    | 121    | 530    |
|                   | 利用可能コマ数  | 116   | 120   | 116   | 352    | 120   | 120   | 116   | 356    | 120   | 116   | 108   | 344    | 108   | 108   | 120   | 336    | 1,388  |
|                   | 利用率      | 35.3% | 34.2% | 40.5% | 36.6%  | 34.2% | 43.3% | 48.3% | 41.9%  | 35.8% | 42.2% | 36.1% | 38.1%  | 34.3% | 36.1% | 37.5% | 36.0%  | 38.2%  |
| フリースペース・<br>ギャラリー | 利用者数(人)  | 155   | 510   | 565   | 1,230  | 701   | 1,041 | 663   | 2,405  | 862   | 1,186 | 385   | 2,433  | 491   | 504   | 988   | 1,983  | 8,051  |
|                   | 利用件数(コマ) | 43    | 83    | 103   | 229    | 107   | 94    | 79    | 280    | 80    | 84    | 54    | 218    | 78    | 63    | 95    | 236    | 963    |
|                   | 利用可能コマ数  | 116   | 120   | 116   | 352    | 120   | 120   | 116   | 356    | 120   | 116   | 108   | 344    | 108   | 108   | 120   | 336    | 1,388  |
|                   | 利用率      | 37.1% | 69.2% | 88.8% | 65.1%  | 89.2% | 78.3% | 68.1% | 78.7%  | 66.7% | 72.4% | 50.0% | 63.4%  | 72.2% | 58.3% | 79.2% | 70.2%  | 69.4%  |
| グループ学習室           | 利用者数(人)  | 547   | 802   | 835   | 2,184  | 911   | 911   | 754   | 2,576  | 840   | 780   | 611   | 2,231  | 607   | 798   | 527   | 1,932  | 8,923  |
|                   | 利用件数(コマ) | 344   | 439   | 434   | 1,217  | 473   | 452   | 422   | 1,347  | 452   | 433   | 379   | 1,264  | 390   | 418   | 281   | 1,089  | 4,917  |
|                   | 利用可能コマ数  | 464   | 480   | 464   | 1,408  | 480   | 480   | 464   | 1,424  | 480   | 464   | 432   | 1,376  | 432   | 432   | 368   | 1,232  | 5,440  |
|                   | 利用率      | 74.1% | 91.5% | 93.5% | 86.4%  | 98.5% | 94.2% | 90.9% | 94.6%  | 94.2% | 93.3% | 87.7% | 91.9%  | 90.3% | 96.8% | 76.4% | 88.4%  | 90.4%  |
| 無料貸室利用者合計         |          | 1,227 | 1,798 | 1,957 | 4,982  | 2,200 | 2,661 | 2,021 | 6,882  | 2,252 | 2,592 | 1,553 | 6,397  | 1,598 | 1,703 | 2,232 | 5,533  | 23,794 |
| 来館者総数             |          | 5,608 | 6,398 | 6,823 | 18,829 | 7,076 | 9,771 | 6,743 | 23,590 | 6,682 | 8,104 | 6,366 | 21,152 | 5,670 | 6,659 | 9,483 | 21,812 | 85,383 |

# 平成 29年度部屋別利用実績報告書

|      |                  |       |                    |
|------|------------------|-------|--------------------|
| 施設名称 | 川崎市有馬・野川生涯学習支援施設 | 指定年月日 | 30 年    4 月    1 日 |
|------|------------------|-------|--------------------|

|              |          | 第1四半期 |       |       |       | 第2四半期 |       |       |       | 第3四半期 |       |       |       | 第4四半期 |       |       |       | 年計     |
|--------------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
|              |          | 4月    | 5月    | 6月    | 小計    | 7月    | 8月    | 9月    | 小計    | 10月   | 11月   | 12月   | 小計    | 1月    | 2月    | 3月    | 小計    |        |
| 集会室          | 利用者数(人)  | 1,731 | 1,415 | 1,649 | 4,795 | 2,449 | 2,338 | 1,455 | 6,242 | 1,793 | 3,959 | 1,791 | 7,543 | 1,523 | 1,917 | 3,248 | 6,688 | 25,268 |
|              | 利用件数(コマ) | 69    | 66    | 72    | 207   | 88    | 73    | 76    | 237   | 83    | 82    | 68    | 233   | 76    | 73    | 83    | 232   | 909    |
|              | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 81    | 90    | 252   | 1,041  |
|              | 利用率      | 79.3% | 73.3% | 82.8% | 78.4% | 97.8% | 81.1% | 87.4% | 88.8% | 92.2% | 94.3% | 84.0% | 90.3% | 93.8% | 90.1% | 92.2% | 92.1% | 87.3%  |
| 和室           | 利用者数(人)  | 403   | 384   | 477   | 1,264 | 439   | 379   | 417   | 1,235 | 413   | 394   | 405   | 1,212 | 380   | 491   | 547   | 1,418 | 5,129  |
|              | 利用件数(コマ) | 61    | 53    | 59    | 173   | 56    | 38    | 55    | 149   | 51    | 50    | 47    | 148   | 47    | 55    | 59    | 161   | 631    |
|              | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 81    | 90    | 252   | 1,041  |
|              | 利用率      | 70.1% | 58.9% | 67.8% | 65.5% | 62.2% | 42.2% | 63.2% | 55.8% | 56.7% | 57.5% | 58.0% | 57.4% | 58.0% | 67.9% | 65.6% | 63.9% | 60.6%  |
| 調理室          | 利用者数(人)  | 320   | 116   | 114   | 550   | 108   | 95    | 120   | 323   | 113   | 95    | 87    | 295   | 172   | 216   | 191   | 579   | 1,747  |
|              | 利用件数(コマ) | 19    | 16    | 24    | 59    | 15    | 21    | 25    | 61    | 26    | 24    | 26    | 76    | 25    | 26    | 28    | 79    | 275    |
|              | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 81    | 90    | 252   | 1,041  |
|              | 利用率      | 21.8% | 17.8% | 27.6% | 22.3% | 16.7% | 23.3% | 28.7% | 22.8% | 28.9% | 27.6% | 32.1% | 29.5% | 30.9% | 32.1% | 31.1% | 31.3% | 26.4%  |
| 実習室          | 利用者数(人)  | 191   | 283   | 274   | 748   | 248   | 222   | 327   | 797   | 332   | 300   | 314   | 946   | 321   | 322   | 674   | 1,317 | 3,808  |
|              | 利用件数(コマ) | 27    | 37    | 48    | 112   | 38    | 40    | 49    | 127   | 53    | 48    | 51    | 152   | 40    | 42    | 53    | 135   | 526    |
|              | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 81    | 90    | 252   | 1,041  |
|              | 利用率      | 31.0% | 41.1% | 55.2% | 42.4% | 42.2% | 44.4% | 56.3% | 47.6% | 58.9% | 55.2% | 63.0% | 58.9% | 49.4% | 51.9% | 58.9% | 53.6% | 50.5%  |
| 和室・調理室合併     | 利用者数(人)  | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |
|              | 利用件数(コマ) | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      |
| 調理室・実習室合併    | 利用者数(人)  | 300   | 71    | 170   | 541   | 81    | 475   | 121   | 677   | 240   | 236   | 375   | 851   | 92    | 113   | 115   | 320   | 2,389  |
|              | 利用件数(コマ) | 9     | 4     | 14    | 27    | 4     | 7     | 8     | 19    | 13    | 11    | 16    | 40    | 6     | 7     | 7     | 20    | 106    |
| 和室・調理室・実習室合併 | 利用者数(人)  | 20    | 0     | 0     | 20    | 0     | 120   | 20    | 140   | 0     | 0     | 0     | 0     | 110   | 0     | 20    | 130   | 290    |
|              | 利用件数(コマ) | 1     | 0     | 0     | 1     | 0     | 4     | 1     | 5     | 2     | 3     | 0     | 5     | 2     | 0     | 1     | 3     | 14     |
| 第1学習室        | 利用者数(人)  | 265   | 312   | 249   | 826   | 232   | 253   | 300   | 785   | 260   | 387   | 435   | 1,082 | 355   | 268   | 332   | 955   | 3,648  |
|              | 利用件数(コマ) | 49    | 53    | 59    | 161   | 53    | 46    | 53    | 152   | 44    | 51    | 56    | 151   | 46    | 46    | 61    | 153   | 617    |
|              | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 81    | 90    | 252   | 1,041  |
|              | 利用率      | 56.3% | 58.9% | 67.8% | 61.0% | 58.9% | 51.1% | 60.9% | 56.9% | 48.9% | 58.6% | 69.1% | 58.5% | 56.8% | 56.8% | 67.8% | 60.7% | 59.3%  |
| 第2学習室        | 利用者数(人)  | 148   | 130   | 127   | 405   | 154   | 159   | 157   | 470   | 132   | 232   | 176   | 540   | 141   | 141   | 182   | 464   | 1,879  |
|              | 利用件数(コマ) | 51    | 50    | 50    | 151   | 51    | 42    | 52    | 145   | 43    | 52    | 45    | 140   | 44    | 47    | 59    | 150   | 586    |
|              | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264   | 90    | 90    | 87    | 267   | 90    | 87    | 81    | 258   | 81    | 81    | 90    | 252   | 1,041  |
|              | 利用率      | 58.6% | 55.6% | 57.5% | 57.2% | 56.7% | 46.7% | 59.8% | 54.3% | 47.8% | 59.8% | 55.6% | 54.3% | 54.3% | 58.0% | 65.6% | 59.5% | 56.3%  |

|             |          |       |       |       |        |       |       |       |        |       |       |       |        |       |       |       |        |        |
|-------------|----------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 第3学習室       | 利用者数(人)  | 695   | 638   | 652   | 1,985  | 548   | 914   | 580   | 2,042  | 615   | 633   | 742   | 1,990  | 593   | 673   | 694   | 1,960  | 7,977  |
|             | 利用件数(コマ) | 58    | 50    | 58    | 166    | 49    | 42    | 51    | 142    | 51    | 49    | 56    | 156    | 57    | 53    | 61    | 171    | 635    |
|             | 利用可能コマ数  | 87    | 90    | 87    | 264    | 90    | 90    | 87    | 267    | 90    | 87    | 81    | 258    | 81    | 81    | 90    | 252    | 1,041  |
|             | 利用率      | 66.7% | 55.6% | 66.7% | 62.9%  | 54.4% | 46.7% | 58.6% | 53.2%  | 56.7% | 56.3% | 69.1% | 60.5%  | 70.4% | 65.4% | 67.8% | 67.9%  | 61.0%  |
| 第1・2学習室合併   | 利用者数(人)  | 448   | 508   | 380   | 1,336  | 403   | 822   | 473   | 1,698  | 295   | 378   | 474   | 1,147  | 318   | 416   | 548   | 1,282  | 5,463  |
|             | 利用件数(コマ) | 21    | 22    | 19    | 62     | 20    | 13    | 22    | 55     | 14    | 20    | 21    | 55     | 17    | 21    | 25    | 63     | 235    |
| 第2・3学習室合併   | 利用者数(人)  | 165   | 173   | 178   | 516    | 130   | 145   | 115   | 390    | 140   | 135   | 120   | 395    | 200   | 145   | 125   | 470    | 1,771  |
|             | 利用件数(コマ) | 7     | 7     | 7     | 21     | 5     | 6     | 5     | 16     | 6     | 6     | 6     | 18     | 8     | 6     | 6     | 20     | 75     |
| 第1・2・3学習室合併 | 利用者数(人)  | 160   | 30    | 180   | 370    | 155   | 210   | 80    | 445    | 15    | 120   | 0     | 135    | 100   | 0     | 500   | 600    | 1,550  |
|             | 利用件数(コマ) | 3     | 1     | 5     | 9      | 4     | 4     | 3     | 11     | 2     | 2     | 0     | 4      | 2     | 0     | 3     | 5      | 29     |
| 有料貸室利用者合計   |          | 4,846 | 4,060 | 4,450 | 13,356 | 4,947 | 6,132 | 4,165 | 15,244 | 4,348 | 6,869 | 4,919 | 16,136 | 4,305 | 4,702 | 7,176 | 16,183 | 60,919 |

|    |  | 第1四半期   |         |         |           | 第2四半期   |         |         |           | 第3四半期   |         |         |           | 第4四半期   |         |         |           | 年計        |
|----|--|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|-----------|-----------|
|    |  | 4月      | 5月      | 6月      | 小計        | 7月      | 8月      | 9月      | 小計        | 10月     | 11月     | 12月     | 小計        | 1月      | 2月      | 3月      | 小計        |           |
| 収入 |  | 467,180 | 384,270 | 448,010 | 1,299,460 | 467,470 | 362,240 | 472,670 | 1,302,380 | 474,220 | 430,130 | 472,160 | 1,376,510 | 437,870 | 422,280 | 463,920 | 1,324,070 | 5,302,420 |

|                   |          |       |       |       |        |       |       |       |        |       |       |       |        |       |       |       |        |        |
|-------------------|----------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|--------|
| グループ室1            | 利用者数(人)  | 290   | 312   | 356   | 958    | 321   | 388   | 292   | 1,001  | 301   | 328   | 293   | 922    | 254   | 275   | 319   | 848    | 3,729  |
|                   | 利用件数(コマ) | 48    | 56    | 58    | 162    | 50    | 50    | 46    | 146    | 47    | 36    | 44    | 127    | 45    | 47    | 40    | 132    | 567    |
|                   | 利用可能コマ数  | 116   | 120   | 116   | 352    | 120   | 120   | 116   | 356    | 120   | 116   | 108   | 344    | 108   | 108   | 120   | 336    | 1,388  |
|                   | 利用率      | 41.4% | 46.7% | 50.0% | 46.0%  | 41.7% | 41.7% | 39.7% | 41.0%  | 39.2% | 31.0% | 40.7% | 36.9%  | 41.7% | 43.5% | 33.3% | 39.3%  | 40.9%  |
| グループ室2            | 利用者数(人)  | 130   | 127   | 198   | 455    | 118   | 235   | 151   | 504    | 194   | 228   | 185   | 607    | 145   | 133   | 239   | 517    | 2,083  |
|                   | 利用件数(コマ) | 48    | 33    | 47    | 128    | 35    | 40    | 39    | 114    | 41    | 42    | 43    | 126    | 39    | 38    | 40    | 117    | 485    |
|                   | 利用可能コマ数  | 116   | 120   | 116   | 352    | 120   | 120   | 116   | 356    | 120   | 116   | 108   | 344    | 108   | 108   | 120   | 336    | 1,388  |
|                   | 利用率      | 41.4% | 27.5% | 40.5% | 36.4%  | 29.2% | 33.3% | 33.6% | 32.0%  | 34.2% | 36.2% | 39.8% | 36.6%  | 36.1% | 35.2% | 33.3% | 34.8%  | 34.9%  |
| フリースペース・<br>ギャラリー | 利用者数(人)  | 351   | 311   | 634   | 1,296  | 850   | 1,015 | 502   | 2,367  | 1,076 | 1,075 | 594   | 2,745  | 576   | 503   | 845   | 1,924  | 8,332  |
|                   | 利用件数(コマ) | 53    | 49    | 75    | 177    | 97    | 90    | 59    | 246    | 92    | 88    | 67    | 247    | 72    | 63    | 58    | 193    | 863    |
|                   | 利用可能コマ数  | 116   | 120   | 116   | 352    | 120   | 120   | 116   | 356    | 120   | 116   | 108   | 344    | 108   | 108   | 120   | 336    | 1,388  |
|                   | 利用率      | 45.7% | 40.8% | 64.7% | 50.3%  | 80.8% | 75.0% | 50.9% | 69.1%  | 76.7% | 75.9% | 62.0% | 71.8%  | 66.7% | 58.3% | 48.3% | 57.4%  | 62.2%  |
| グループ学習室           | 利用者数(人)  | 555   | 824   | 798   | 2,177  | 965   | 1,061 | 776   | 2,802  | 835   | 811   | 677   | 2,323  | 763   | 798   | 613   | 2,174  | 9,476  |
|                   | 利用件数(コマ) | 302   | 426   | 412   | 1,140  | 444   | 447   | 408   | 1,299  | 450   | 431   | 389   | 1,270  | 402   | 418   | 327   | 1,147  | 4,856  |
|                   | 利用可能コマ数  | 464   | 480   | 464   | 1,408  | 480   | 480   | 464   | 1,424  | 480   | 464   | 432   | 1,376  | 432   | 432   | 480   | 1,344  | 5,552  |
|                   | 利用率      | 65.1% | 88.8% | 88.8% | 81.0%  | 92.5% | 93.1% | 87.9% | 91.2%  | 93.8% | 92.9% | 90.0% | 92.3%  | 93.1% | 96.8% | 68.1% | 85.3%  | 87.5%  |
| 無料貸室利用者合計         |          | 1,326 | 1,574 | 1,986 | 4,886  | 2,254 | 2,699 | 1,721 | 6,674  | 2,406 | 2,442 | 1,749 | 6,597  | 1,738 | 1,709 | 2,016 | 5,463  | 23,620 |
| 来館者総数             |          | 6,172 | 5,634 | 6,436 | 18,242 | 7,201 | 8,831 | 5,886 | 21,918 | 6,754 | 9,311 | 6,668 | 22,733 | 6,043 | 6,411 | 9,192 | 21,646 | 84,539 |

事業の実施状況(毎月の事業報告で報告済みの事項は記載の必要はありません)

# 光熱水費実績表

施設名： アリーノ

| 種類   | 年度   | 項目  | 4月      | 5月      | 6月      | 7月      | 8月      | 9月      | 10月     | 11月     | 12月     | 1月      | 2月      | 3月      | 合計               |
|------|------|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|------------------|
| 水道   | 29年度 | 使用量 | 197     |         | 225     |         | 229     |         | 222     |         | 224     |         | 225     |         | 1,322            |
|      |      | 金額  | 86,438  |         | 107,329 |         | 109,956 |         | 105,358 |         | 106,672 |         | 107,329 |         | 623,082          |
|      | 30年度 | 使用量 | 186     |         | 208     |         | 214     |         | 206     |         | 213     |         | 204     |         | 1,231            |
|      |      | 金額  | 85,433  |         | 102,527 |         | 109,730 |         | 101,127 |         | 106,029 |         | 99,726  |         | 604,572          |
|      | 元年度  | 使用量 | 159     |         | 153     |         | 157     |         | 155     |         | 151     |         | 130     |         | 906              |
|      |      | 金額  | 82,322  |         | 77,960  |         | 80,599  |         | 78,954  |         | 76,468  |         | 61,056  |         | 457,359          |
|      | 2年度  | 使用量 | 56      |         | 78      |         | 110     |         | 126     |         | 124     |         | 119     |         | 613              |
|      |      | 金額  | 20,117  |         | 34,062  |         | 56,670  |         | 69,658  |         | 68,035  |         | 63,975  |         | 312,517          |
| 電気   | 29年度 | 使用量 | 8,464   | 8,846   | 10,309  | 14,330  | 13,668  | 10,839  | 10,079  | 10,638  | 13,530  | 15,495  | 14,601  | 10,911  | 141,710          |
|      |      | 金額  | 168,327 | 176,638 | 199,611 | 273,642 | 255,505 | 211,676 | 188,746 | 195,892 | 237,423 | 287,325 | 276,403 | 220,321 | 2,691,509        |
|      | 30年度 | 使用量 | 8,033   | 9,709   | 11,096  | 17,774  | 16,523  | 11,705  | 9,949   | 9,443   | 13,071  | 16,045  | 14,649  | 12,116  | 150,113          |
|      |      | 金額  | 162,684 | 190,879 | 210,773 | 323,965 | 316,228 | 245,953 | 211,854 | 205,875 | 263,753 | 313,447 | 292,932 | 251,128 | 2,989,471        |
|      | 元年度  | 使用量 | 3,116   | 7,048   | 9,409   | 9,678   | 13,471  | 13,462  | 10,424  | 7,650   | 10,139  | 10,501  | 13,498  | 9,800   | 118,194          |
|      |      | 金額  | 70,236  | 172,340 | 212,102 | 219,380 | 284,606 | 280,715 | 219,578 | 166,933 | 207,914 | 213,356 | 261,963 | 200,847 | 2,509,970        |
|      | 2年度  | 使用量 | 1,933   | 2,947   | 4,611   | 9,395   | 11,652  | 16,718  | 9,909   | 8,194   | 10,392  | 12,372  | 14,154  | 11,157  | 113,434          |
|      |      | 金額  | 39,490  | 66,355  | 96,925  | 186,535 | 232,694 | 317,548 | 182,890 | 142,026 | 172,972 | 201,308 | 228,913 | 186,746 | 2,054,402        |
| ガス   | 29年度 | 使用量 | 39      | 23      | 35      | 28      | 17      | 33      | 41      | 45      | 58      | 45      | 86      | 62      | 512              |
|      |      | 金額  | 5,205   | 3,493   | 4,856   | 4,084   | 2,817   | 4,694   | 5,620   | 6,049   | 7,511   | 6,014   | 10,634  | 7,965   | 68,942           |
|      | 30年度 | 使用量 | 35      | 28      | 21      | 33      | 25      | 26      | 33      | 38      | 49      | 36      | 36      | 44      | 404              |
|      |      | 金額  | 5,277   | 4,460   | 3,614   | 5,127   | 4,143   | 4,298   | 5,233   | 5,926   | 7,427   | 5,796   | 5,796   | 6,984   | 64,081           |
|      | 元年度  | 使用量 | 47      | 45      | 33      | 36      | 31      | 26      | 31      | 34      | 45      | 35      | 41      | 33      | 437              |
|      |      | 金額  | 6,915   | 6,615   | 4,971   | 5,307   | 4,716   | 3,905   | 4,493   | 4,968   | 6,368   | 5,079   | 5,816   | 4,559   | 63,712           |
|      | 2年度  | 使用量 | 3       | 0       | 3       | 1       | 2       | 2       | 2       | 2       | 5       | 8       | 2       | 7       | 37               |
|      |      | 金額  | 1,528   | 954     | 1,528   | 1,145   | 1,334   | 1,141   | 1,320   | 1,305   | 1,802   | 2,285   | 1,288   | 2,151   | 17,781           |
| 合計金額 | 29年度 | 金額  | 259,970 | 180,131 | 311,796 | 277,726 | 368,278 | 216,370 | 299,724 | 201,941 | 351,606 | 293,339 | 394,366 | 228,286 | <b>3,383,533</b> |
|      | 30年度 | 金額  | 253,394 | 195,339 | 316,914 | 329,092 | 430,101 | 250,251 | 318,214 | 211,801 | 377,209 | 319,243 | 398,454 | 258,112 | <b>3,658,124</b> |
|      | 元年度  | 金額  | 159,473 | 178,955 | 295,033 | 224,687 | 369,921 | 284,620 | 303,025 | 171,901 | 290,750 | 218,435 | 328,835 | 205,406 | <b>3,031,041</b> |
|      | 2年度  | 金額  | 61,135  | 67,309  | 132,515 | 187,680 | 290,698 | 318,689 | 253,868 | 143,331 | 242,809 | 203,593 | 294,176 | 188,897 | <b>2,384,700</b> |

川崎市有馬・野川学習支援施設 備品一覧

| 備品番号     | 品名                              | 規格                             | 単位 | 取得年月     |
|----------|---------------------------------|--------------------------------|----|----------|
| 00000012 | ピアノ                             | CS                             | 台  | 昭和49年 3月 |
| 00000689 | パンフレットスタンド                      | ライオンKS-310S A4判30スポット          | 台  | 平成21年 3月 |
| 00000690 | パンフレットスタンド                      | ライオンKS-310S A4判30スポット          | 台  | 平成21年 3月 |
| 00000691 | パンフレットスタンド                      | ライオンKS-310S A4判30スポット          | 台  | 平成21年 3月 |
| 00000692 | パンフレットスタンド                      | ライオンKS-210S A4判20スポット          | 台  | 平成21年 3月 |
| 00000693 | アンプ&ミキサーセット                     | ビクターPS-M600P                   | 組  | 平成21年 3月 |
| 00000886 | 自立式映写スクリーン                      | ウチダKP-80B                      | 台  | 平成21年 3月 |
| 00000954 | ダイヤル式耐火金庫                       | KING CROWN X-2 ㊹               | 台  | 平成21年 3月 |
| 00001212 | 丁合機                             | ホリゾンQC-S30                     | 台  | 平成21年 3月 |
| 00001276 | キャスター付展示ボード(ピンタイプ)              | トヨセットEPRK406-B+EPRT185C×2      | 組  | 平成21年 3月 |
| 00001277 | キャスター付展示ボード(ピンタイプ)              | トヨセットEPRK406-B+EPRT185C×2      | 組  | 平成21年 3月 |
| 00001278 | キャスター付展示ボード(ピンタイプ)              | トヨセットEPRK406-B+EPRT185C×2      | 組  | 平成21年 3月 |
| 00001279 | キャスター付展示ボード(ピンタイプ)              | トヨセットEPRK406-B+EPRT185C×2      | 組  | 平成21年 3月 |
| 00001280 | キャスター付展示ボード(ピンタイプ)              | トヨセットEPRK406-B+EPRT185C×2      | 組  | 平成21年 3月 |
| 00001281 | キャスター付展示ボード(ピンタイプ)              | トヨセットEPRK406-B+EPRT185C×2      | 組  | 平成21年 3月 |
| 00001590 | 作業台                             | Pica:KWS-A60                   | 台  | 平成21年 3月 |
| 00001612 | 裁断機                             | ライオンPC-134P                    | 台  | 平成21年 3月 |
| 00001613 | 紙折機                             | ホリゾンPF-P3100                   | 台  | 平成21年 3月 |
| 00001669 | 32V型液晶テレビ                       | シャープLC-32E5                    | 台  | 平成21年 3月 |
| 00001678 | 演台                              | W900、キャスター付(2ケ)、天板コードホール付、チーク柄 | 台  | 平成21年 3月 |
| 00001679 | 花台                              | W450、チーク柄                      | 台  | 平成21年 3月 |
| 00001680 | 司会台                             | W500×D370×H1000                | 台  | 昭和49年 3月 |
| 00001772 | 絵画 La Vie en rose (ラ・ヴィ・アン・ローズ) | (油彩)F100号                      | 点  | 平成24年 7月 |
| 00002688 | 脚付両面ホワイトボード(片面投影対応)             | セイコーSWE-1890R、板面W1800×H900サイズ  | 台  | 平成21年 3月 |
| 00002689 | 脚付両面ホワイトボード                     | ライオンNR-31NA、板面W1800×H900サイズ    | 台  | 平成21年 3月 |
| 00002690 | 脚付両面ホワイトボード                     | ライオンNR-31NA、板面W1800×H900サイズ    | 台  | 平成21年 3月 |
| 00002691 | 脚付両面ホワイトボード                     | ライオンNR-31NA、板面W1800×H900サイズ    | 台  | 平成21年 3月 |
| 00002692 | 脚付両面ホワイトボード                     | ライオンNR-31NA、板面W1800×H900サイズ    | 台  | 平成21年 3月 |
| 00002693 | 脚付両面ホワイトボード                     | ライオンNR-31NA、板面W1800×H900サイズ    | 台  | 平成21年 3月 |
| 00002694 | 脚付両面ホワイトボード                     | ライオンNR-32NA、板面W1200×H900サイズ    | 台  | 平成21年 3月 |
| 00002695 | 脚付両面ホワイトボード                     | ライオンNR-32NA、板面W1200×H900サイズ    | 台  | 平成21年 3月 |
| 00002696 | 脚付両面ホワイトボード                     | ライオンNR-32NA、板面W1200×H900サイズ    | 台  | 平成21年 3月 |
| 00002852 | 脚立                              | Pica:HM-C180                   | 台  | 平成21年 3月 |
| 00003121 | ダブルカセットデッキ(ラックマウント付)            | ビクターTD-W603MKⅢ                 | 台  | 平成21年 3月 |
| 00003122 | CD&MDプレーヤー(ラックマウント付)            | ビクターXU-D400MKⅡ                 | 台  | 平成21年 3月 |
| 00003459 | 片袖机(W1200幅)                     | トヨセット ASSE-127FRCG D700×H700   | 脚  | 平成21年 3月 |
| 00003565 | ワイヤレスチューナー(ラックマウント金具付)          | ビクターWT-904-B                   | 台  | 平成21年 3月 |
| 00003566 | 主電源ユニット                         | ビクターPS-P32-B                   | 台  | 平成21年 3月 |
| 00003567 | ハンド型ワイヤレスマイクロホン(ボーカル用)          | ビクターWM-P902                    | 本  | 平成21年 3月 |
| 00003568 | ハンド型ワイヤレスマイクロホン(スピーチ用)          | ビクターWM-P970                    | 本  | 平成21年 3月 |
| 00003569 | ハンド型ワイヤレスマイクロホン(スピーチ用)          | ビクターWM-P970                    | 本  | 平成21年 3月 |
| 00003570 | タイピン型ワイヤレスマイクロホン                | ビクターWM-P980及びWT-UM80           | 本  | 平成21年 3月 |
| 00003571 | ダイナミックマイクロホン                    | オーディオテクニカPRO-300               | 本  | 平成21年 3月 |
| 00003572 | ダイナミックマイクロホン                    | オーディオテクニカPRO-300               | 本  | 平成21年 3月 |
| 00003573 | ダイナミックマイクロホン                    | オーディオテクニカPRO-300               | 本  | 平成21年 3月 |
| 00003574 | ワイヤレスアンプ                        | TOA:WA-1812                    | 台  | 平成21年 3月 |
| 00003575 | ワイヤレスアンプ用チューナーユニット              | TOA:WTU-1820                   | 個  | 平成21年 3月 |
| 00003576 | ワイヤレスアンプ用チューナーユニット              | TOA:WTU-1820                   | 個  | 平成21年 3月 |
| 00003577 | ハンドマイク型ワイヤレスマイクロホン              | TOA:WM-1220                    | 本  | 平成21年 3月 |
| 00003578 | ハンドマイク型ワイヤレスマイクロホン              | TOA:WM-1220                    | 本  | 平成21年 3月 |
| 00003579 | ツープース型ワイヤレスマイクロホン               | TOA:WM-1320                    | 本  | 平成21年 3月 |
| 00003580 | 収納式スライドトレイ付アジャスタブル映写スタンド        | オーロラAS-700                     | 台  | 平成21年 3月 |
| 00003651 | ノートパソコン                         | FMVNF720W                      | 台  | 平成21年12月 |
| 00004339 | 事務机(片袖)                         | W1200×D700×H700                | 脚  | 平成26年 2月 |
| 00004367 | ベルトパーテーション                      | セイコーAP-BR281赤                  | 台  | 平成21年 3月 |
| 00004368 | ベルトパーテーション                      | セイコーAP-BR281赤                  | 台  | 平成21年 3月 |
| 00004369 | ベルトパーテーション                      | セイコーAP-BR281赤                  | 台  | 平成21年 3月 |
| 00004370 | ベルトパーテーション                      | セイコーAP-BR281赤                  | 台  | 平成21年 3月 |
| 00004371 | ベルトパーテーション                      | セイコーAP-BR281赤                  | 台  | 平成21年 3月 |
| 00004382 | 畳マット                            | オリバーKON-T002                   | 枚  | 平成21年 3月 |
| 00004383 | 畳マット                            | オリバーKON-T002                   | 枚  | 平成21年 3月 |
| 00004384 | 畳マット                            | オリバーKON-T002                   | 枚  | 平成21年 3月 |

|          |               |                              |   |          |
|----------|---------------|------------------------------|---|----------|
| 00004404 | パネル           | ライオン PS-C1512N               | 台 | 平成21年 5月 |
| 00004657 | スタッキングチェア収納台車 | アイリスチトセFNT用                  | 台 | 平成21年 3月 |
| 00004658 | スタッキングチェア収納台車 | アイリスチトセFNT用                  | 台 | 平成21年 3月 |
| 00004659 | スタッキングチェア収納台車 | アイリスチトセFNT用                  | 台 | 平成21年 3月 |
| 00004660 | スタッキングチェア収納台車 | アイリスチトセFNT用                  | 台 | 平成21年 3月 |
| 00004661 | スタッキングチェア収納台車 | アイリスチトセFNT用                  | 台 | 平成21年 3月 |
| 00004662 | スタッキングチェア収納台車 | アイリスチトセFNT用                  | 台 | 平成21年 3月 |
| 00004663 | スタッキングチェア収納台車 | アイリスチトセFNT用                  | 台 | 平成21年 3月 |
| 00004665 | キャンパスかご付台車    | サカエSC-SSG-2                  | 台 | 平成21年 3月 |
| 00004701 | スタッキングチェア台車   | アイリスチトセ(FNT用)                | 台 | 平成21年10月 |
| 00004702 | スタッキングチェア台車   | アイリスチトセ(FNT用)                | 台 | 平成21年10月 |
| 00004703 | スタッキングチェア台車   | ライオン(T-15)                   | 台 | 平成21年10月 |
| 00005076 | 卓球台           | 18LT-92226                   | 台 | 平成22年 3月 |
| 00005399 | 卓球台           | 18LT-922226 セパレート式           | 台 | 平成25年 4月 |
| 00005400 | 卓球台           | 18LT-922226 セパレート式           | 台 | 平成25年 4月 |
| 00005401 | 卓球台           | 18LT-922226 セパレート式           | 台 | 平成25年 4月 |
| 00005402 | 卓球台           | 18LT-922226 セパレート式           | 台 | 平成25年 4月 |
| 00005431 | 折りたたみ机        | W1800×D450×H700(展開時)、真ん中2つ折  | 脚 | 昭和49年 3月 |
| 00005432 | 折りたたみ机        | W1800×D450×H700(展開時)、真ん中2つ折  | 脚 | 昭和49年 3月 |
| 00005433 | 折りたたみ机        | W1800×D450×H700(展開時)、真ん中2つ折  | 脚 | 昭和49年 3月 |
| 00005434 | 折りたたみ机        | W1800×D450×H700(展開時)、真ん中2つ折  | 脚 | 昭和49年 3月 |
| 00005435 | 折りたたみ机        | W1800×D450×H700(展開時)、真ん中2つ折  | 脚 | 昭和49年 3月 |
| 00005438 | 折りたたみ机        | W1800×D450×H700(展開時)、真ん中2つ折  | 脚 | 昭和49年 3月 |
| 00005439 | 折りたたみ机        | W1800×D750×H700、脚折りたたみ式      | 脚 | 昭和49年 3月 |
| 00005440 | 折りたたみ机        | W1800×D750×H700、脚折りたたみ式      | 脚 | 昭和49年 3月 |
| 00005441 | 折りたたみ机        | W1800×D750×H700、脚折りたたみ式      | 脚 | 昭和49年 3月 |
| 00005442 | 折りたたみ机        | W1800×D750×H700、脚折りたたみ式      | 脚 | 昭和49年 3月 |
| 00007226 | 紙パック式業務用掃除機   | 日立CV-G95K                    | 台 | 平成21年 3月 |
| 00007227 | 紙パック式業務用掃除機   | 日立CV-G95K                    | 台 | 平成21年 3月 |
| 00007867 | レターケース        | W855×D380×H980               | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00007868 | レターケース        | W900×D450×H720               | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00009157 | 10人用更衣ロッカー    | トヨセットULA-10N                 | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010005 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010006 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010007 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010008 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010009 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010010 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010011 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010012 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010013 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010014 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010015 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010016 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010017 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010018 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010019 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010020 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010021 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010022 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010023 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010024 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010025 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010026 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010027 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010028 | 並行スタックテーブル3人用 | 岡村 8184CA-MG16               | 台 | 平成21年 3月 |
| 00010132 | 会議用テーブル       | W1500×D750×H700、片側キャスター脚、半円型 | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00010133 | 会議用テーブル       | W1500×D750×H700、片側キャスター脚、半円型 | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00010134 | 会議用テーブル       | W1500×D750×H700、片側キャスター脚、半円型 | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00010135 | 会議用テーブル       | W1500×D750×H700、片側キャスター脚、半円型 | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00010136 | 会議用テーブル       | W1800×D750、片側キャスター脚、左1/4楕円型  | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00010137 | 会議用テーブル       | W1800×D750、片側キャスター脚、左1/4楕円型  | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00010138 | 会議用テーブル       | W1800×D750、片側キャスター脚、左1/4楕円型  | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00010139 | 会議用テーブル       | W1800×D750、片側キャスター脚、左1/4楕円型  | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00010140 | 会議用テーブル       | W1800×D750、片側キャスター脚、左1/4楕円型  | 脚 | 平成21年 3月 |

|          |                         |                                |   |          |
|----------|-------------------------|--------------------------------|---|----------|
| 00010141 | 会議用テーブル                 | W1800×D750、片側キャスター脚、左1／4楕円型    | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00010142 | 会議用テーブル                 | W1800×D750、片側キャスター脚、右1／4楕円型    | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00010143 | 会議用テーブル                 | W1800×D750、片側キャスター脚、右1／4楕円型    | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00010144 | 会議用テーブル                 | W1800×D750、片側キャスター脚、右1／4楕円型    | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00010145 | 会議用テーブル                 | W1800×D750、片側キャスター脚、右1／4楕円型    | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00010146 | 会議用テーブル                 | W1800×D750、片側キャスター脚、右1／4楕円型    | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00010147 | 会議用テーブル                 | W1800×D750、片側キャスター脚、右1／4楕円型    | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00012909 | キッチンボード                 | トヨセット GS-S600R、W600×D396×H1800 | 台 | 平成21年 3月 |
| 00012910 | キッチンボード                 | トヨセット GS-S600R、W600×D396×H1800 | 台 | 平成21年 3月 |
| 00012916 | ベース付オープンシステム棚           | コクヨBWU-K75/S5                  | 台 | 平成21年 3月 |
| 00012917 | 軽量棚                     | クリエイト O-86C                    | 台 | 平成21年 3月 |
| 00012918 | 軽量棚                     | クリエイト O-86C                    | 台 | 平成21年 3月 |
| 00012919 | 軽量棚                     | クリエイト O-86C                    | 台 | 平成21年 3月 |
| 00012920 | 軽量棚                     | クリエイト O-86C                    | 台 | 平成21年 3月 |
| 00012921 | 軽量棚                     | クリエイト O-75C                    | 台 | 平成21年 3月 |
| 00012922 | EIA規格対応スチール扉付木製オーディオラック | オーロラEIA-24BS                   | 台 | 平成21年 3月 |
| 00012956 | 軽量棚                     | W880×D455×H1800                | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00012957 | 軽量棚                     | W880×D455×H1800                | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00012958 | 軽量棚                     | W880×D455×H1800                | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00013246 | ノートパソコン                 | EPSON Endeavor NJ3100          | 台 | 平成22年 3月 |
| 00013247 | ノートパソコン                 | EPSON Endeavor NJ3100          | 台 | 平成22年 3月 |
| 00013248 | ノートパソコン                 | EPSON Endeavor NJ3100          | 台 | 平成22年 3月 |
| 00013249 | ノートパソコン                 | EPSON Endeavor NJ3100          | 台 | 平成22年 3月 |
| 00013250 | ノートパソコン                 | EPSON Endeavor NJ3100          | 台 | 平成22年 3月 |
| 00013251 | ノートパソコン                 | EPSON Endeavor NJ3100          | 台 | 平成22年 3月 |
| 00013252 | ノートパソコン                 | EPSON Endeavor NJ3100          | 台 | 平成22年 3月 |
| 00013253 | ノートパソコン                 | EPSON Endeavor NJ3100          | 台 | 平成22年 3月 |
| 00013254 | ノートパソコン                 | EPSON Endeavor NJ3100          | 台 | 平成22年 3月 |
| 00013255 | ノートパソコン                 | EPSON Endeavor NJ3100          | 台 | 平成22年 3月 |
| 00013256 | ノートパソコン                 | EPSON Endeavor NJ3100          | 台 | 平成22年 3月 |
| 00013257 | ノートパソコン                 | EPSON Endeavor NJ3100          | 台 | 平成22年 3月 |
| 00013258 | ノートパソコン                 | EPSON Endeavor NJ3100          | 台 | 平成22年 3月 |
| 00013259 | ノートパソコン                 | EPSON Endeavor NJ3100          | 台 | 平成22年 3月 |
| 00013260 | ノートパソコン                 | EPSON Endeavor NJ3100          | 台 | 平成22年 3月 |
| 00014760 | 2段調理対応オープン電子レンジ         | シャープRE-S30A-W                  | 台 | 平成21年 3月 |
| 00014761 | ノンフロン冷凍冷蔵庫              | SJ-F500R-H                     | 台 | 平成21年 3月 |
| 00014807 | ガス炊飯器                   | リンナイRR-40S1                    | 台 | 平成21年 3月 |
| 00025786 | ブックトラック                 | マルゼン 5011Y                     | 台 | 平成21年 3月 |
| 00025787 | ブックトラック                 | マルゼン 5009R                     | 台 | 平成21年 3月 |
| 00025788 | ブックトラック                 | マルゼン 5009Y                     | 台 | 平成21年 3月 |
| 00025795 | 車イス対応スライドテーブル付記載台       | コクヨTV-YT33NN                   | 台 | 平成21年 3月 |
| 00025796 | 傘立て                     | セイコーUW-135W、オープンタイプ、48本用       | 台 | 平成21年 3月 |
| 00025797 | 傘立て                     | セイコーUW-135W、オープンタイプ、48本用       | 台 | 平成21年 3月 |
| 00025798 | 傘立て                     | セイコーUW-135W、オープンタイプ、48本用       | 台 | 平成21年 3月 |
| 00025799 | 傘立て                     | セイコーUW-135W、オープンタイプ、48本用       | 台 | 平成21年 3月 |
| 00025800 | 実習教示ミラー                 | ウチダYM-38                       | 台 | 平成21年 3月 |
| 00025801 | 折りたたみ式ポータブルステージ(内折れ式)   | ライオンNO. 484A、W2400×D1200×H400  | 台 | 平成21年 3月 |
| 00025802 | 折りたたみ式ポータブルステージ(内折れ式)   | ライオンNO. 484A、W2400×D1200×H400  | 台 | 平成21年 3月 |
| 00025803 | 折りたたみ式ポータブルステージ(内折れ式)   | ライオンNO. 484A、W2400×D1200×H400  | 台 | 平成21年 3月 |
| 00025804 | 折りたたみ式ポータブルステージ(内折れ式)   | ライオンNO. 484A、W2400×D1200×H400  | 台 | 平成21年 3月 |
| 00025805 | 折りたたみ式ポータブルステージ(内折れ式)   | ライオンNO. 484A、W2400×D1200×H400  | 台 | 平成21年 3月 |
| 00025806 | ポータブルステージ用ステップ          | ライオンNO. 200、H400用              | 台 | 平成21年 3月 |
| 00025807 | ポータブルステージ用ステップ          | ライオンNO. 200、H400用              | 台 | 平成21年 3月 |
| 00025925 | 姿見                      | 和室用                            | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00026032 | 水道直結式ウォータークーラー          | HITATI RW-223PD 自動洗浄機能付        | 台 | 平成21年 8月 |
| 00036047 | スチール書庫                  | ライオン456-10、W880×D400×H810      | 台 | 平成21年 3月 |
| 00036104 | 引き出し型書庫                 | W900×D450×H1100                | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00036105 | 引き出し型書庫                 | W900×D450×H1100                | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00036106 | 両開き型書庫                  | W900×D450×H1100                | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00036107 | 両開き型書庫                  | W900×D450×H1100                | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00036108 | 両開き型書庫                  | W900×D450×H1100                | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00036914 | ノート型パソコン収納キャビネット        | CAI-CAB22                      | 台 | 平成22年 3月 |
| 00044660 | ワークテーブル                 | トヨセットSWP-975MI                 | 台 | 平成21年 3月 |
| 00044661 | ワンタッチ移動式ワークテーブル         | トヨセットSWRU-1590-II              | 台 | 平成21年 3月 |
| 00044662 | ワンタッチ移動式ワークテーブル         | トヨセットSWRU-1590-II              | 台 | 平成21年 3月 |



[illegible]

|          |                  |                                |   |          |
|----------|------------------|--------------------------------|---|----------|
| 00044753 | 平行スタックテーブル       | トヨセットSTR1860W+STR18T           | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044754 | 平行スタックテーブル       | トヨセットSTR1860W+STR18T           | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044755 | 平行スタックテーブル       | トヨセットSTR1860W+STR18T           | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044756 | 平行スタックテーブル       | トヨセットSTR1860W+STR18T           | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044757 | 平行スタックテーブル       | トヨセットSTR1860W+STR18T           | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044758 | 平行スタックテーブル       | トヨセットSTR1860W+STR18T           | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044759 | 平行スタックテーブル       | トヨセットSTR1860W+STR18T           | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044760 | 平行スタックテーブル       | トヨセットSTR1860W+STR18T           | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044761 | 平行スタックテーブル       | トヨセットSTR1860W+STR18T           | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044762 | 平行スタックテーブル       | トヨセットSTR1860W+STR18T           | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044763 | 平行スタックテーブル       | トヨセットSTR1860W+STR18T           | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044764 | 平行スタックテーブル       | トヨセットSTR1860W+STR18T           | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044765 | 平行スタックテーブル       | トヨセットSTR1860W+STR18T           | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044766 | 授乳イス             | オリバーSCJ-6123                   | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044767 | サイドテーブル          | オリバーSTL-339・N2・TC              | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044776 | 4人掛けベンチ          | セイコーRD-44V-BU、W1980×D480×SH405 | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044777 | 4人掛けベンチ          | セイコーRD-44V-BU、W1980×D480×SH405 | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044778 | 3人掛けロビーベンチ       | トヨセットLA60-18V-B                | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044779 | 3人掛けロビーベンチ       | トヨセットLA60-18V-B                | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044780 | 3人掛けロビーベンチ       | トヨセットLA60-18V-B                | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044781 | 教卓               | ライオンLLS-4000-H90               | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044782 | 教卓               | ライオンLLS-4000-H90               | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044783 | 教卓               | ライオンLLS-4000-H90               | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044784 | 大型TVテーブル(電源5個口付) | オーロラM-TV85LEB                  | 台 | 平成21年 3月 |
| 00044807 | 木製丸テーブル          | Φ570×H470、オリバーSTX-200・TD       | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044808 | 木製丸テーブル          | Φ570×H470、オリバーSTX-200・TD       | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044809 | 木製丸テーブル          | Φ570×H470、オリバーSTX-200・TD       | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044810 | 木製丸テーブル          | Φ570×H470、オリバーSTX-200・TD       | 脚 | 平成21年 3月 |
| 00044859 | ロッカー             | W900×D515×H1790                | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00044860 | ロッカー             | W900×D515×H1790                | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00044861 | ロッカー             | W900×D515×H1790                | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00044862 | ロッカー             | W900×D515×H1790                | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00044863 | フラワーボックス         | 木製                             | 脚 | 昭和49年 3月 |
| 00044864 | フラワーボックス         | 木製                             | 脚 | 昭和49年 3月 |
| 00044865 | ロッカー             | W455×D515×H1790                | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00044866 | ロッカー             | W455×D515×H1790                | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00044867 | ロッカー             | W455×D515×H1790                | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00044868 | ロッカー             | W455×D515×H1790                | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00044869 | ロッカー             | W455×D515×H1790                | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00044870 | ロッカー             | W455×D515×H1790                | 台 | 昭和49年 3月 |
| 00044871 | ロッカー             | W455×D515×H1790                | 台 | 昭和49年 3月 |